

茨木市次世代育成支援に関する ニーズ調査結果報告書

平成 26 年3月

茨 木 市

目 次

I. 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	2
2 調査概要.....	2
3 報告書の見方.....	2
II. 調査結果（就学前児童・小学生）.....	3
1 ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて.....	4
2 平日に定期的に利用している施設やサービスについて.....	23
3 学童保育の利用について.....	26
4 病気の際の対応について.....	32
5 平日に定期的に利用したい施設やサービスについて.....	38
6 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日の利用希望について.....	39
7 仕事と子育ての両立について.....	41
8 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	50
9 子どもを預かるサービスの不定期的な利用について.....	55
10 地域の子育て支援サービスの利用状況について.....	60
11 市役所などへの要望について.....	65
12 子どもの生活習慣について.....	68
13 子育てを支援する生活環境や子どもの安全確保について.....	69
14 普段の過ごし方について.....	71
15 地域での自然体験などへの参加について.....	72
16 子育てに対する意識について.....	75
III. 調査結果（中高生）.....	83

I . 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「茨木市次世代育成支援行動計画（第3期）」（計画期間：平成27年～平成31年）を策定する資料として、本市における、教育・保育、子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に、実施しました。

2 調査概要

- 調査地域：茨木市全域
- 調査対象者：茨木市内在住の就学前児童の保護者
茨木市内在住の小学生の保護者
中学生・高校生本人
- 抽出方法：住民基本台帳より、就学前児童の保護者 2,000 人、小学生の保護者 2,000 人の合計 4,000 人を無作為抽出
茨木市立中学校全 14 校 2 年生各校 1 クラス、大阪府立高等学校 6 校 2 年生各校 2 クラス、支援学校高等部 2 年生
- 調査方法：郵送配布・郵送回収による郵送調査法
中高生用調査については学校を通じて直接配布、直接回収
- 調査期間：平成 25 年 12 月 11 日（水）～平成 25 年 12 月 26 日（木）
- 回収率：

調査票	配布数 (件)	回収数 (件)	回収率 (件)
就学前児童用調査	2,000	1,034	51.7%
小学生用調査	2,000	958	47.9%
合計	4,000	1,992	49.8%

中学生・高校生については計 973 人から回収

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長文は簡略化している場合があります。

Ⅱ. 調査結果

(就学前児童・小学生)

1 ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて

(1) お住まいの小学校区〈単数回答〉〔就学前児童・小学生…問1〕

お住まいの小学校区について、就学前児童では、「春日」が6.8%、次いで「天王」が5.7%となっています。小学生では、「彩都西」が7.2%、次いで「中条」が6.6%となっています。

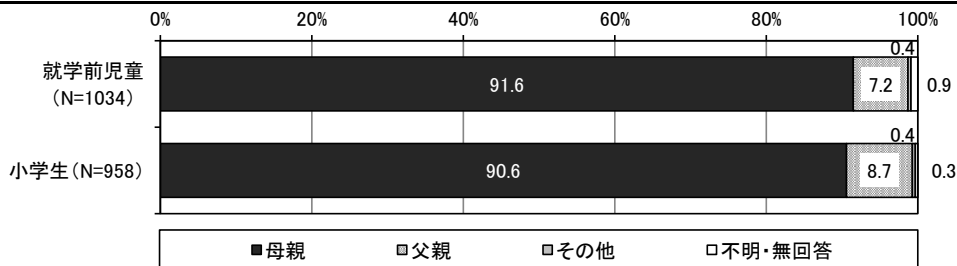
	茨木	春日	春日丘	三島	中条	玉櫛	安威	玉島	福井	清溪	忍頂寺	大池	豊川	中津	東	水尾	郡山
就学前児童 (N=1034)	4.6	6.8	1.8	3.3	5.5	3.4	0.6	2.7	2.4	0.1	0.1	4.6	0.7	3.6	3.0	4.7	1.0
小学生 (N=958)	4.1	4.5	2.9	3.2	6.6	2.7	2.4	3.2	1.3	0	0.3	5.3	0.7	3.7	4.2	5.2	0.8

	太田	天王	葦原	郡	庄栄	沢池	畑田	山手台	耳原	穂積	白川	東奈良	西	西河原	彩都西	その他	無不明答・
就学前児童 (N=1034)	4.4	5.7	3.3	1.9	2.1	3.5	2.4	2.9	4.0	2.3	2.4	3.0	1.6	1.2	5.5	2.7	2.0
小学生 (N=958)	6.4	5.1	2.8	1.9	3.2	3.9	1.4	2.2	2.3	3.7	2.8	3.3	1.6	0.5	7.2	0.3	0.3

※その他には、小学校区が判別できない例も含まれます

(2) 調査票の回答者〈単数回答〉〔就学前児童・小学生…問2〕

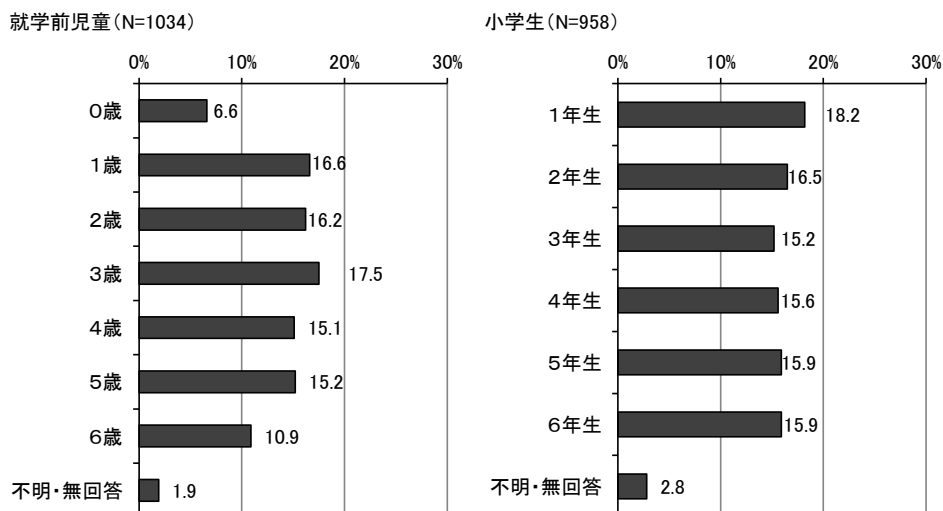
調査票の回答者について、就学前児童、小学生ともに「母親」が最も高く、それぞれ91.6%、90.6%となっています。



(3) 対象の子どもの年齢と学年〈数量回答〉〔就学前児童・小学生…問3〕

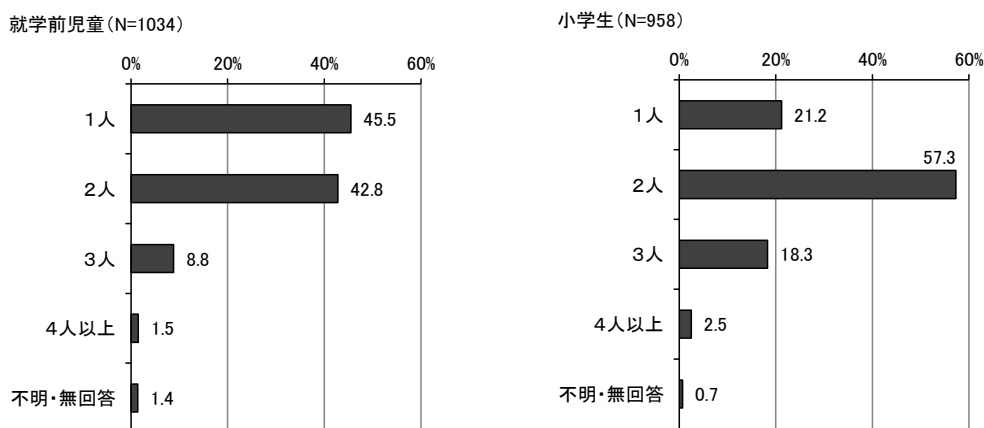
就学前児童は、「3歳」が17.5%、「1歳」が16.6%、「2歳」が16.2%となっています。

小学生は、「1年生」が18.2%、「2年生」が16.5%、「5年生」と「6年生」がともに15.9%となっています。

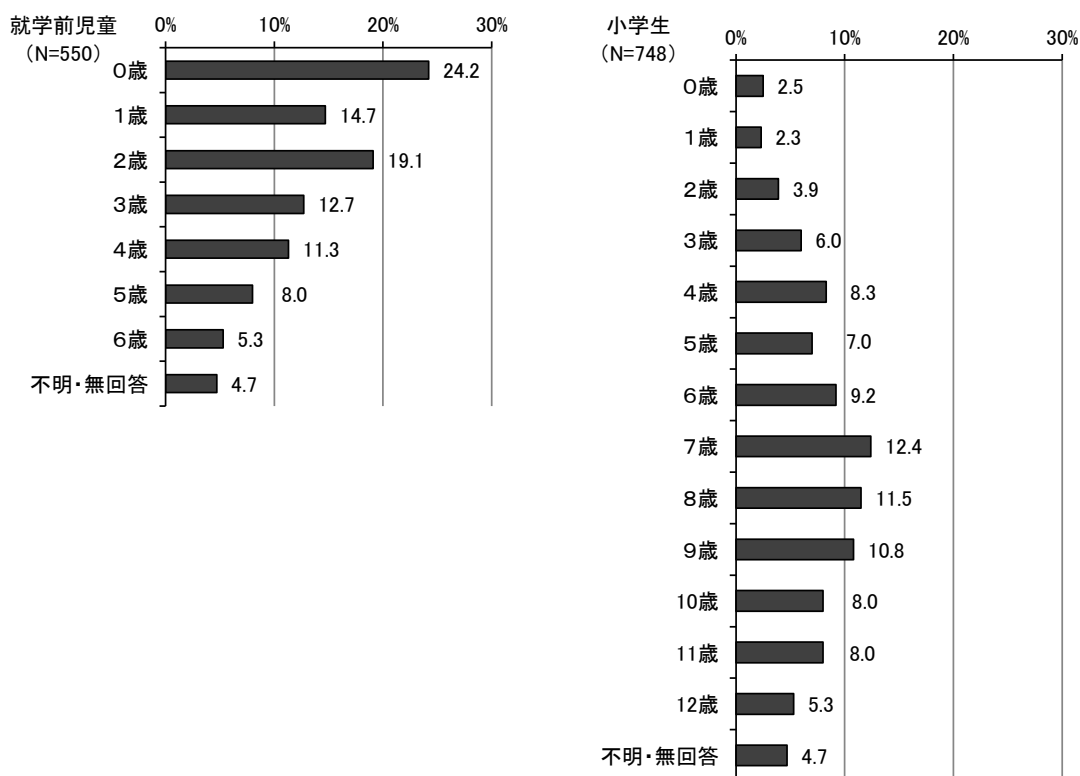


(4) 子どもの人数と末子の年齢〈数量回答〉〔就学前児童・小学生…問4〕

子どもの人数について、就学前児童では、「1人」が最も高く、45.5%となっています。小学生では、「2人」が最も高く、57.3%となっています。

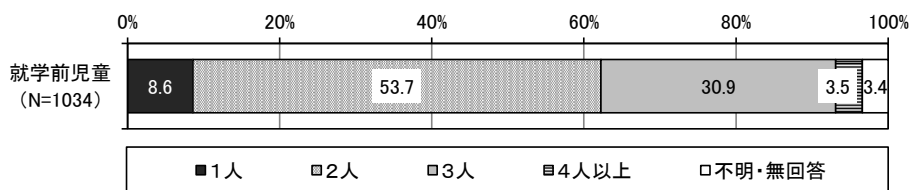


末子の年齢について、就学前児童では「0歳」が最も高く、24.2%となっています。小学生では「7歳」が最も高く、12.4%となっています。



(5) 希望の子どもの人数〈数量回答〉〔就学前児童…問5〕

希望の子どもの人数についてみると、「2人」が53.7%、「3人」が30.9%となっています。

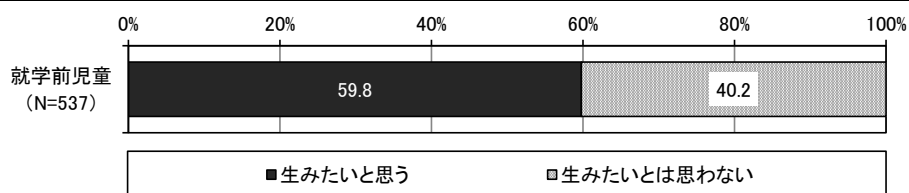


希望するお子さんの数が現在のお子さんの数より多い方

(6) 現在の環境においても、もう1人以上子どもを生みたいか〈単数回答〉

〔就学前児童…問6〕

現在の環境においても、もう1人以上子どもを生みたいかについては、「生みたいと思う」が59.8%、「生みたいとは思わない」が40.2%となっています。



※除不で表示

(6) で「生みたいとは思わない」を選んだ方

(7) どのような環境が整えば、もう1人以上子どもを生みたいか〈単数回答〉

〔就学前児童…問6-1〕

どのような環境が整えば、もう1人以上子どもを生みたいかについては、「収入が増えれば生みたい」が42.1%と最も高くなっています。

ブロック別にみると、すべてのブロックで「収入が増えれば生みたい」が最も高くなっています。

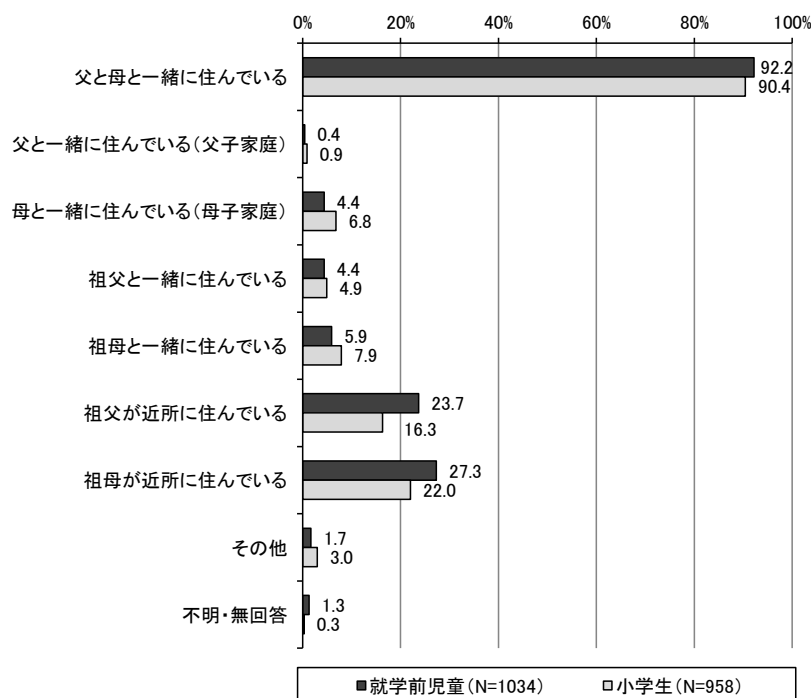
ブロック別 × 子どもを生みたい環境〔就学前児童〕

上段:度数	合計	保育所など 子どもを預 かってくれる 環境が整え ば生みたい	収入が増え れば生みた い	働くところが 見つければ 生みたい	子どもを教 育してくれる 施設が充実 していれば 生みたい	家族の理解 が進めば生 みたい	その他	不明・無回 答
下段:%								
合計	216 100.0	40 18.5	91 42.1	2 0.9	6 2.8	14 6.5	56 25.9	7 3.2
中央	37 100.0	10 27.0	13 35.1	0 0.0	0 0.0	3 8.1	11 29.7	0 0.0
東	43 100.0	5 11.6	18 41.9	1 2.3	0 0.0	3 7.0	13 30.2	3 7.0
西	44 100.0	7 15.9	17 38.6	1 2.3	3 6.8	2 4.5	13 29.5	1 2.3
南	48 100.0	12 25.0	17 35.4	0 0.0	1 2.1	5 10.4	12 25.0	1 2.1
北	39 100.0	5 12.8	23 59.0	0 0.0	2 5.1	1 2.6	6 15.4	2 5.1
その他	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
不明・無回 答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

その他	件数	その他	件数
母親が年齢的に無理	26	子どもを預かる環境の充実	5
母親の健康上の問題	7	医療費の助成、母親の育児援助制度等の充実	5
余裕がない	6	家族の協力があれば生みたい	2
今の人数で満足	5		

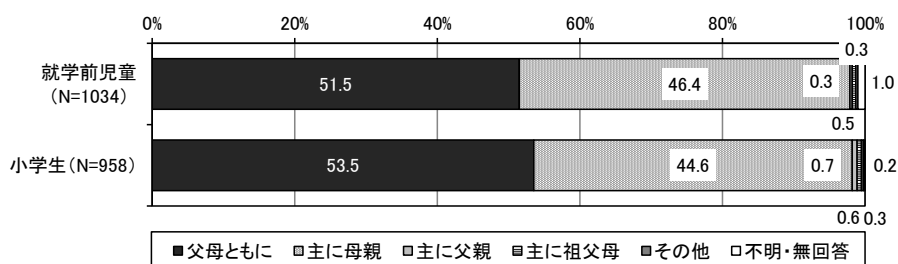
(8) 一緒に住んでいる方〈複数回答〉〔就学前児童…問7、小学生…問5〕

一緒に住んでいる方について、就学前児童、小学生ともに「父と母と一緒に住んでいる」が最も高く、それぞれ92.2%、90.4%となっていて、次いで「祖母が近所に住んでいる」が27.3%、22.0%となっています。



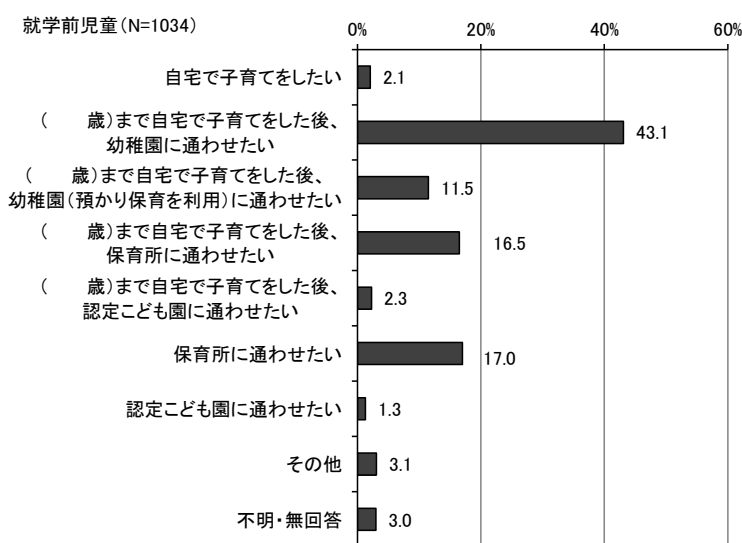
(9) 子育てや教育を主に行っている方〈単数回答〉〔就学前児童…問8、小学生…問6〕

子育てや教育を主に行っている方について、就学前児童、小学生ともに「父母ともに」が最も高く、それぞれ51.5%、53.5%となっていて、次いで「主に母親」が46.4%、44.6%となっています。



(10) 希望する子育ての環境〈単数回答〉〔就学前児童…問9〕

希望する子育ての環境については、「自宅で子育てをした後、幼稚園に通わせたい」が43.1%と最も高く、次いで「保育所に通わせたい」が17.0%となっています。



※預かり保育…通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、子どもを預かってもらうサービス

施設に通わせるまで自宅で子育てをする子どもの年齢

施設に通わせるまで自宅で子育てをする子どもの年齢については、幼稚園、幼稚園(預かり保育を利用)、認定こども園では「3歳」が最も高くなっています。また、保育所については、「1歳」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明・無回答
合計	760	2	84	124	444	94	6	3	3
	100	0.3	11.1	16.3	58.4	12.4	0.8	0.4	0.4
()歳まで自宅で子育てをした後、幼稚園に通わせたい	446	0	1	49	316	73	4	1	2
	100	0.0	0.2	11.0	70.9	16.4	0.9	0.2	0.4
()歳まで自宅で子育てをした後、幼稚園(預かり保育を利用)に通わせたい	119	0	2	19	78	18	2	0	0
	100	0.0	1.7	16.0	65.5	15.1	1.7	0.0	0.0
()歳まで自宅で子育てをした後、保育所に通わせたい	171	2	76	48	40	2	0	2	1
	100	1.2	44.4	28.1	23.4	1.2	0.0	1.2	0.6
()歳まで自宅で子育てをした後、認定こども園に通わせたい	24	0	5	8	10	1	0	0	0
	100	0.0	20.8	33.3	41.7	4.2	0.0	0.0	0.0

希望する子育ての環境 × 家庭類型別〔就学前児童〕

家庭類型別にみると、『ひとり親』では「保育所に通わせたい」、『フルタイム共働きの家庭』では「(歳)まで自宅で子育てをした後、保育所に通わせたい」、『フルタイム・パートタイム共働きの家庭』では同率で「(歳)まで自宅で子育てをした後、幼稚園に通わせたい」と「保育所に通わせたい」が最も高くなっています。『専業主婦(夫)の家庭』『その他』では「(歳)まで自宅で子育てをした後、幼稚園に通わせたい」が、それぞれ最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	自宅で子育てをした い	(歳) まで自宅で 子育てをした 後、幼稚園 に通わせ たい	(歳) まで自宅で 子育てをした 後、幼稚園 (預かり 保育を利用) に通わ せたい	(歳) まで自宅で 子育てをした 後、保育 所に通わせ たい	(歳) まで自宅で 子育てをした 後、認定 こども園に 通わせたい	保育所に通 わせたい	認定こども 園に通わせ たい	その他	不明・無回 答
合計	1,034 100.0	22 2.1	446 43.1	119 11.5	171 16.5	24 2.3	176 17.0	13 1.3	32 3.1	31 3.0
ひとり親	66 100.0	- -	19 28.8	5 7.6	10 15.2	- -	21 31.8	- -	6 9.1	5 7.6
フルタイム共働きの家庭	227 100.0	4 1.8	27 11.9	13 5.7	86 37.9	10 4.4	70 30.8	7 3.1	8 3.5	2 0.9
フルタイム・パートタイム共働きの家庭	120 100.0	2 1.7	35 29.2	16 13.3	16 13.3	2 1.7	35 29.2	3 2.5	7 5.8	4 3.3
専業主婦(夫)の家庭	442 100.0	10 2.3	288 65.2	62 14.0	30 6.8	10 2.3	26 5.9	3 0.7	5 1.1	8 1.8
その他	9 100.0	- -	4 44.4	- -	3 33.3	- -	1 11.1	- -	- -	1 11.1
不明・無回答	170 100.0	6 3.5	73 42.9	23 13.5	26 15.3	2 1.2	23 13.5	- -	6 3.5	11 6.5

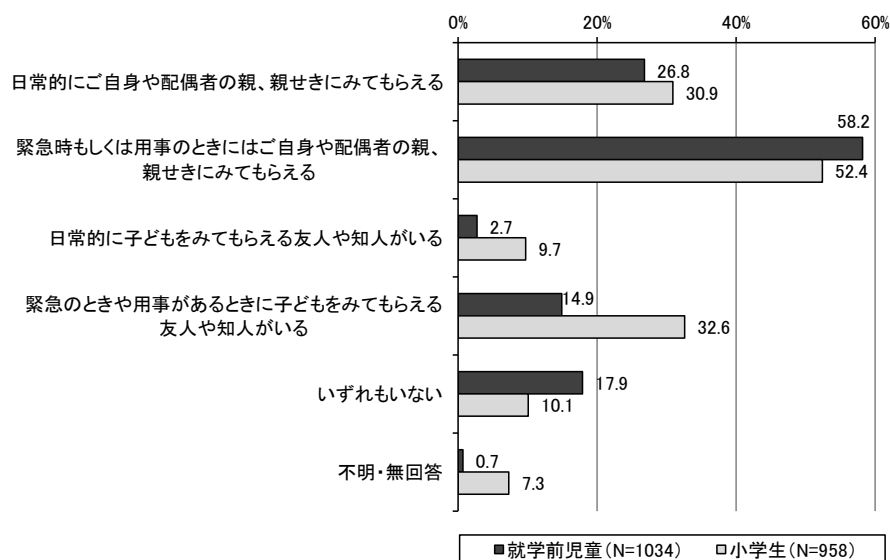
施設に通わせるまで自宅で子育てをする子どもの年齢 × 家庭類型別〔就学前児童〕

家庭類型別にみると、『フルタイム共働きの家庭』では「1歳」が最も高くなっています。それ以外では「3歳」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明・無 回答
合計	760 100.0	2 0.3	84 11.1	124 16.3	444 58.4	94 12.4	6 0.8	3 0.4	3 0.4
ひとり親	34 100.0	0 0.0	4 11.8	4 11.8	21 61.8	3 8.8	1 2.9	1 2.9	0 0.0
フルタイム共働きの家庭	136 100.0	2 1.5	51 37.5	32 23.5	45 33.1	3 2.2	0 0.0	2 1.5	1 0.7
フルタイム・パートタイム共働きの家庭	69 100.0	0 0.0	8 11.6	11 15.9	40 58.0	10 14.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
専業主婦(夫)の家庭	390 100.0	0 0.0	8 2.1	59 15.1	267 68.5	51 13.1	3 0.8	0 0.0	2 0.5
その他	7 100.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	4 57.1	- -	1 14.3	0 0.0	0 0.0
不明・無回答	124 100.0	0 0.0	12 9.7	17 13.7	67 54.0	27 21.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0

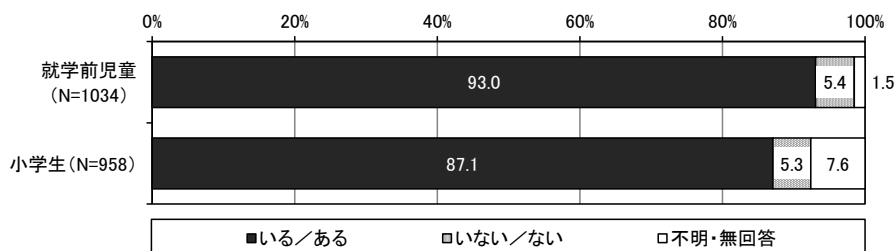
(11) 日頃、子どもの面倒をみてもらえる人〈複数回答〉〔就学前児童…問 10、小学生…問 7〕

お子さんの面倒をみてもらえる人については、就学前児童、小学生ともに「緊急時もしくは用事的时候にはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が最も高く、それぞれ58.2%、52.4%となっています。次いで、就学前児童では「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が26.8%、小学生では「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が32.6%となっています。



(12) 子育てや教育についての相談先の有無〈単数回答〉〔就学前児童…問 11、小学生…問 8〕

相談先の有無については、就学前児童、小学生ともに「いる／ある」が最も高く、それぞれ93.0%、87.1%となっています。



子育てや教育についての相談先の有無 × 家庭類型別〔就学前児童〕

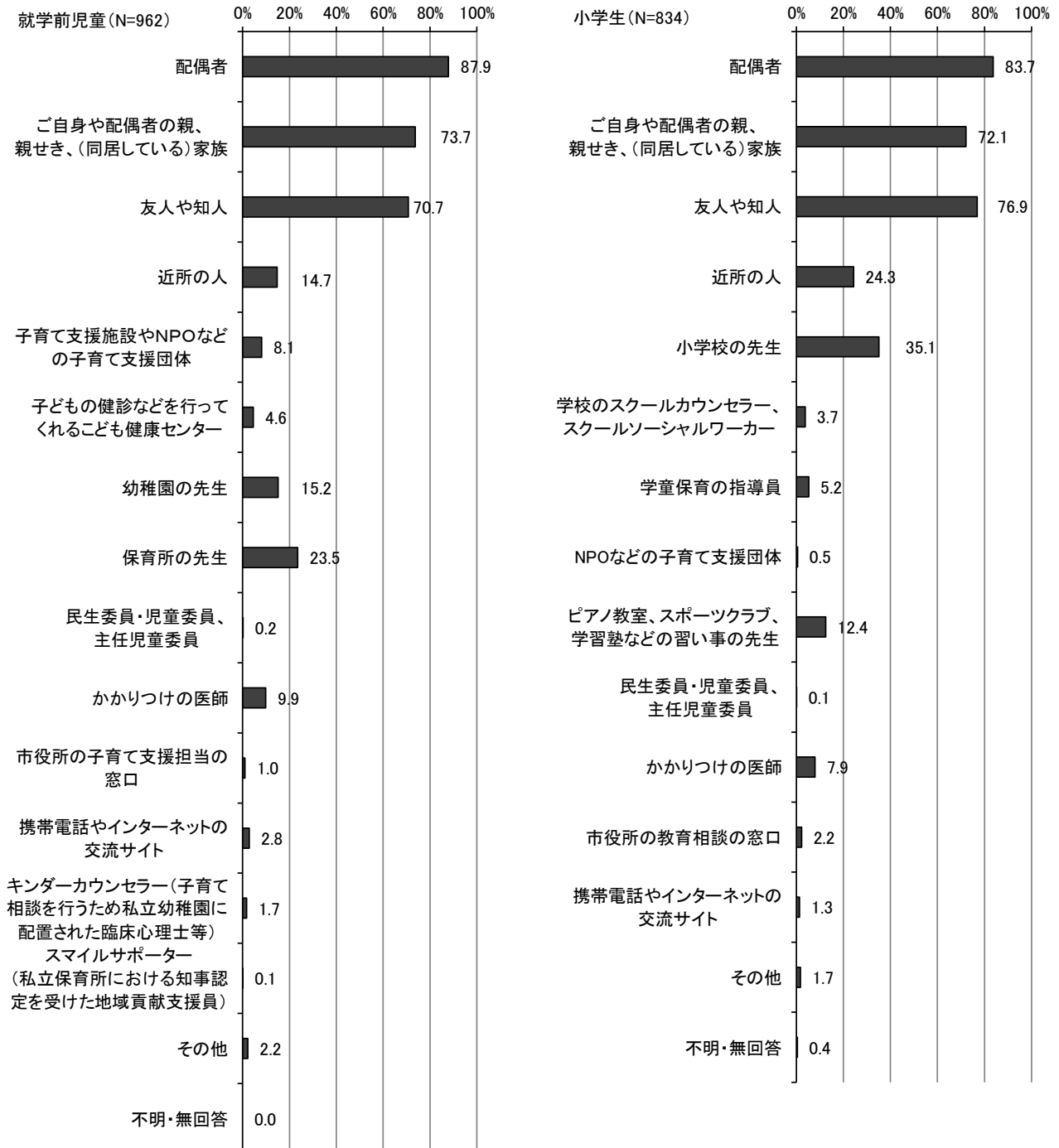
家庭類型別にみると、「いる／ある」が家庭類型に関わらず最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	いる／ある	いない／ない	不明・無回答
合計	1,034 100.0	962 93.0	56 5.4	16 1.5
ひとり親	66 100.0	62 93.9	3 4.5	1 1.5
フルタイム 共働きの家庭	227 100.0	211 93.0	14 6.2	2 0.9
フルタイム・パート タイム共働きの家庭	120 100.0	116 96.7	3 2.5	1 0.8
専業主婦（夫）の家 庭	442 100.0	414 93.7	25 5.7	3 0.7
その他	9 100.0	7 77.8	2 22.2	- -
不明・無回答	170 100.0	152 89.4	9 5.3	9 5.3

(12) で「いる／ある」を選んだ方

(13) 相談先〈単数回答〉〔就学前児童…問 11-1、小学生…問 8-1〕

相談先については、就学前児童、小学生ともに「配偶者」が最も高く、それぞれ 87.9%、83.7% となっています。次いで、就学前児童では「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族」が 73.7%、小学生では「友人や知人」が 76.9% となっています。

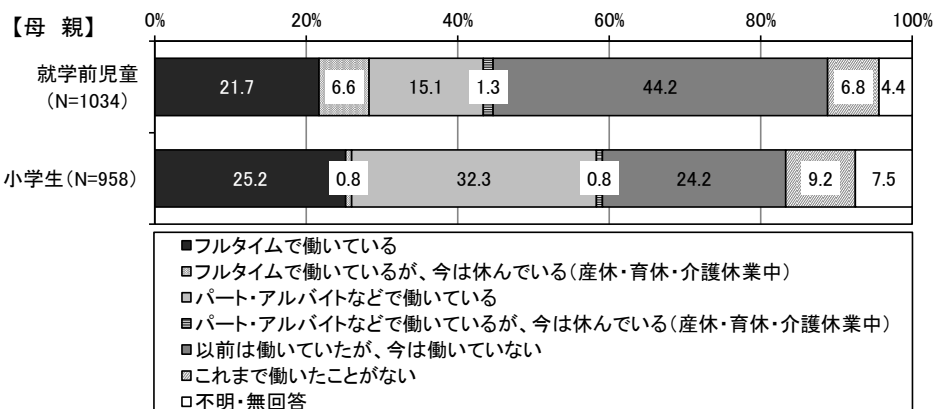


(14) 母親の就労状況〈単数回答〉〔就学前児童…問 12、小学生…問 9〕

母親の就労状況について、就学前児童では「以前は働いていたが、今は働いていない」が44.2%、小学生では「パート・アルバイトなどで働いている」が32.3%と最も高くなっています。

※フルタイム…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

※パート・アルバイト…フルタイム以外の就労



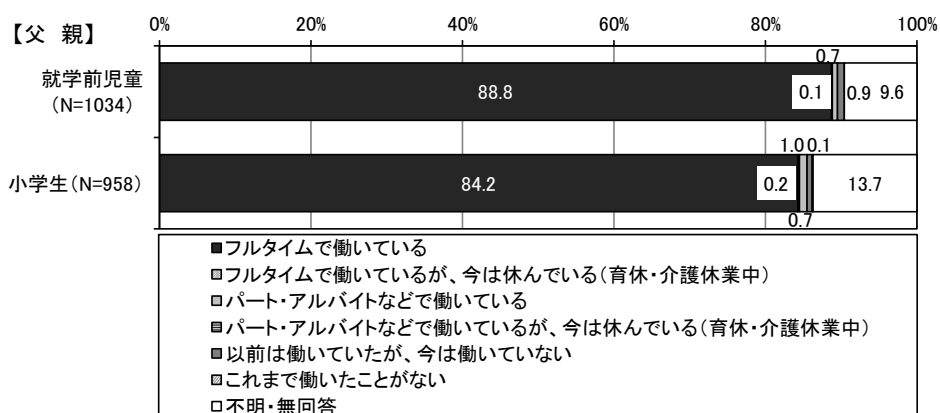
母親の就労状況 × 一緒に住んでいる人〔小学生〕

一緒に住んでいる人別にみると、『父と母と一緒に住んでいる』『祖父が近所に住んでいる』『祖母が近所に住んでいる』『その他』では「パート・アルバイトなどで働いている」が最も高くなっています。それ以外では「フルタイムで働いている」が最も高くなっています。

上段:度数	合計	フルタイムで働いている	フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	パート・アルバイトなどで働いている	パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	以前は働いていたが、今は働いていない	これまで働いたことがない	不明・無回答
下段:%								
合計	958 100.0	241 25.2	8 0.8	309 32.3	8 0.8	232 24.2	88 9.2	72 7.5
父と母と一緒に住んでいる	866 100.0	198 22.9	7 0.8	291 33.6	8 0.9	219 25.3	83 9.6	60 6.9
父と一緒に住んでいる(父子家庭)	9 100.0	3 33.3	-	-	-	2 22.2	-	4 44.4
母と一緒に住んでいる(母子家庭)	65 100.0	38 58.5	1 1.5	13 20.0	-	7 10.8	2 3.1	4 6.2
祖父と一緒に住んでいる	47 100.0	19 40.4	-	15 31.9	1 2.1	6 12.8	5 10.6	1 2.1
祖母と一緒に住んでいる	76 100.0	32 42.1	-	22 28.9	-	9 11.8	7 9.2	6 7.9
祖父が近所に住んでいる	156 100.0	39 25.0	1 0.6	60 38.5	1 0.6	31 19.9	11 7.1	13 8.3
祖母が近所に住んでいる	211 100.0	54 25.6	2 0.9	75 35.5	1 0.5	48 22.7	15 7.1	16 7.6
その他	29 100.0	5 17.2	1 3.4	10 34.5	-	5 17.2	3 10.3	5 17.2
不明・無回答	3 100.0	2 66.7	-	-	-	-	1 33.3	-

(15) 父親の就労状況〈単数回答〉〔就学前児童…問 13、小学生…問 10〕

父親の就労状況について、就学前児童、小学生ともに「フルタイムで働いている」が最も高く、それぞれ 88.8%、84.2%となっています。



父親の就労状況	就学前児童 (%)	小学生 (%)
フルタイムで働いている	88.8	84.2
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中)	0.1	0.2
パート・アルバイトなどで働いている	0.7	1.0
パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中)	0.0	0.0
以前は働いていたが、今は働いていない	0.9	0.7
これまで働いたことがない	0.0	0.1

●フルタイムで働いている保護者の状況〈数量回答〉

[就学前児童…問 12-1、小学生…問 9-1／母親]、[就学前児童…問 13-1、小学生…問 10-1／父親]

フルタイムで働いている保護者の状況についてみると、1週当たりの就労日数では、母親においては就学前児童、小学生ともに「5日」が最も高くなっています。父親においても就学前児童、小学生ともに「5日」が最も高くなっています。

1日当たりの就労時間では、母親においては就学前児童、小学生ともに「8時間以上～9時間未満」が最も高く、父親においては就学前児童、小学生ともに「10時間以上～11時間未満」が最も高くなっています。

①1週当たりの就労日数・フルタイム〈数量回答〉

【母親】 就労日数	就学前児童 (N=224)		小学生 (N=241)	
	件数	%	件数	%
1日	0	0.0	0	0.0
2日	0	0.0	2	0.8
3日	0	0.0	5	2.1
4日	1	0.4	12	5.0
5日	181	80.8	150	62.2
6日以上	36	16.1	46	19.1
不明・無回答	6	2.7	26	10.8

【父親】 就労日数	就学前児童 (N=918)		小学生 (N=807)	
	件数	%	件数	%
1日	0	0.0	0	0.0
2日	2	0.2	0	0.0
3日	3	0.3	3	0.4
4日	1	0.1	6	0.7
5日	599	65.3	513	63.6
6日以上	284	30.9	260	32.2
不明・無回答	29	3.2	25	3.1

②1日当たりの就労時間・フルタイム〈数量回答〉

【母親】 就労時間	就学前児童 (N=224)		小学生 (N=241)	
	件数	%	件数	%
3時間未満	0	0.0	2	0.8
3時間以上～4時間未満	0	0.0	2	0.8
4時間以上～5時間未満	0	0.0	10	4.1
5時間以上～6時間未満	3	1.3	5	2.1
6時間以上～7時間未満	13	5.8	17	7.1
7時間以上～8時間未満	46	20.5	26	10.8
8時間以上～9時間未満	117	52.2	104	43.2
9時間以上～10時間未満	16	7.1	24	10.0
10時間以上～11時間未満	18	8.0	14	5.8
11時間以上～12時間未満	2	0.9	1	0.4
12時間以上～13時間未満	1	0.4	6	2.5
13時間以上～14時間未満	0	0.0	1	0.4
14時間以上～15時間未満	1	0.4	0	0.0
15時間以上	0	0.0	2	0.8
不明・無回答	7	3.1	27	11.2

【父親】 就労時間	就学前児童 (N=918)		小学生 (N=807)	
	件数	%	件数	%
3時間未満	2	0.2	0	0.0
3時間以上～4時間未満	0	0.0	0	0.0
4時間以上～5時間未満	0	0.0	0	0.0
5時間以上～6時間未満	1	0.1	0	0.0
6時間以上～7時間未満	1	0.1	1	0.1
7時間以上～8時間未満	11	1.2	9	1.1
8時間以上～9時間未満	218	23.7	182	22.6
9時間以上～10時間未満	104	11.3	92	11.4
10時間以上～11時間未満	220	24.0	211	26.1
11時間以上～12時間未満	65	7.1	42	5.2
12時間以上～13時間未満	136	14.8	129	16.0
13時間以上～14時間未満	46	5.0	31	3.8
14時間以上～15時間未満	29	3.2	30	3.7
15時間以上	41	4.5	28	3.5
不明・無回答	44	4.8	52	6.4

出発時間では、母親においては就学前児童については「7時～8時」、小学生については「8時～9時」が最も高くなっています。父親においては、就学前児童、小学生ともに「7時～8時」が最も高くなっています。

帰宅時間では、母親においては就学前児童、小学生ともに「18時～19時」、父親においては就学前児童、小学生ともに「22時以降」が最も高くなっています。

③ 出発時間・フルタイム〈数量回答〉

【母親】 出発時間	就学前児童 (N=224)		小学生 (N=241)	
	件数	%	件数	%
6時以前	1	0.4	2	0.8
6時～7時	6	2.7	5	2.1
7時～8時	110	49.1	62	25.7
8時～9時	86	38.4	114	47.3
9時～10時	9	4.0	22	9.1
10時～11時	1	0.4	1	0.4
11時以降	4	1.8	4	1.7
不明・無回答	7	3.1	31	12.9

【父親】 出発時間	就学前児童 (N=918)		小学生 (N=807)	
	件数	%	件数	%
6時以前	31	3.4	22	2.7
6時～7時	140	15.3	134	16.6
7時～8時	380	41.4	361	44.7
8時～9時	250	27.2	199	24.7
9時～10時	40	4.4	22	2.7
10時～11時	15	1.6	5	0.6
11時以降	18	2.0	22	2.7
不明・無回答	44	4.8	42	5.2

④ 帰宅時間・フルタイム〈数量回答〉

【母親】 帰宅時間	就学前児童 (N=224)		小学生 (N=241)	
	件数	%	件数	%
15時以前	1	0.4	12	5.0
15時～16時	2	0.9	6	2.5
16時～17時	3	1.3	10	4.1
17時～18時	31	13.8	39	16.2
18時～19時	105	46.9	73	30.3
19時～20時	62	27.7	53	22.0
20時～21時	10	4.5	8	3.3
21時～22時	1	0.4	5	2.1
22時以降	2	0.9	4	1.7
不明・無回答	7	3.1	31	12.9

【父親】 帰宅時間	就学前児童 (N=918)		小学生 (N=807)	
	件数	%	件数	%
15時以前	27	2.9	16	2.0
15時～16時	4	0.4	2	0.2
16時～17時	4	0.4	1	0.1
17時～18時	10	1.1	9	1.1
18時～19時	66	7.2	49	6.1
19時～20時	147	16.0	119	14.7
20時～21時	202	22.0	161	20.0
21時～22時	159	17.3	165	20.4
22時以降	253	27.6	236	29.2
不明・無回答	46	5.0	49	6.1

●パート・アルバイトなどで働いている保護者の状況〈数量回答〉

[就学前児童…問 12-1、小学生…問 9-1／母親]、[就学前児童…問 13-1、小学生…問 10-1／父親]

パート・アルバイトなどで働いている保護者の状況についてみると、1週当たりの就労日数では、母親においては就学前児童、小学生ともに「5日」が最も高くなっています。

1日当たりの就労時間では、母親においては就学前児童については「6時間以上～7時間未満」、小学生については「5時間以上～6時間未満」が最も高くなっています。

(※父親の分析は、サンプル数が少ないため割愛しております)

① 1週当たりの就労日数・パート・アルバイトなど〈数量回答〉

【母親】 就労日数	就学前児童 (N=224)		小学生 (N=241)	
	件数	%	件数	%
1日	7	4.5	7	2.3
2日	14	9.0	34	11.0
3日	20	12.8	59	19.1
4日	34	21.8	79	25.6
5日	63	40.4	105	34.0
6日以上	14	9.0	18	5.8
不明・無回答	4	2.6	7	2.3

【父親】 就労日数	就学前児童 (N=7)		小学生 (N=10)	
	件数	%	件数	%
1日	0	0.0	0	0.0
2日	0	0.0	1	10.0
3日	1	14.3	0	0.0
4日	0	0.0	3	30.0
5日	3	42.9	3	30.0
6日以上	2	28.6	3	30.0
不明・無回答	1	14.3	0	0.0

② 1日当たりの就労時間・パート・アルバイトなど〈数量回答〉

【母親】 就労時間	就学前児童 (N=224)		小学生 (N=241)	
	件数	%	件数	%
3時間未満	10	6.4	11	3.6
3時間以上～4時間未満	14	9.0	27	8.7
4時間以上～5時間未満	25	16.0	61	19.7
5時間以上～6時間未満	25	16.0	75	24.3
6時間以上～7時間未満	34	21.8	66	21.4
7時間以上～8時間未満	22	14.1	43	13.9
8時間以上～9時間未満	18	11.5	15	4.9
9時間以上～10時間未満	0	0.0	0	0.0
10時間以上～11時間未満	1	0.6	1	0.3
11時間以上～12時間未満	0	0.0	0	0.0
12時間以上～13時間未満	0	0.0	1	0.3
13時間以上～14時間未満	0	0.0	1	0.3
14時間以上～15時間未満	0	0.0	0	0.0
15時間以上	0	0.0	1	0.3
不明・無回答	7	4.5	7	2.3

【父親】 就労時間	就学前児童 (N=7)		小学生 (N=10)	
	件数	%	件数	%
3時間未満	0	0.0	0	0.0
3時間以上～4時間未満	0	0.0	1	10.0
4時間以上～5時間未満	0	0.0	0	0.0
5時間以上～6時間未満	0	0.0	2	20.0
6時間以上～7時間未満	1	14.3	0	0.0
7時間以上～8時間未満	2	28.6	1	10.0
8時間以上～9時間未満	2	28.6	6	60.0
9時間以上～10時間未満	0	0.0	0	0.0
10時間以上～11時間未満	0	0.0	0	0.0
11時間以上～12時間未満	0	0.0	0	0.0
12時間以上～13時間未満	0	0.0	0	0.0
13時間以上～14時間未満	0	0.0	0	0.0
14時間以上～15時間未満	0	0.0	0	0.0
15時間以上	1	14.3	0	0.0
不明・無回答	1	14.3	0	0.0

[就学前児童…問 12-2、小学生…問 9-2/母親]、[就学前児童…問 13-2、小学生…問 10-2/父親]

出発時間では、母親において就学前児童、小学生ともに「8時～9時」が最も高くなっています。
 帰宅時間では、母親において就学前児童、小学生ともに「15時より前」が最も高くなっています。

(※父親の分析は、サンプル数が少ないため割愛しております)

③出発時間・パート・アルバイトなど〈数量回答〉

【母親】 出発時間	就学前児童 (N=156)		小学生 (N=309)	
	件数	%	件数	%
6時以前	0	0.0	3	1.0
6時～7時	0	0.0	0	0.0
7時～8時	22	14.1	29	9.4
8時～9時	70	44.9	145	46.9
9時～10時	31	19.9	75	24.3
10時～11時	8	5.1	19	6.1
11時以降	12	7.7	18	5.8
不明・無回答	13	8.3	20	6.5

【父親】 出発時間	就学前児童 (N=7)		小学生 (N=10)	
	件数	%	件数	%
6時以前	1	14.3	0	0.0
6時～7時	0	0.0	0	0.0
7時～8時	1	14.3	2	20.0
8時～9時	2	28.6	3	30.0
9時～10時	1	14.3	2	20.0
10時～11時	0	0.0	0	0.0
11時以降	1	14.3	3	30.0
不明・無回答	1	14.3	0	0.0

④帰宅時間・パート・アルバイトなど〈数量回答〉

【母親】 帰宅時間	就学前児童 (N=156)		小学生 (N=309)	
	件数	%	件数	%
15時以前	38	24.4	88	28.5
15時～16時	8	5.1	57	18.4
16時～17時	21	13.5	41	13.3
17時～18時	35	22.4	60	19.4
18時～19時	30	19.2	32	10.4
19時～20時	6	3.8	6	1.9
20時～21時	2	1.3	2	0.6
21時～22時	0	0.0	1	0.3
22時以降	3	1.9	2	0.6
不明・無回答	13	8.3	20	6.5

【父親】 帰宅時間	就学前児童 (N=7)		小学生 (N=10)	
	件数	%	件数	%
15時以前	2	28.6	2	20.0
15時～16時	0	0.0	0	0.0
16時～17時	0	0.0	0	0.0
17時～18時	0	0.0	1	10.0
18時～19時	0	0.0	2	20.0
19時～20時	1	14.3	0	0.0
20時～21時	1	14.3	2	20.0
21時～22時	0	0.0	0	0.0
22時以降	2	28.6	3	30.0
不明・無回答	1	14.3	0	0.0

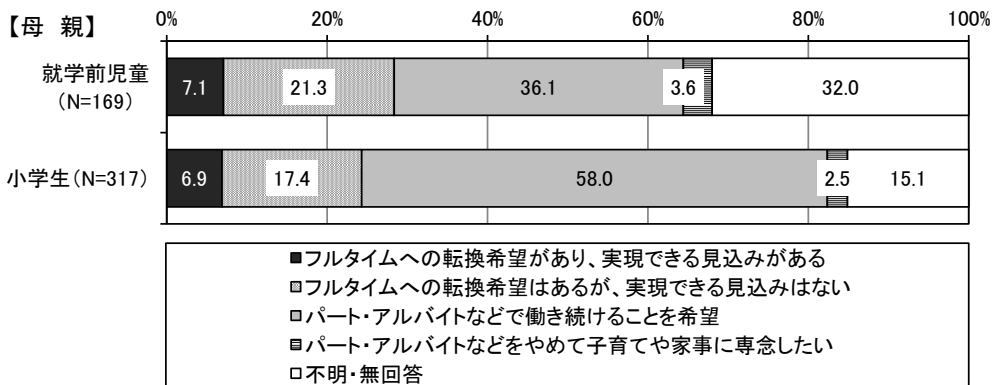
(14)(15)で「パート・アルバイトなどで働いている」または「パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）」を選んだ方

(16) パート・アルバイトなどで働いている方のフルタイムへの転換希望〈単数回答〉

〔就学前児童…問 14、小学生…問 11〕

パート・アルバイトなどで働いている方のフルタイムへの転換希望について、母親では就学前児童、小学生ともに「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が最も高く、それぞれ 36.1%、58.0%となっています。

(※父親の分析及びグラフ作成は、サンプル数が少ないため割愛しております)



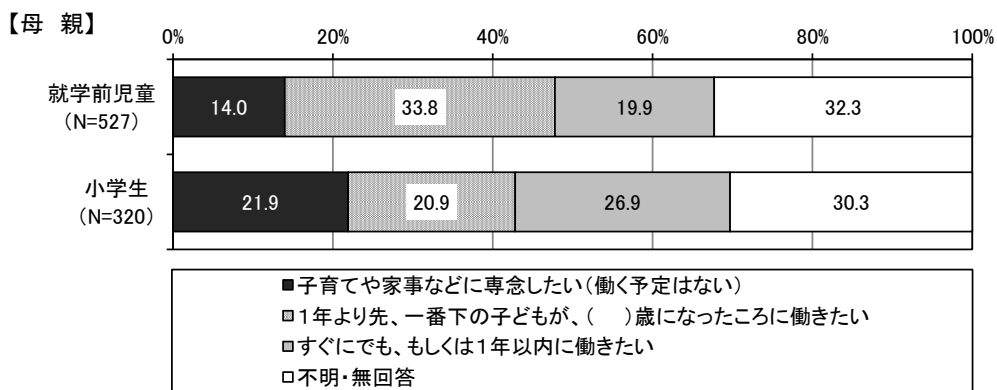
【父親】 フルタイムへの転換希望	就学前児童 (N=7)		小学生 (N=10)	
	件数	%	件数	%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0	4	40.0
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3	42.9	3	30.0
パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	4	57.1	3	30.0
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

**(14)(15)で「以前は働いていたが、今は働いていない」または「これまで働いたことがない」を選んだ方
(17) 現在、働いていない方の就労希望〈単数回答〉**〔就学前児童…問 15、小学生…問 12〕

現在働いていない方の就労希望についてみると、母親では就学前児童については「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに働きたい」が33.8%となっていて、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が19.9%となっています。小学生については「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が26.9%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が21.9%となっています。

また、一番下の子どもが何歳になれば働きたいかについては、母親では就学前児童、小学生ともに「6歳以上」が最も高くなっています。

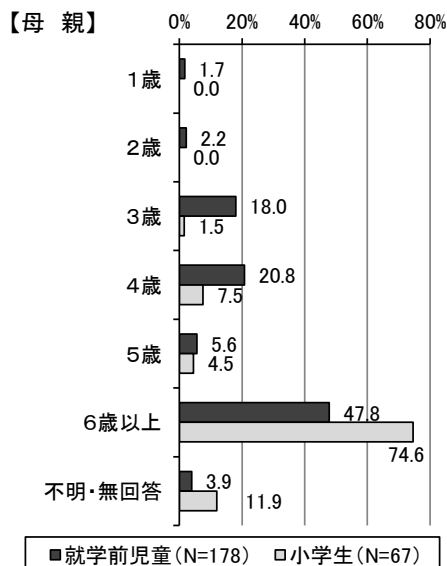
(※父親の分析及びグラフ作成は、サンプル数が少ないため割愛しております)



【父親】 就労希望	就学前児童 (N=9)		小学生 (N=8)	
	件数	%	件数	%
子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	1	11.1	1	12.5
1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに働きたい	0	0.0	0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	4	44.4	5	62.5
不明・無回答	4	44.4	2	25.0

①一番下の子どもが何歳になれば働きたいか〈数量回答〉

《「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに働きたい」を選んだ方》



※父親では、回答がありませんでした

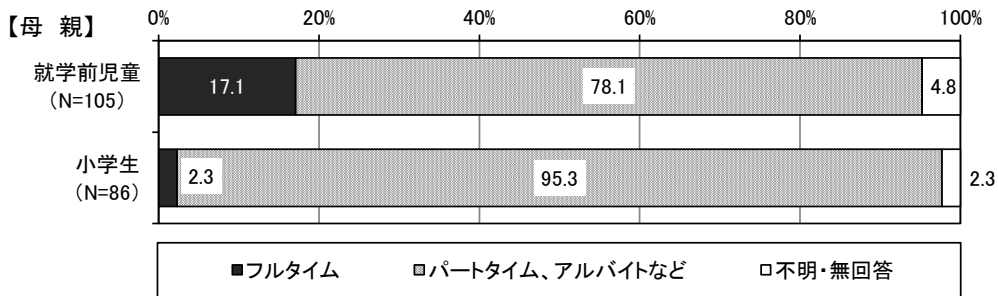
(17) で「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方

『すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい』方の希望する働き方については、母親では「パートタイム、アルバイトなど」が就学前児童で78.1%、小学生で95.3%と最も高くなっています。

また、パートタイム、アルバイトなどを選んだ方の希望する1週当たりの就労日数については、母親では就学前児童、小学生ともに「3日」が最も高くなっています。希望する1日当たりの就労時間では、母親においては就学前児童については「4時間以上～5時間未満」が最も高く、小学生については「5時間以上～6時間未満」が最も高くなっています。

(※父親の分析及びグラフ作成は、サンプル数が少ないため割愛しております)

②希望する働き方〈単数回答〉《「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方》



希望する働き方	就学前児童 (N=4)		小学生 (N=5)	
	件数	%	件数	%
フルタイム	3	75.0	3	60.0
パートタイム、アルバイトなど	1	25.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	2	40.0

③パートタイム、アルバイトなどで希望する働き方〈数量回答〉

《②で「パートタイム、アルバイトなど」を選んだ方》

■希望する1週当たりの就労日数

【母親】就労日数	就学前児童 (N=82)		小学生 (N=82)	
	件数	%	件数	%
1日	0	0.0	1	1.2
2日	4	4.9	3	3.7
3日	39	47.6	32	39.0
4日	23	28.0	25	30.5
5日	15	18.3	13	15.9
6日以上	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	1	1.2	8	9.8

■希望する1日当たりの就労時間

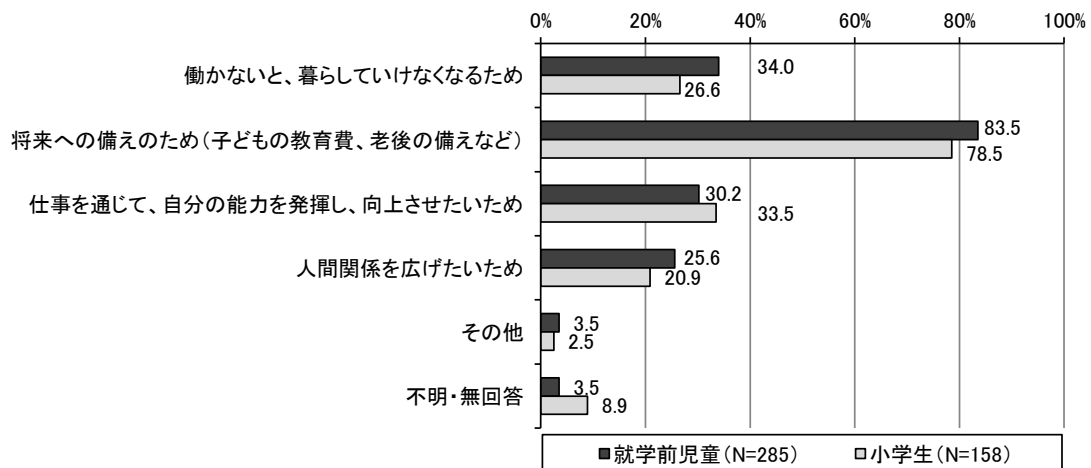
【母親】就労時間	就学前児童 (N=82)		小学生 (N=82)	
	件数	%	件数	%
3時間未満	0	0.0	0	0.0
3時間以上～4時間未満	5	6.1	2	2.4
4時間以上～5時間未満	28	34.1	29	35.4
5時間以上～6時間未満	25	30.5	36	43.9
6時間以上～7時間未満	18	22.0	8	9.8
7時間以上～8時間未満	1	1.2	0	0.0
8時間以上～9時間未満	3	3.7	1	1.2
9時間以上～10時間未満	0	0.0	0	0.0
10時間以上～11時間未満	0	0.0	0	0.0
11時間以上	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	2	2.4	6	7.3

※父親では、就学前児童で1週当たりの就労日数において「5日」に1件、1日当たりの就労時間において「8時間以上～9時間未満」に1件の回答がありました

(17)で「1年より先、一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい」または「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方

(18) 今後働きたい理由〈複数回答〉〔就学前児童…問 15-1、小学生…問 12-1〕

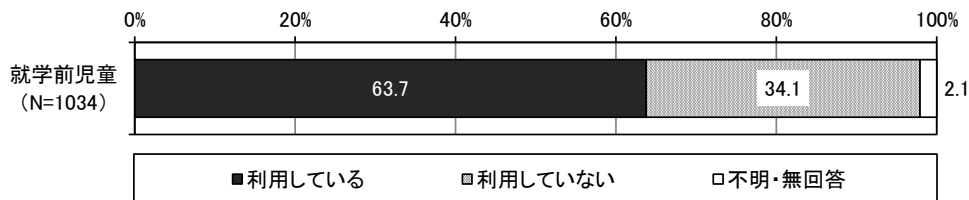
今後働きたい理由についてみると、就学前児童、小学生ともに「将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど)」が最も高く、それぞれ 83.5%、78.5%となっています。次いで就学前児童では「働かないと、暮らしていけなくなるため」が 34.0%、小学生では「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」が 33.5%となっています。



2 平日に定期的に利用している施設やサービスについて

(1) 平日に定期的に利用している施設やサービスの有無〈単数回答〉〔就学前児童…問 16〕

平日に定期的に利用している施設やサービスの有無についてみると、「利用している」が63.7%となっています。

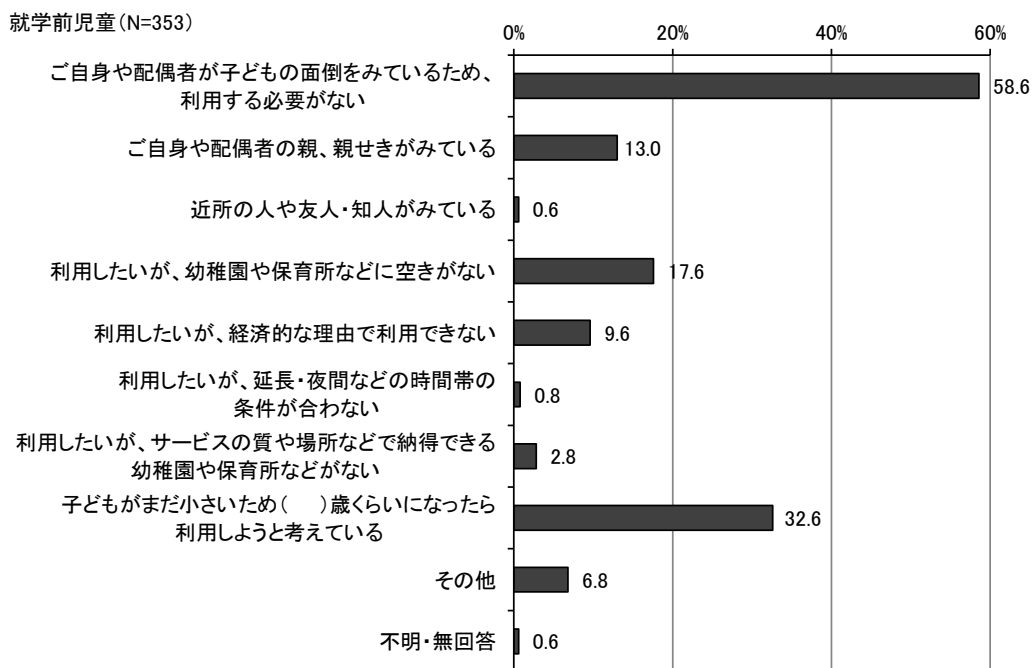


(1) で「利用していない」を選んだ方

(2) 施設やサービスを利用していない理由〈複数回答〉〔就学前児童…問 16-1〕

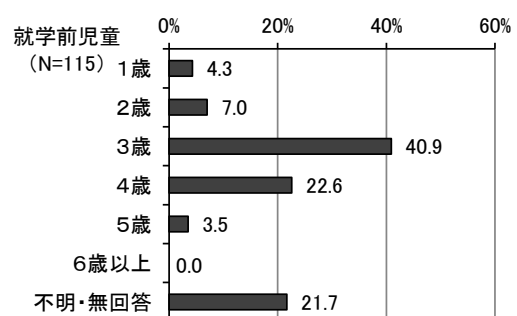
施設やサービスを利用していない理由について、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が58.6%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」が32.6%となっています。

今後利用しようとする時の子どもの年齢については、「3歳」が40.9%と最も高くなっています。



◎利用したい時の子どもの年齢〈数量回答〉

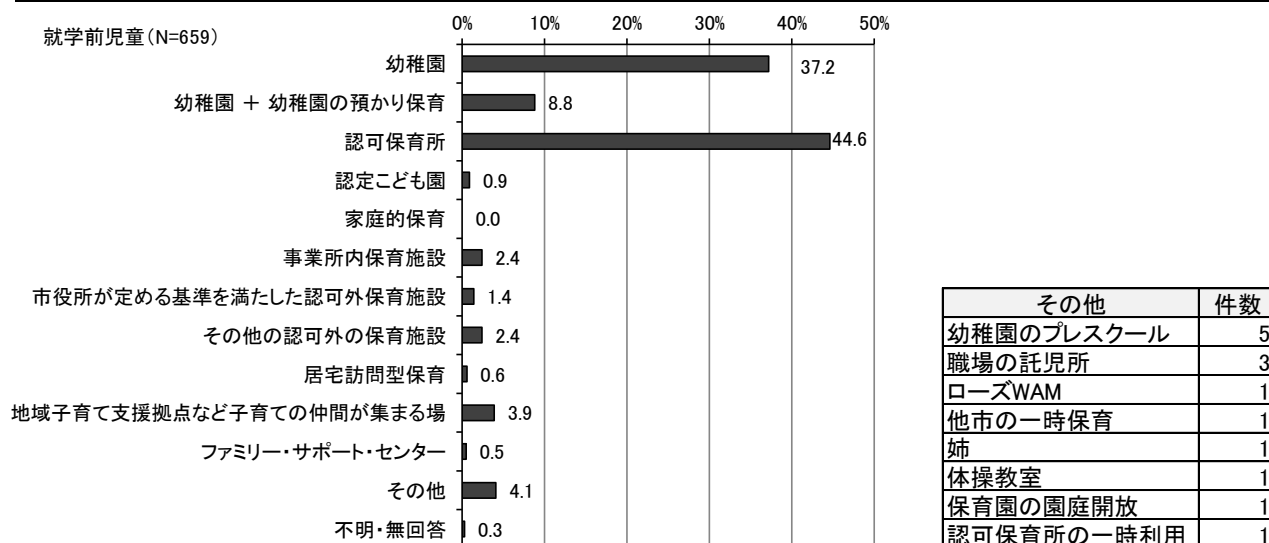
《「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」を選んだ方》



(1)で「利用している」を選んだ方

(3) 平日に定期的に利用している施設やサービス〈複数回答〉〔就学前児童…問 16-2〕

平日に定期的に利用している施設やサービスについて、「認可保育所」が44.6%と最も高く、次いで「幼稚園」が37.2%となっています。



(1)で「利用している」を選んだ方

(4) 利用している施設やサービスの現在の状況と、今後の利用希望〈数量回答〉

〔就学前児童…問 16-3〕

利用している施設やサービスの現在の状況と、今後の利用希望についてみると、1週当たりの利用日数では、現在、希望ともに「5日」が最も高く、それぞれ80.7%、59.2%となっています。また、1日当たりの利用時間では、現在では「5時間以上～6時間未満」が26.1%、希望では「6時間以上～7時間未満」が12.4%と最も高くなっています。

① 1週当たりの利用日数〈数量回答〉

【就学前児童】 利用日数	現在 (N=659)		希望 (N=659)	
	件数	%	件数	%
1日	32	4.9	11	1.7
2日	19	2.9	14	2.1
3日	7	1.1	12	1.8
4日	9	1.4	10	1.5
5日	532	80.7	390	59.2
6日以上	43	6.5	58	8.8
不明・無回答	17	2.6	164	24.9

② 1日当たりの利用時間〈数量回答〉

【就学前児童】 利用時間	現在 (N=659)		希望 (N=659)	
	件数	%	件数	%
3時間未満	25	3.8	14	2.1
3時間以上～4時間未満	20	3.0	11	1.7
4時間以上～5時間未満	14	2.1	7	1.1
5時間以上～6時間未満	172	26.1	35	5.3
6時間以上～7時間未満	63	9.6	82	12.4
7時間以上～8時間未満	39	5.9	76	11.5
8時間以上～9時間未満	57	8.6	63	9.6
9時間以上～10時間未満	72	10.9	54	8.2
10時間以上～11時間未満	98	14.9	62	9.4
11時間以上～12時間未満	60	9.1	37	5.6
12時間以上～13時間未満	9	1.4	31	4.7
13時間以上～14時間未満	0	0.0	10	1.5
14時間以上～15時間未満	0	0.0	0	0.0
15時間以上	0	0.0	1	0.2
不明・無回答	30	4.6	176	26.7

利用開始時間では、現在、希望ともに「9時～10時」が最も高く、それぞれ45.2%、35.7%となっています。また、終了時間では、現在については「15時より前」が36.9%と最も高く、希望については「17時～18時」が16.7%と最も高くなっています。

③利用開始時間〈数量回答〉

【就学前児童】 開始時間	現在 (N=659)		希望 (N=659)	
	件数	%	件数	%
6時以前	0	0.0	0	0.0
6時～7時	0	0.0	2	0.3
7時～8時	81	12.3	68	10.3
8時～9時	210	31.9	153	23.2
9時～10時	298	45.2	235	35.7
10時～11時	30	4.6	23	3.5
11時以降	21	3.2	12	1.8
不明・無回答	19	2.9	166	25.2

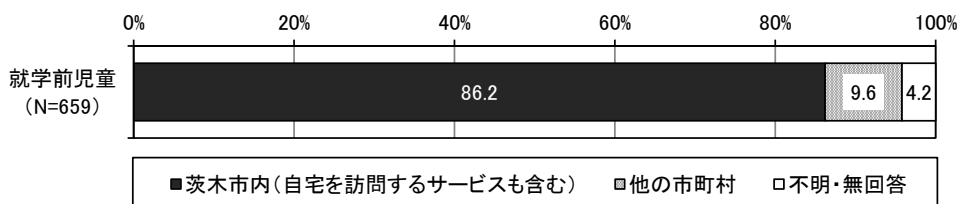
④利用終了時間〈数量回答〉

【就学前児童】 終了時間	現在 (N=659)		希望 (N=659)	
	件数	%	件数	%
15時以前	243	36.9	62	9.4
15時～16時	38	5.8	83	12.6
16時～17時	52	7.9	85	12.9
17時～18時	132	20.0	110	16.7
18時～19時	151	22.9	79	12.0
19時～20時	20	3.0	59	9.0
20時～21時	2	0.3	11	1.7
21時～22時	0	0.0	2	0.3
22時以降	1	0.2	1	0.2
不明・無回答	20	3.0	167	25.3

(1)で「利用している」を選んだ方

(5) 利用している施設の場所〈単数回答〉〔就学前児童…問16-4〕

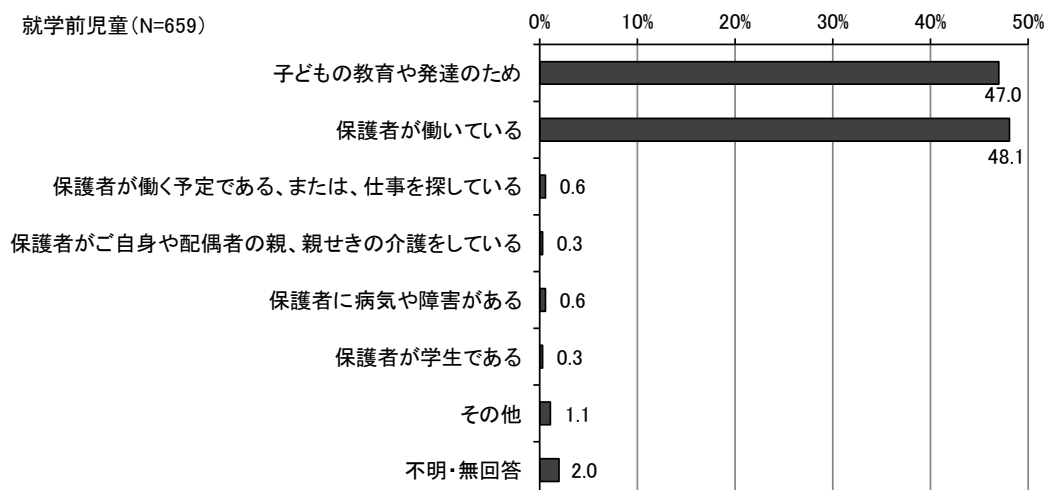
利用している施設の場所について、「茨木市内（自宅を訪問するサービスも含む）」が86.2%となっています。



(1)で「利用している」を選んだ方

(6) 利用している理由〈単数回答〉〔就学前児童…問16-5〕

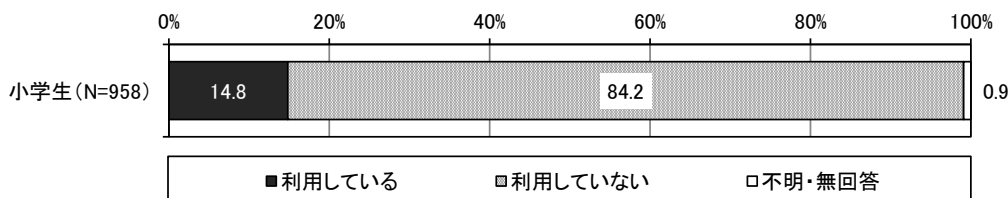
利用している理由について、「保護者が働いている」が48.1%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が47.0%となっています。



3 学童保育の利用について

(1) 平日の学童保育の利用の有無〈単数回答〉〔小学生…問 13〕

平日の学童保育の利用の有無について、「利用していない」が84.2%となっています。



(1) で「利用している」を選んだ方

(2) 学童保育の現在の利用状況と、今後の利用希望〈数量回答〉〔小学生…問 14〕

1週当たりの利用日数について、現在、希望ともに「5日」が最も高く、それぞれ60.6%、52.8%となっています。終了時間については、現在では「17時台」が62.7%と最も高く、希望では「19時台」が29.6%と最も高くなっています。

① 1週当たりの利用日数〈数量回答〉

【小学生】 利用日数	現在 (N=142)		希望 (N=142)	
	件数	%	件数	%
1日	2	1.4	0	0.0
2日	3	2.1	0	0.0
3日	9	6.3	4	2.8
4日	20	14.1	14	9.9
5日	86	60.6	75	52.8
6日以上	14	9.9	16	11.3
不明・無回答	8	5.6	33	23.2

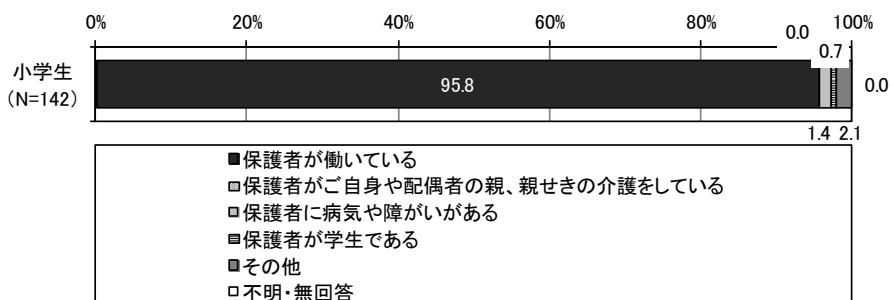
② 利用終了時間〈数量回答〉

【小学生】 利用時間	現在 (N=142)		希望 (N=142)	
	件数	%	件数	%
15時以前	0	0.0	0	0.0
15時台	1	0.7	0	0.0
16時台	3	2.1	0	0.0
17時台	89	62.7	37	26.1
18時台	34	23.9	27	19.0
19時台	6	4.2	42	29.6
20時台	0	0.0	3	2.1
21時台	0	0.0	1	0.7
22時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	9	6.3	32	22.5

(1) で「利用している」を選んだ方

(3) 利用している理由〈単数回答〉〔小学生…問 14-1〕

利用している理由について、「保護者が働いている」が95.8%と最も高くなっています。

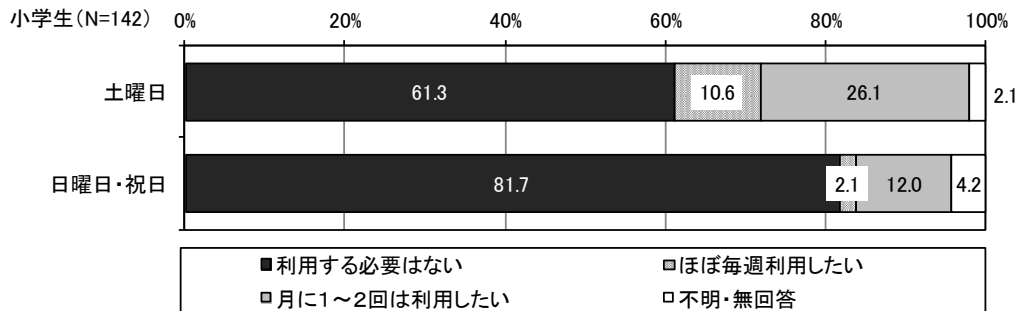


その他	件数
母親が家を留守にするため	1
兄弟の通学の付き添いのため	1
夫からのDVから子どもを守るため	1

(1)で「利用している」を選んだ方

(4) 土曜日、日曜日・祝日の利用希望〈単数回答〉〔小学生…問 14-2〕

土曜日、日曜日・祝日の利用希望について、土曜日、日曜日・祝日ともに「利用する必要はない」が最も高く、それぞれ 61.3%、81.7%となっています。利用したい開始時間については、土曜日、日曜日・祝日ともに「8時～9時」が最も高くなっています。利用したい終了時間については、土曜日では「17時～18時」、日曜日・祝日では「19時～20時」が最も高くなっています。



①利用開始時間〈数量回答〉

【小学生】 開始時間	土曜日 (N=52)		日曜日・祝日 (N=20)	
	件数	%	件数	%
6時以前	0	0.0	0	0.0
6時～7時	0	0.0	0	0.0
7時～8時	4	7.7	2	10.0
8時～9時	35	67.3	11	55.0
9時～10時	9	17.3	5	25.0
10時～11時	0	0.0	0	0.0
11時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	4	7.7	2	10.0

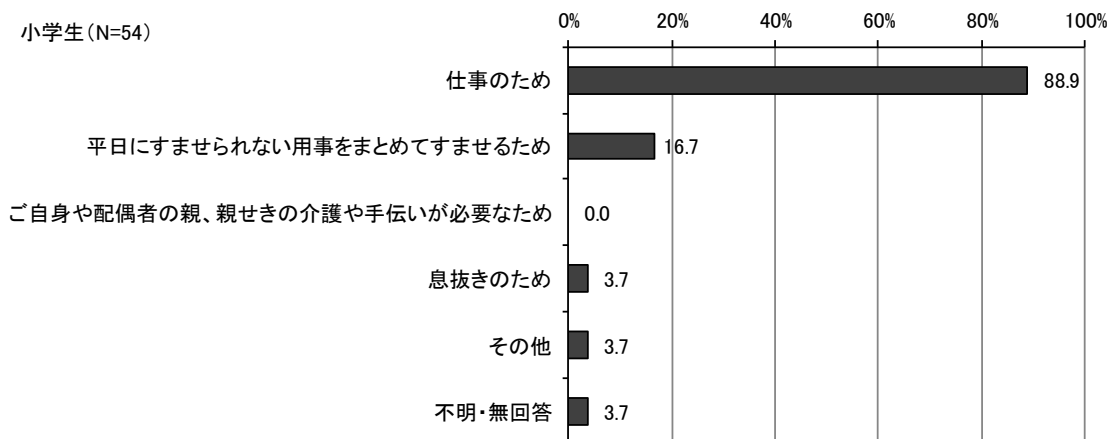
②利用終了時間〈数量回答〉

【小学生】 終了時間	土曜日 (N=52)		日曜日・祝日 (N=20)	
	件数	%	件数	%
15時以前	1	1.9	0	0.0
15時～16時	3	5.8	1	5.0
16時～17時	0	0.0	0	0.0
17時～18時	19	36.5	6	30.0
18時～19時	14	26.9	3	15.0
19時～20時	11	21.2	8	40.0
20時～21時	0	0.0	0	0.0
21時～22時	0	0.0	0	0.0
22時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	4	7.7	2	10.0

(4)で「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」を選んだ方

(5) 利用したい理由〈複数回答〉〔小学生…問 14-3〕

利用したい理由について、「仕事のため」が88.9%と最も高くなっています。



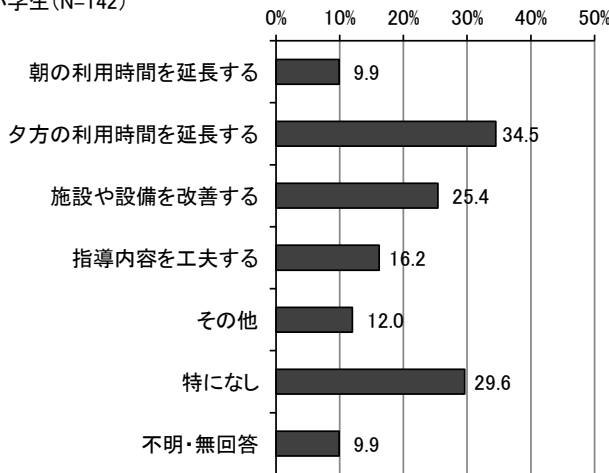
その他	件数
学会参加の為	1
研修参加の為	1

(1)で「利用している」を選んだ方

(6) 現在通っている学童保育への希望〈複数回答〉〔小学生…問 14-4〕

現在通っている学童保育への希望について、「夕方の利用時間を延長する」が34.5%と最も高く、次いで「特になし」が29.6%となっています。

小学生(N=142)



その他	件数
料金の見直し	5
6年生までの利用	3
一時的な利用	2
指導員の増加	2
自宅付近で開設	1
男性教諭の配属	1
長期休暇中の開始時間の変更	1
帰宅時の見送り	1

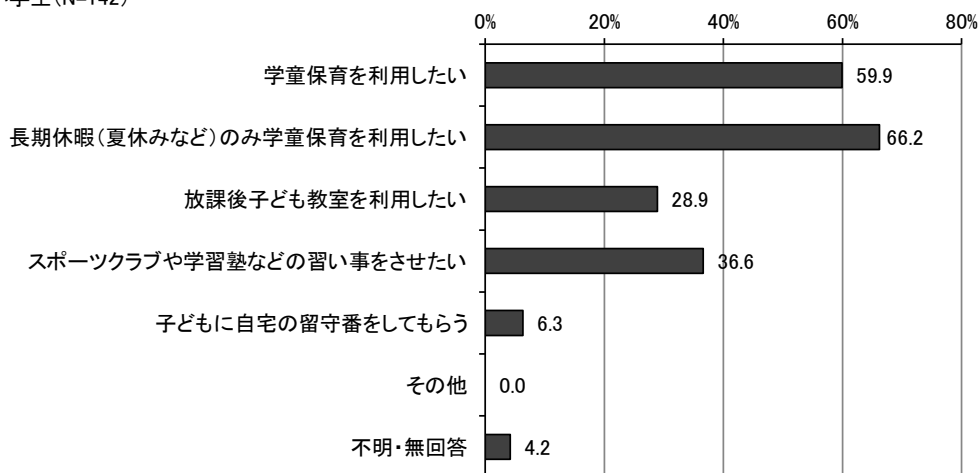
(1)で「利用している」を選んだ方

(7) 小学4年生以降の希望する放課後の過ごし方〈複数回答〉〔小学生…問 14-5〕

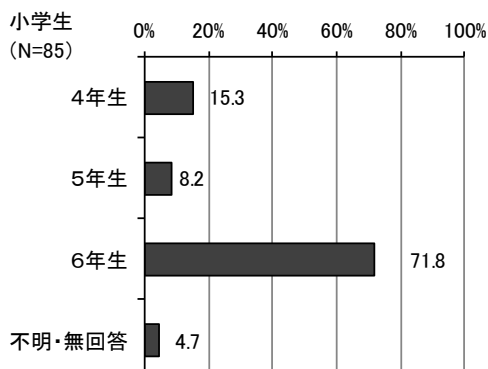
小学4年生以降の希望する放課後の過ごし方について、「長期休暇（夏休みなど）のみ学童保育を利用したい」が66.2%と最も高く、次いで「学童保育を利用したい」が59.9%となっています。

利用を希望する学年については、「6年生」が最も高くなっています。

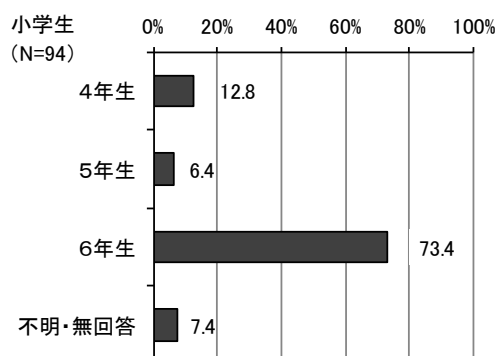
小学生(N=142)



①学童保育を希望する学年〈数量回答〉



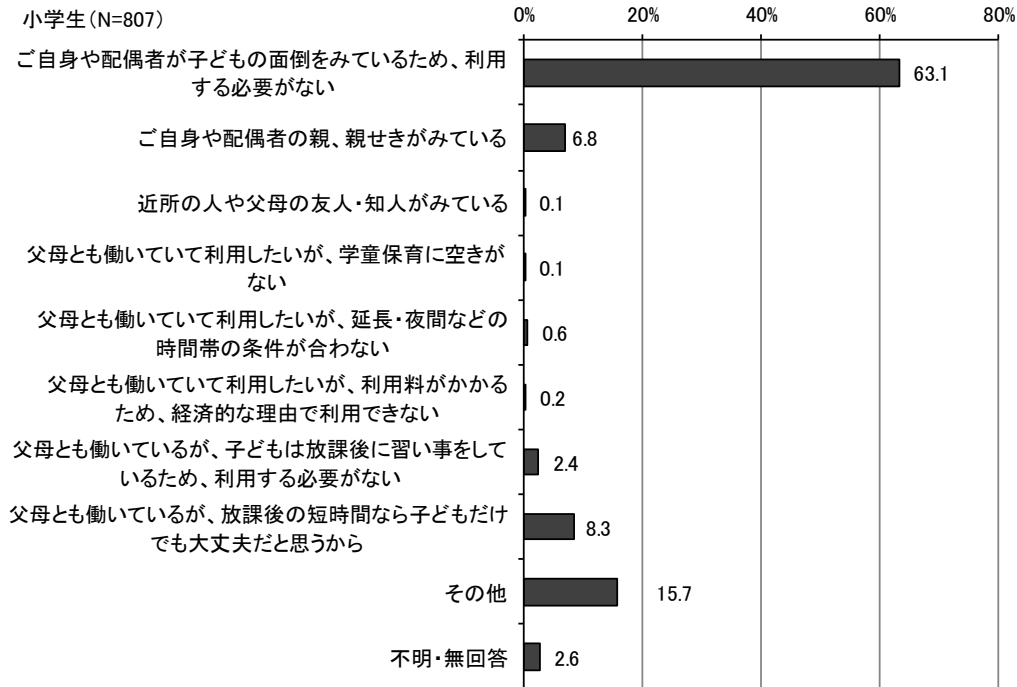
②長期休暇のみ学童保育を希望する学年〈数量回答〉



(1)で「利用していない」を選んだ方

(8) 利用していない理由〈単数回答〉〔小学生…問 15〕

学童保育を利用していない理由について、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が63.1%と最も高くなっています。



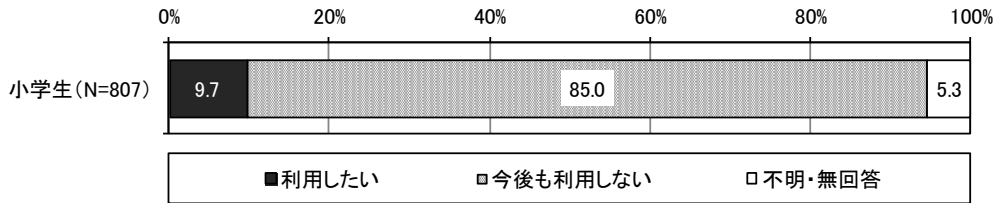
その他(抜粋)	件数
対象の学年ではないため	70
利用する必要がないため	14
内容に不安があるため	6
利用条件(時間・就労状況)に合わないため	6
保護者への負担が大きいため	5
子どもが嫌がるため	3
支援学校に通学しているため	2
他の施設・サービスを利用しているため	2

(1)で「利用していない」を選んだ方

(9) 今後の利用意向〈単数回答〉 [小学生…問 15-1]

今後の利用意向について、「今後も利用しない」が85.0%と最も高くなっています。

利用したい1週当たりの日数については「5日」、1日当たりの時間については「3時間以上～4時間未満」、終了時間については「18時台」が最も高くなっています。



① 1週当たりの日数〈数量回答〉

利用日数	小学生 (N=78)	
	件数	%
1日	2	2.6
2日	10	12.8
3日	14	17.9
4日	4	5.1
5日	32	41.0
6日以上	8	10.3
不明・無回答	8	10.3

② 1日当たりの時間〈数量回答〉

利用時間	小学生 (N=78)	
	件数	%
3時間未満	16	20.5
3時間以上～4時間未満	19	24.4
4時間以上～5時間未満	6	7.7
5時間以上～6時間未満	4	5.1
6時間以上～7時間未満	1	1.3
7時間以上～8時間未満	1	1.3
8時間以上～9時間未満	3	3.8
9時間以上～10時間未満	1	1.3
10時間以上～11時間未満	1	1.3
11時間以上～12時間未満	0	0.0
12時間以上～13時間未満	0	0.0
13時間以上～14時間未満	0	0.0
14時間以上～15時間未満	0	0.0
15時間以上	0	0.0
不明・無回答	26	33.3

③ 利用終了時間〈数量回答〉

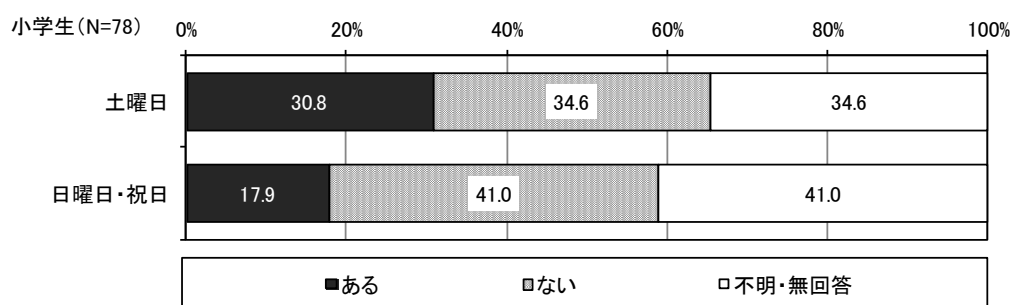
利用終了時間	小学生 (N=78)	
	件数	%
15時以前	0	0.0
15時台	1	1.3
16時台	3	3.8
17時台	20	25.6
18時台	30	38.5
19時台	10	12.8
20時台	0	0.0
21時台	0	0.0
22時以降	0	0.0
不明・無回答	14	17.9

(9)で「利用したい」を選んだ方

○土曜日、日曜日・祝日の利用希望

土曜日、日曜日・祝日の利用希望については、土曜日、日曜日・祝日ともに「ない」が高く、それぞれ34.6%、41.0%となっています。

土曜日、日曜日・祝日の利用希望については、1日当たりの時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「8時間以上～9時間未満」が最も高くなっています。終了時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「18時台」が最も高くなっています。



① 1日当たりの時間〈数量回答〉

【小学生】 利用時間	土曜日 (N=24)		日曜日・祝日 (N=14)	
	件数	%	件数	%
3時間未満	0	0.0	0	0.0
3時間以上～4時間未満	0	0.0	0	0.0
4時間以上～5時間未満	0	0.0	0	0.0
5時間以上～6時間未満	4	16.7	3	21.4
6時間以上～7時間未満	3	12.5	2	14.3
7時間以上～8時間未満	1	4.2	0	0.0
8時間以上～9時間未満	7	29.2	6	42.9
9時間以上～10時間未満	3	12.5	1	7.1
10時間以上～11時間未満	3	12.5	0	0.0
11時間以上～12時間未満	0	0.0	0	0.0
12時間以上～13時間未満	1	4.2	0	0.0
13時間以上～14時間未満	0	0.0	0	0.0
14時間以上～15時間未満	0	0.0	0	0.0
15時間以上	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	2	8.3	2	14.3

② 利用終了時間〈数量回答〉

【小学生】 終了時間	土曜日 (N=24)		日曜日・祝日 (N=14)	
	件数	%	件数	%
15時以前	1	4.2	0	0.0
15時台	4	16.7	2	14.3
16時台	1	4.2	1	7.1
17時台	5	20.8	4	28.6
18時台	10	41.7	5	35.7
19時台	2	8.3	1	7.1
20時台	0	0.0	0	0.0
21時台	0	0.0	0	0.0
22時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	1	4.2	1	7.1

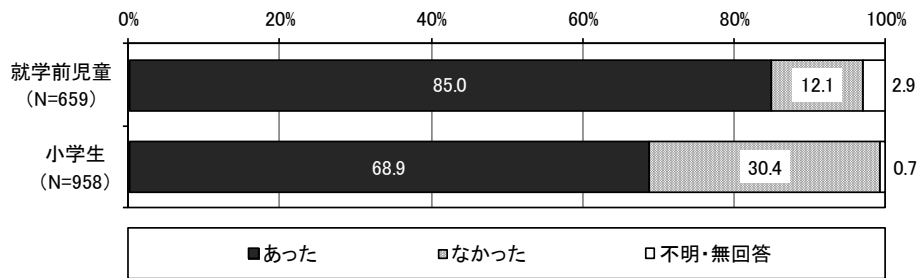
4 病気の際の対応について

〔就学前児童では平日に定期的に幼稚園や保育所を利用している方〕

(1) この1年間に、病気やけがで幼稚園や保育所などを利用できなかった（小学生は学校を休まなければならなかった）ことの有無〈単数回答〉

〔就学前児童…問 17、小学生…問 16〕

病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかったことや、学校を休まなければならなかった経験の有無についてみると、「あった」が就学前児童では85.0%、小学生では68.9%と高くなっています。

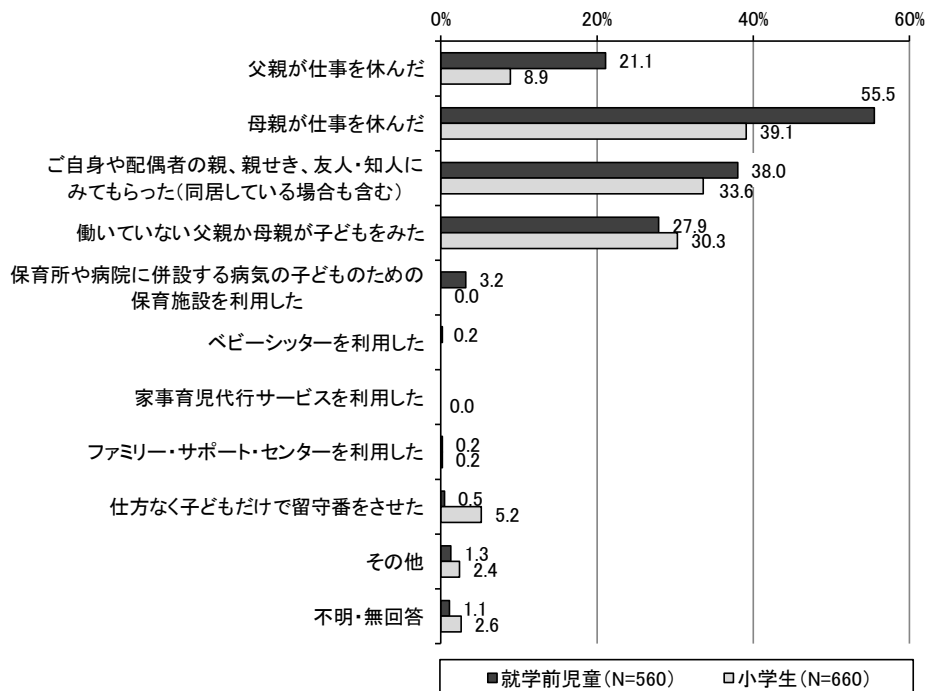


(1) で「あった」を選んだ方

(2) 病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかった（小学生は学校を休まなければならなかった）場合の、この1年間に行った対処方法〈複数回答〉

〔就学前児童…問 17-1、小学生…問 16-1〕

子どもが病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかったり、学校へ行けなかった場合の対処方法について、就学前児童、小学生ともに「母親が休んだ」が最も高く、それぞれ55.5%、39.1%となっています。次いで就学前児童、小学生ともに「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」がそれぞれ38.0%、33.6%となっています。



病気やけがの際のそれぞれの対処日数についてみると、就学前児童では『母親が仕事を休んだ』『ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった』『働いていない父親か母親が子どもをみた』『保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した』において、「6日以上」が最も高くなっています。小学生では、『働いていない父親か母親が子どもをみた』『ファミリー・サポート・センターを利用した』においては「2日」が最も高く、それ以外の対処方法においては「1日」が最も高くなっています。

【就学前児童】 対処日数	父親が仕事を休んだ		母親が仕事を休んだ		もらった友人・知人にみてもらった		働いていない父親か母親が		保育所や病院に併設する施設を利用した		ベビーシッターを利用した		ファミリー・サポート・センターを利用した		仕事をさした子どもだけで留守		その他	
	N=118		N=311		N=213		N=156		N=18		N=1		N=1		N=3		N=7	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	27	22.9	31	10.0	19	8.9	17	10.9	2	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2日	26	22.0	31	10.0	30	14.1	19	12.2	4	22.2	0	0.0	0	0.0	1	33.3	1	14.3
3日	24	20.3	42	13.5	38	17.8	28	17.9	2	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4日	3	2.5	13	4.2	7	3.3	12	7.7	1	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	20	16.9	44	14.1	40	18.8	22	14.1	3	16.7	1	100.0	1	100.0	1	33.3	2	28.6
6日以上	15	12.7	135	43.4	63	29.6	55	35.3	5	27.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	14.3
不明・無回答	3	2.5	15	4.8	16	7.5	3	1.9	1	5.6	0	0.0	0	0.0	1	33.3	3	42.9

【小学生】 対処日数	父親が仕事を休んだ		母親が仕事を休んだ		もらった友人・知人にみてもらった		働いていない父親か母親が		ファミリー・サポート・センターを利用した		仕事をさした子どもだけで留守		その他	
	N=59		N=258		N=222		N=200		N=1		N=34		N=16	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	31	52.5	82	31.8	56	25.2	49	24.5	0	0.0	15	44.1	5	31.3
2日	15	25.4	71	27.5	54	24.3	60	30.0	1	100.0	10	29.4	3	18.8
3日	5	8.5	35	13.6	37	16.7	23	11.5	0	0.0	3	8.8	0	0.0
4日	3	5.1	13	5.0	23	10.4	10	5.0	0	0.0	1	2.9	1	6.3
5日	3	5.1	24	9.3	16	7.2	22	11.0	0	0.0	2	5.9	2	12.5
6日以上	2	3.4	26	10.1	23	10.4	22	11.0	0	0.0	2	5.9	1	6.3
不明・無回答	0	0.0	7	2.7	13	5.9	14	7.0	0	0.0	1	2.9	4	25.0

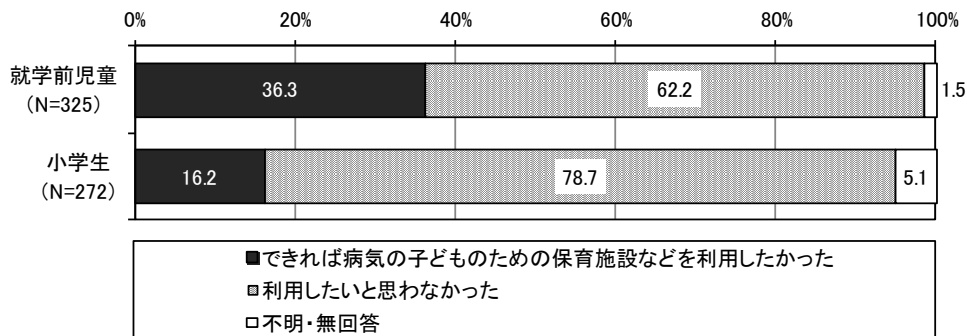
※小学生では、「保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した」、「家事育児代行サービスを利用した」に回答がありませんでした

(2)で「父親が仕事を休んだ」または「母親が仕事を休んだ」を選んだ方

(3)その際、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思ったか
〈単数回答〉〔就学前児童…問 17-2、小学生…問 16-2〕

父親または母親が仕事を休んだ方で、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思ったかについてみると、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したかった」が就学前児童では36.3%、小学生では16.2%となっています。

また、病気の子どものための保育施設などを利用したかった日数については、就学前児童では「6日以上」、小学生では「1日」、「5日」が最も高くなっています。



◎病気の子どものための保育施設などを
利用したかった方の日数〈数量回答〉

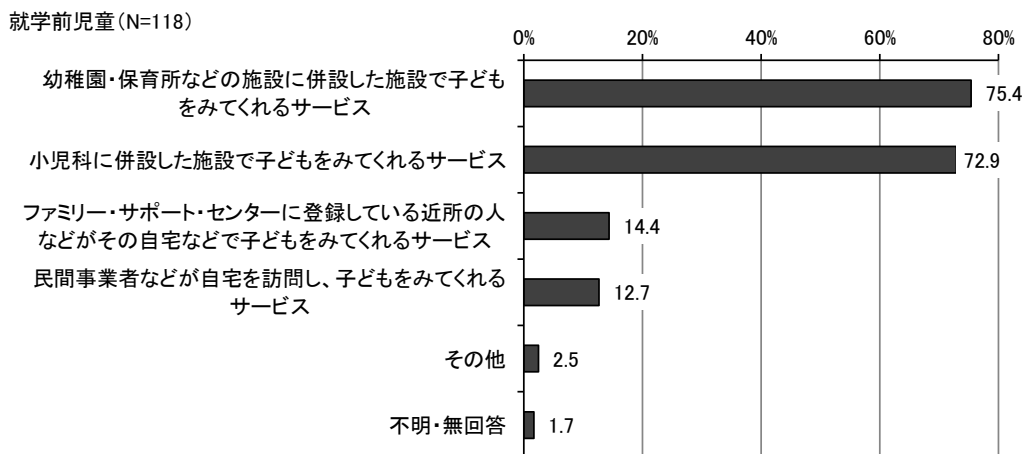
《「できれば病気の子どものための保育施設などを
 利用したかった」を選んだ方》

利用したい日数	就学前児童 (N=118)		小学生 (N=44)	
	件数	%	件数	%
1日	4	3.4	8	18.2
2日	9	7.6	5	11.4
3日	11	9.3	6	13.6
4日	8	6.8	0	0.0
5日	21	17.8	8	18.2
6日以上	39	33.1	7	15.9
不明・無回答	26	22.0	10	22.7

(3)で「利用したかった」を選んだ方

(4)利用する際の希望のサービス〈複数回答〉〔就学前児童…問 17-3〕

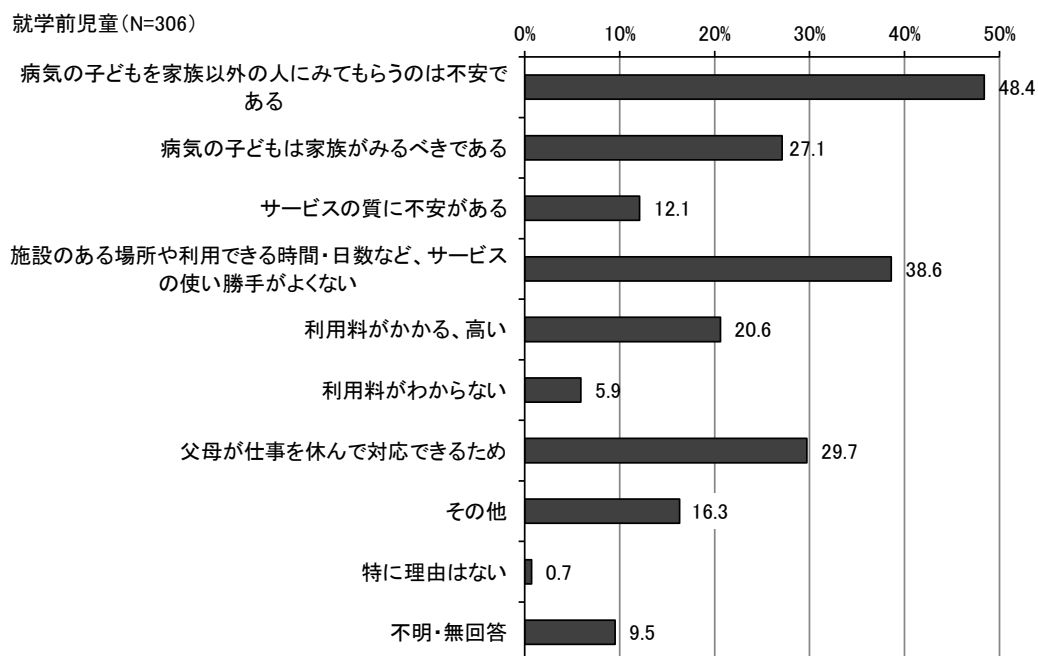
利用する際の希望のサービスについて、「幼稚園・保育所などの施設に併設した施設で子どもをみてるサービス」が最も高く、75.4%となっています。次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」が72.9%となっています。



(3)で「利用しなかった」が実際利用しなかった方、「利用したいと思わなかった」を選んだ方

(5) 利用しなかった理由〈複数回答〉〔就学前児童…問 17-4〕

利用しなかった理由について、「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が最も高く、48.4%となっています。次いで「施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない」が38.6%となっています。

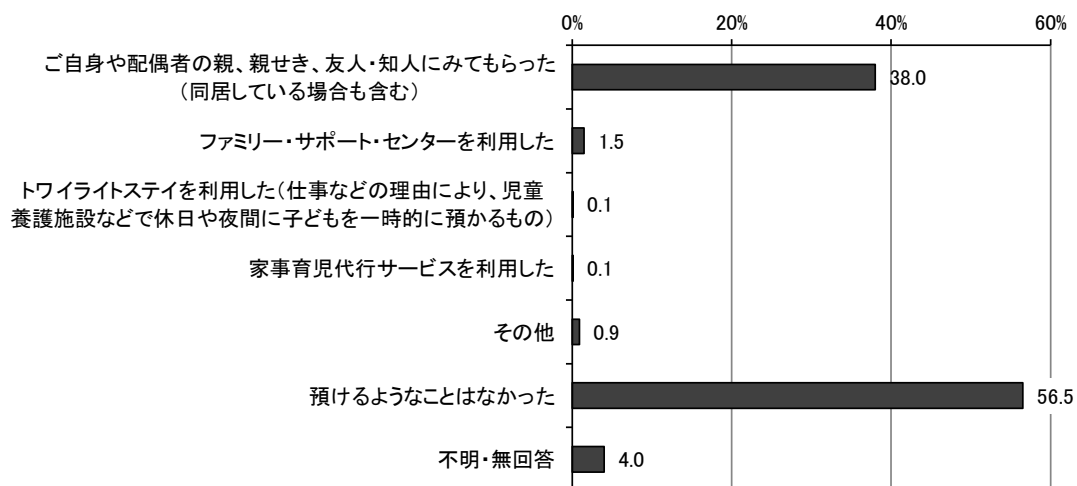


(6) この1年間に、保護者の親の通院、不定期な仕事等により、子どもを家族以外に一時的に預けたことの経験の有無〈単数回答〉〔小学生…問17〕

子どもを家族以外に一時的に預けたことの経験について、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が38.0%となっています。一方、「預けるようなことはなかった」が56.5%となっています。

また、一時的に預けた日数については、『ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）』では「1～2日」が最も高くなっています。

小学生(N=958)



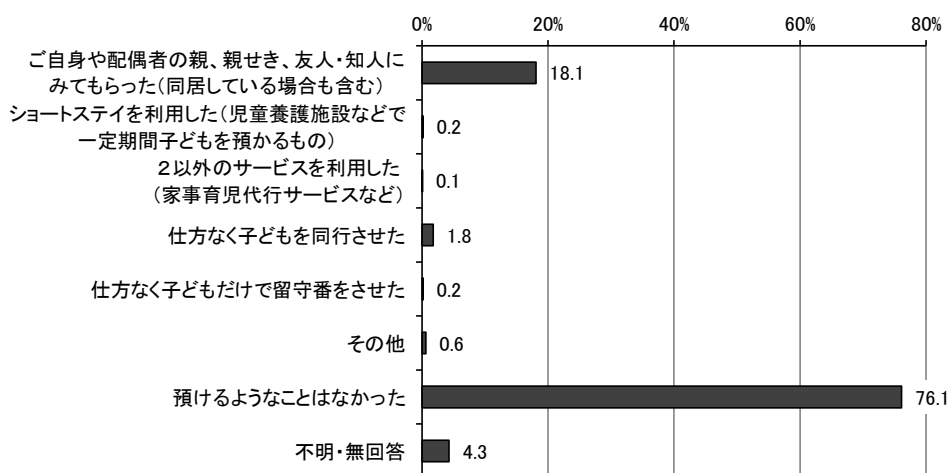
【小学生】 対処方法日数	ご自身や友人・配偶者の親、親せき (同居している場合も含む) N=364		ファミリー・サポート・センター N=14		トワイライトステイを利用 N=1		家事育児代行サービスを利用 N=1		その他 N=9	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日～2日	118	32.4	3	21.4	1	100.0	0	0	1	11.1
3日～5日	94	25.8	3	21.4	0	0.0	0	0	2	22.2
6日～10日	66	18.1	2	14.3	0	0.0	0	0	1	11.1
11日～20日	22	6.0	1	7.1	0	0.0	0	0	2	22.2
21日～30日	12	3.3	1	7.1	0	0.0	0	0	0	0.0
31日以上	26	7.1	4	28.6	0	0.0	0	0	0	0.0
不明・無回答	26	7.1	0	0.0	0	0.0	1	100	3	33.3

(7) この1年間に、保護者の用事等により、子どもを泊りがけで預けなければならなかった経験の有無〈単数回答〉〔小学生…問18〕

子どもを泊りがけで預けなければならなかった経験について、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が18.1%となっています。一方、「預けるようなことはなかった」が76.1%となっています。

また、泊りがけで預けた日数については、『ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）』『仕方なく子どもを同行させた』において「1泊」が最も高くなっています。

小学生(N=958)

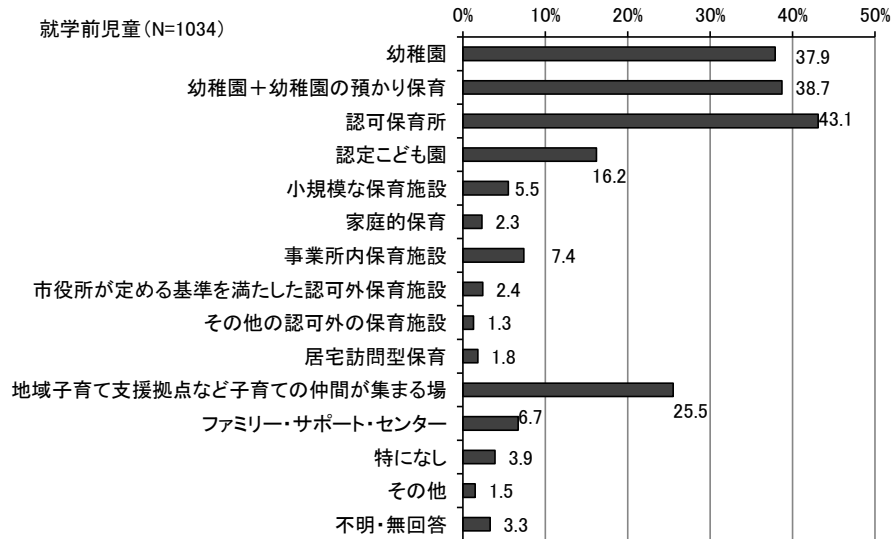


【小学生】 対処方法泊数	もらきご 含む、自 た友身や （～）～ 同居・配 居知偶 し人者 てにの いみ親 るて、 場合親 合せ		シ ョ ー ト ス テ イ を 利 用 し た		をシ ョ ー ト ス テ イ の サ ー ビ ス を 利 用 し た		た仕 方 な く 子 ど も を 同 行 さ せ		番仕 方 な く 子 ど も だ け で 留 守		そ の 他	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	46	26.6	1	50.0	0	0.0	5	29.4	0	0.0	1	16.7
2泊	41	23.7	1	50.0	0	0.0	4	23.5	0	0.0	1	16.7
3泊	22	12.7	0	0.0	0	0.0	4	23.5	1	50.0	1	16.7
4泊	4	2.3	0	0.0	0	0.0	1	5.9	0	0.0	0	0.0
5泊	14	8.1	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0.0	1	16.7
6泊以上	37	21.4	0	0.0	1	100.0	0	0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	9	5.2	0	0.0	0	0.0	3	17.6	1	50.0	2	33.3

5 平日に定期的に利用したい施設やサービスについて

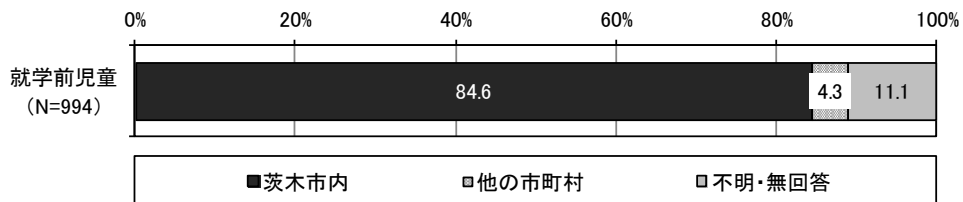
(1) 平日に定期的に利用したい施設やサービス〈複数回答〉〔就学前児童…問 18〕

平日に定期的に利用したい施設やサービスについて、「認可保育所」が43.1%と最も高く、次いで「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が38.7%となっています。



(2) 利用したい施設やサービスの場所〈単数回答〉〔就学前児童…問 18-1〕

利用したい施設やサービスの場所について、「茨木市内」が84.6%と最も高くなっています。



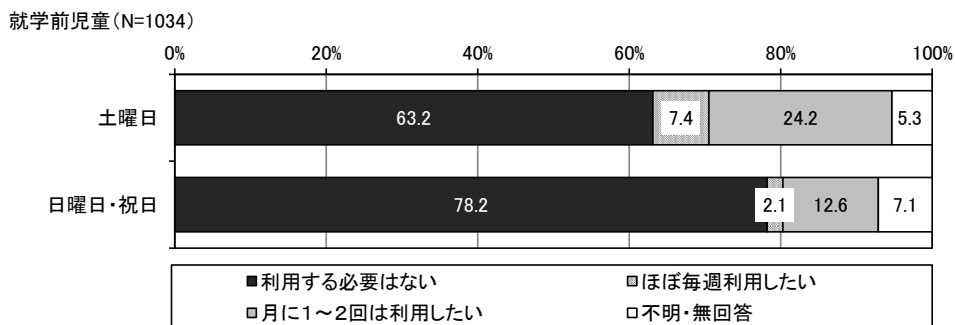
6 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日の利用希望について

(1) 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日の利用希望〈単数回答〉

〔就学前児童…問 19〕

幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日の利用希望について、土曜日、日曜日・祝日ともに「利用する必要はない」が最も高く、それぞれ63.2%、78.2%となっています。

利用したい開始時間については、土曜日、日曜日・祝日ともに「9時～10時」、利用したい終了時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「18時～19時」が最も高くなっています。



①利用開始時間〈数量回答〉

【就学前児童】 開始時間	土曜日 (N=326)		日曜日・祝日 (N=152)	
	件数	%	件数	%
6時以前	0	0.0	0	0.0
6時～7時	2	0.6	1	0.7
7時～8時	33	10.1	19	12.5
8時～9時	102	31.3	46	30.3
9時～10時	140	42.9	64	42.1
10時～11時	18	5.5	10	6.6
11時以降	8	2.5	2	1.3
不明・無回答	23	7.1	10	6.6

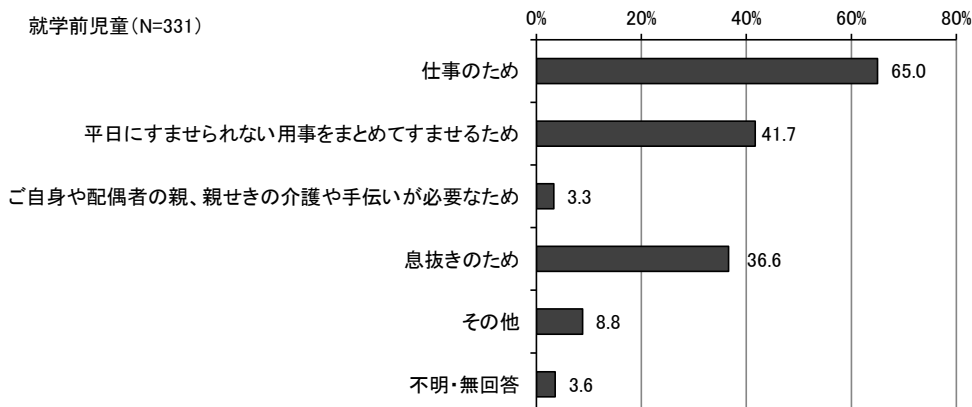
②利用終了時間〈数量回答〉

【就学前児童】 終了時間	土曜日 (N=326)		日曜日・祝日 (N=152)	
	件数	%	件数	%
15時以前	48	14.7	12	7.9
15時～16時	32	9.8	13	8.6
16時～17時	35	10.7	12	7.9
17時～18時	66	20.2	35	23.0
18時～19時	90	27.6	48	31.6
19時～20時	28	8.6	18	11.8
20時～21時	4	1.2	4	2.6
21時～22時	0	0.0	0	0.0
22時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	23	7.1	10	6.6

(1)で「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を選んだ方

(2) 利用したい理由〈複数回答〉〔就学前児童…問 19-1〕

利用したい理由について、「仕事のため」が65.0%と最も高く、次いで「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」が41.7%となっています。

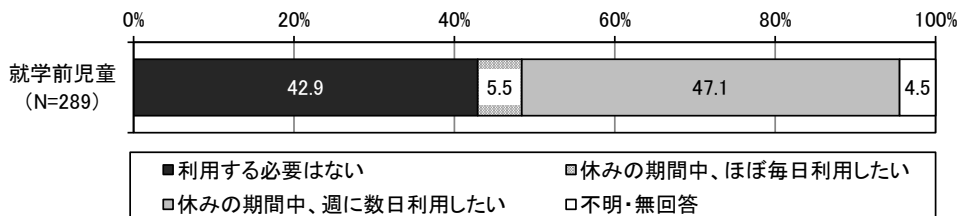


お子さんが「幼稚園」利用されている方

(3) 長期休暇中における幼稚園の利用希望〈単数回答〉〔就学前児童…問 20〕

長期休暇中の幼稚園の利用希望について、「休みの期間中、週に数日利用したい」が47.1%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が42.9%となっています。

利用したい開始時間については、「9時～10時」が70.4%と最も高く、利用したい終了時間では「15時以前」が30.9%と最も高くなっています。



① 利用開始時間〈数量回答〉

【就学前児童】 開始時間	長期休暇 (N=152)	
	件数	%
6時以前	0	0.0
6時～7時	0	0.0
7時～8時	1	0.7
8時～9時	27	17.8
9時～10時	107	70.4
10時～11時	12	7.9
11時以降	2	1.3
不明・無回答	3	2.0

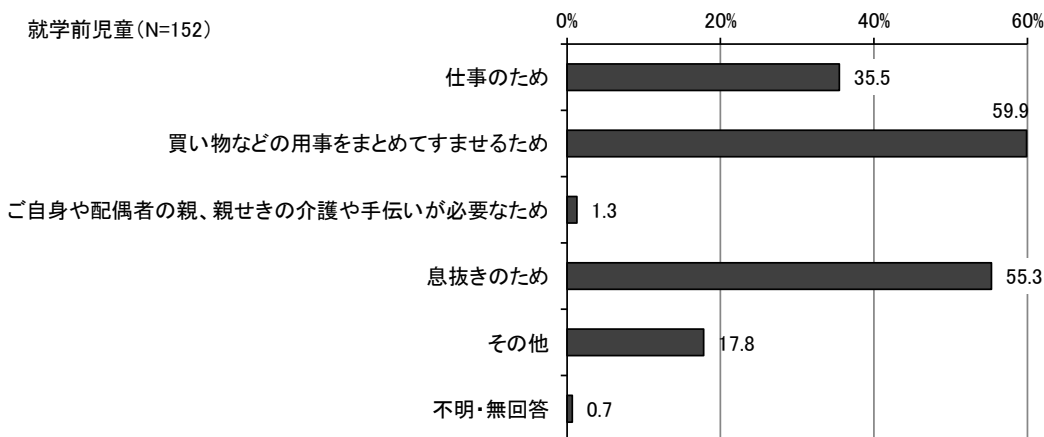
② 利用終了時間〈数量回答〉

【就学前児童】 終了時間	長期休暇 (N=152)	
	件数	%
15時以前	47	30.9
15時～16時	42	27.6
16時～17時	21	13.8
17時～18時	30	19.7
18時～19時	9	5.9
19時～20時	0	0.0
20時～21時	0	0.0
21時～22時	0	0.0
22時以降	0	0.0
不明・無回答	3	2.0

(3) で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」「休みの期間中、週に数日利用したい」を選んだ方

(4) 利用したい理由〈複数回答〉〔就学前児童…問 20-1〕

利用したい理由について、「買い物などの用事をまとめてすませるため」が59.9%と最も高く、次いで「息抜きのため」が55.3%となっています。



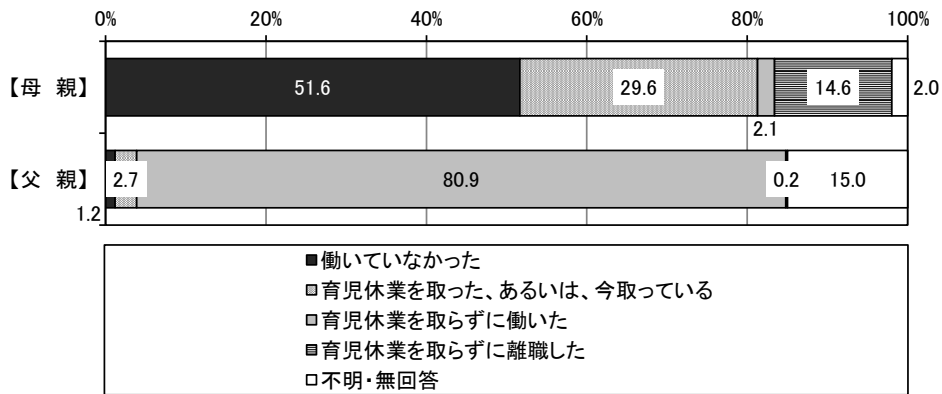
7 仕事と子育ての両立について

(1) 子どもが生まれた時の保護者の育児休業取得状況〈単数回答〉〔就学前児童…問21〕

子どもが生まれた時の保護者の育児休業取得状況について、母親では「働いていなかった」が51.6%と最も高く、父親では「育児休業を取らずに働いた」が80.9%と最も高くなっています。

父親の『育児休業を取った、あるいは今取っている』日数について、「1～10日」が最も高く、71.4%となっています。

就学前児童(N=1034)



◎父親／育児休業日数〈数量回答〉

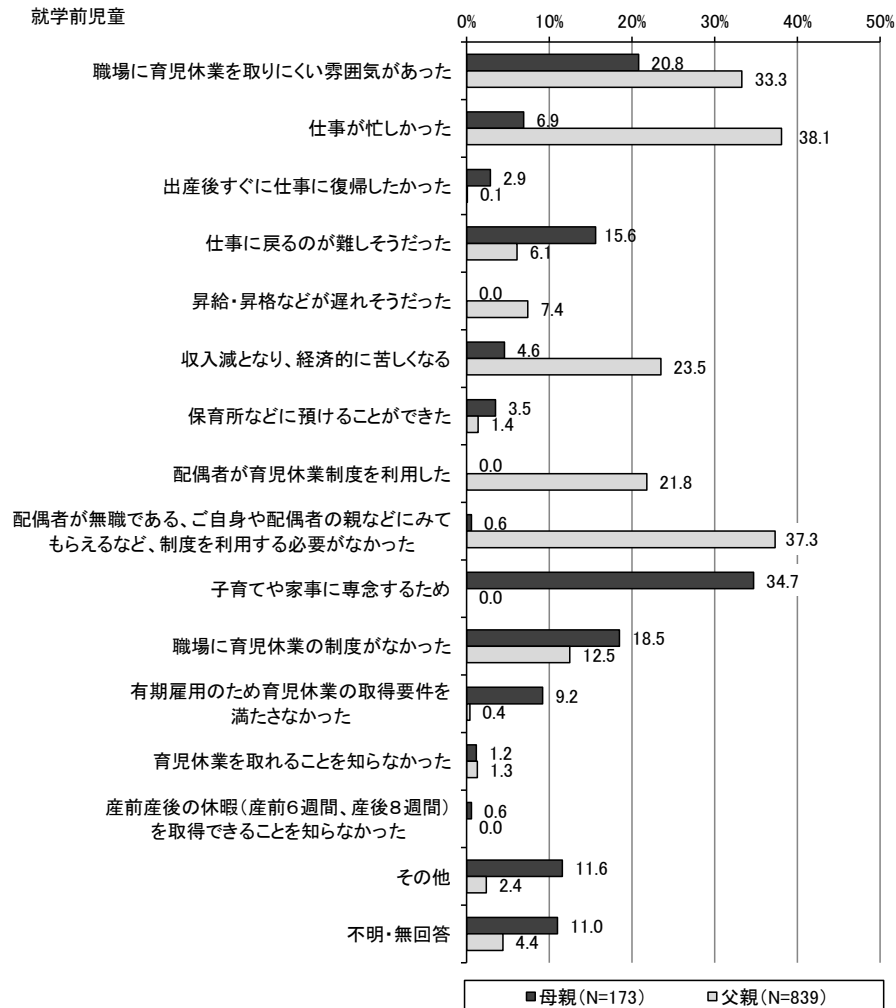
《「育児休業を取った、あるいは、今取っている」を選んだ方》

【就学前児童】 育児休業日数	父親 (N=28)	
	件数	%
1～10日	20	71.4
11～20日	3	10.7
21～30日	1	3.6
31～40日	1	3.6
41～50日	0	0.0
51～60日	1	3.6
61～70日	0	0.0
71～80日	0	0.0
81～90日	0	0.0
91日以上	2	7.1
不明・無回答	0	0.0

育児休業を取得していない理由について、母親では「子育てや家事に専念するため」が34.7%と最も高く、父親では「仕事が忙しかった」が38.1%となっています。

◎取得していない理由〈複数回答〉

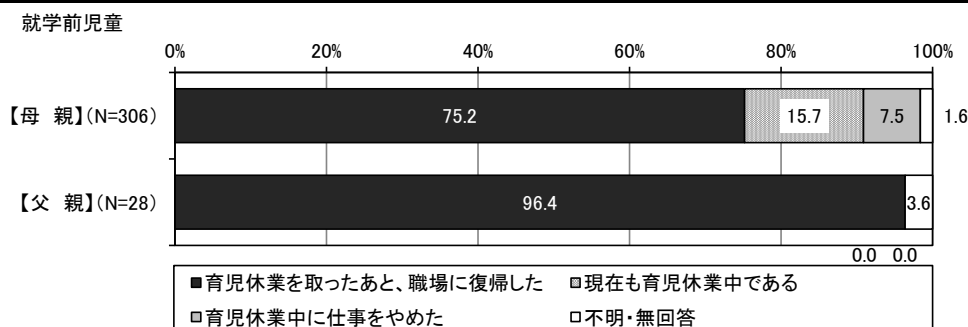
《「育児休業を取らずに働いた」「育児休業を取らずに退職した」を選んだ方》



(1)で「育児休業を取った、あるいは、今取っている」を選んだ方

(2) 育児休業取得後、職場に復帰したか〈単数回答〉〔就学前児童…問 21-1〕

育児休業取得後の、職場への復帰状況について、母親、父親ともに「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が最も高く、それぞれ75.2%、96.4%となっています。



(2)で「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選んだ方

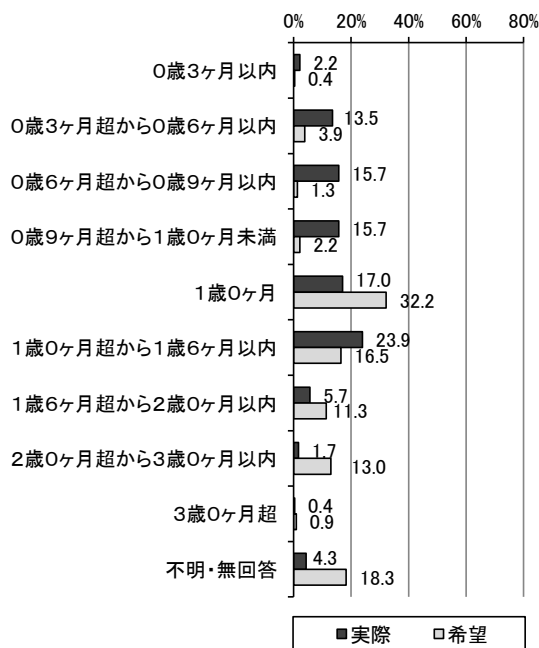
(3) 育児休業からは、「実際」に子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したか。また、勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取得したかったか。

〈単数回答〉〔就学前児童…問 21-2〕

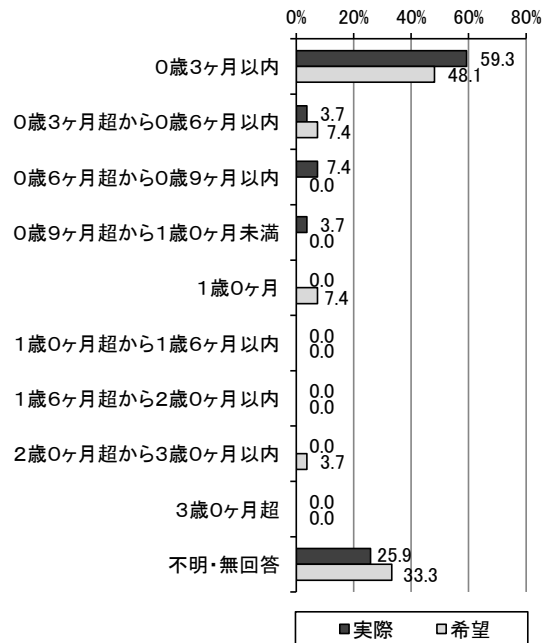
育児休業から子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したかについて、実際については、母親では「1歳0ヶ月超から1歳6ヶ月以内」、父親では「0歳3ヶ月以内」が最も高く、希望については、母親では「1歳0ヶ月」、父親では「0歳3ヶ月以内」が最も高くなっています。

希望として取りたかった時期について、母親では「満1歳まで」が32.2%と最も高く、父親では「満1歳まで」が7.4%となっています。

【母親】(N=230)

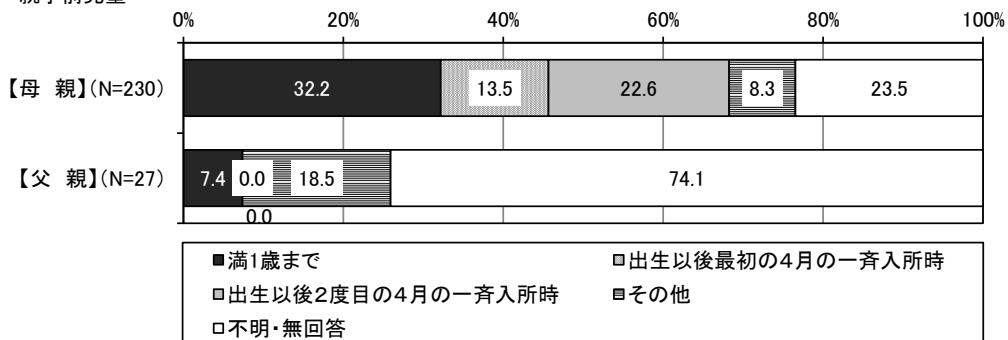


【父親】(N=27)



◎希望として育児休業を取りたかった時期 〈単数回答〉

就学前児童

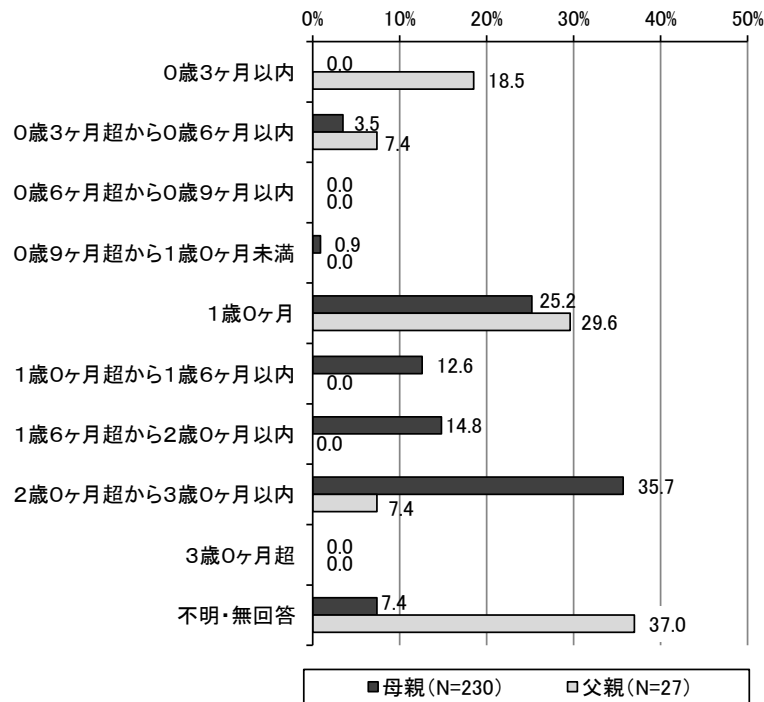


(2)で「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選んだ方

(4)職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」として子どもが何歳何ヶ月のときまで取得したかったか〈数量回答〉〔就学前児童…問 21-3〕

職場に、3歳まで育児休暇を取得できる制度があった場合、希望として取得したい時期について、母親では「2歳0ヶ月超から3歳0ヶ月以内」が35.7%と最も高く、父親では「1歳0ヶ月」が29.6%と最も高くなっています。

就学前児童



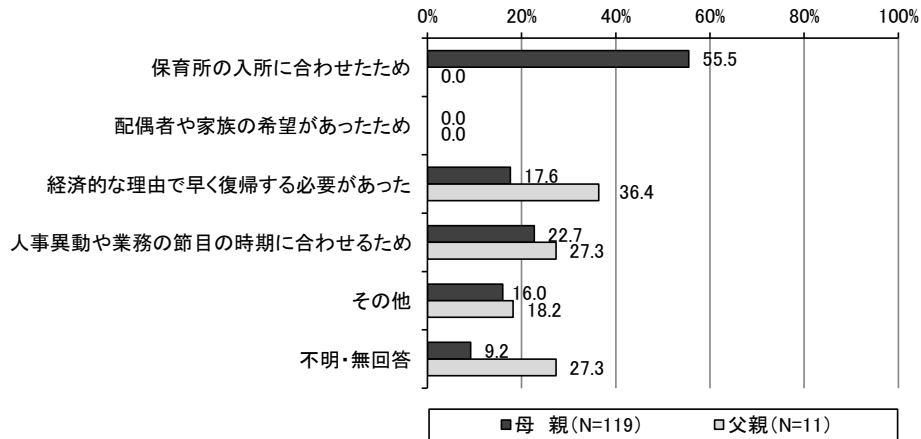
(3) で実際の復帰と希望が異なる方

(5) 希望の時期に職場復帰しなかった理由〈複数回答〉〔就学前児童…問 21-4〕

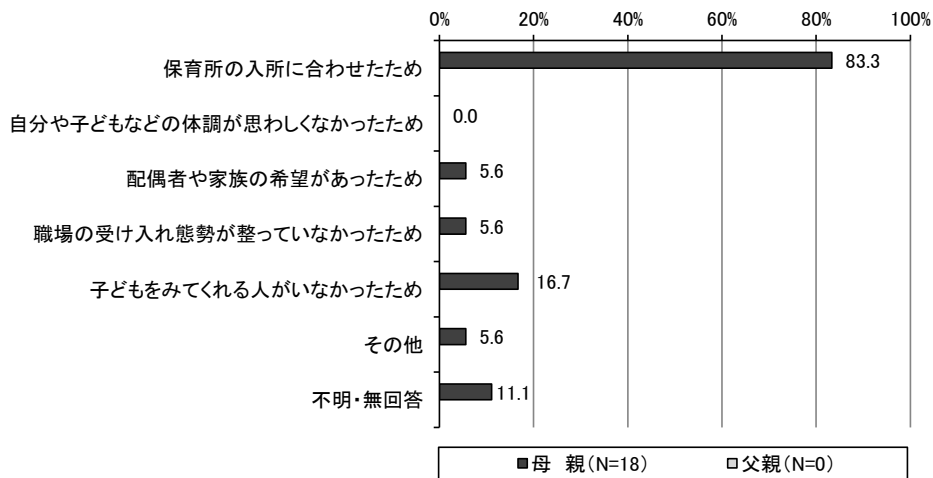
希望より早く職場復帰した理由について、母親では「保育所の入所に合わせたため」が 55.5%と最も高く、父親では「経済的な理由で早く復帰する必要がある」が 36.4%と最も高くなっています。

希望より遅く職場復帰した理由について、母親では「保育所の入所に合わせたため」が 83.3%と最も高くなっています。

① 「希望」より早く復帰した理由



② 「希望」より遅く復帰した理由



※父親の回答はありませんでした

(6) 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間〈数量回答〉〔就学前児童…問 22、小学生…問 19〕

1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間について、就学前児童では、母親においては、平日、休日ともに「12時間以上」が最も高く、父親においては平日では「1時間以上～2時間未満」、休日では「12時間以上」が最も高くなっています。

一緒に過ごす時間が十分だと思うかについて、就学前児童では、母親においては、平日、休日ともに「十分だと思う」が最も高く、父親においては、平日では「不十分だと思う」、休日では「十分だと思う」が最も高くなっています。

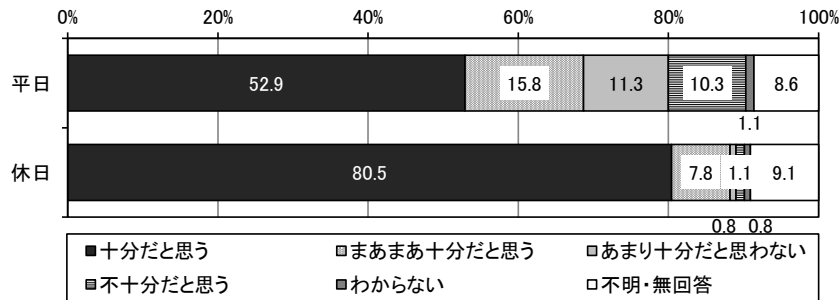
○就学前

【就学前児童】母親 子どもと過ごす時間	平日 (N=1034)		休日 (N=1034)	
	件数	%	件数	%
1時間未満	2	0.2	0	0.0
1時間以上～2時間未満	7	0.7	1	0.1
2時間以上～3時間未満	19	1.8	0	0.0
3時間以上～4時間未満	66	6.4	5	0.5
4時間以上～5時間未満	95	9.2	5	0.5
5時間以上～6時間未満	83	8.0	3	0.3
6時間以上～7時間未満	64	6.2	5	0.5
7時間以上～8時間未満	45	4.4	5	0.5
8時間以上～9時間未満	51	4.9	17	1.6
9時間以上～10時間未満	28	2.7	3	0.3
10時間以上～11時間未満	20	1.9	28	2.7
11時間以上～12時間未満	4	0.4	3	0.3
12時間以上	455	44.0	851	82.3
不明・無回答	95	9.2	108	10.4

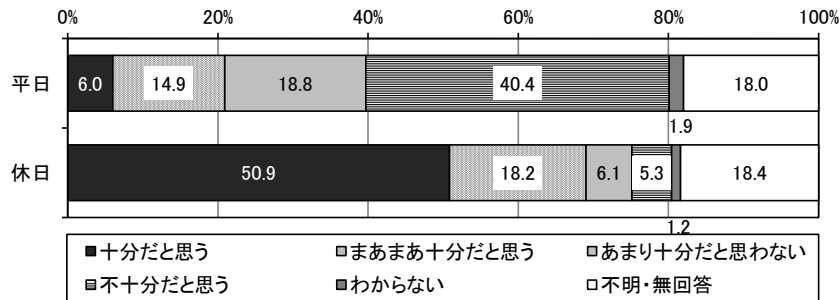
【就学前児童】父親 子どもと過ごす時間	平日 (N=1034)		休日 (N=1034)	
	件数	%	件数	%
1時間未満	128	12.4	8	0.8
1時間以上～2時間未満	277	26.8	8	0.8
2時間以上～3時間未満	159	15.4	11	1.1
3時間以上～4時間未満	117	11.3	14	1.4
4時間以上～5時間未満	52	5.0	13	1.3
5時間以上～6時間未満	22	2.1	27	2.6
6時間以上～7時間未満	11	1.1	29	2.8
7時間以上～8時間未満	5	0.5	7	0.7
8時間以上～9時間未満	5	0.5	34	3.3
9時間以上～10時間未満	4	0.4	8	0.8
10時間以上～11時間未満	16	1.5	77	7.4
11時間以上～12時間未満	7	0.7	5	0.5
12時間以上	43	4.2	591	57.2
不明・無回答	188	18.2	202	19.5

◎子どもと一緒に過ごす時間が十分か〈単数回答〉

【就学前児童】母親(N=1034)



【就学前児童】父親(N=1034)



子どもと一緒に過ごす時間が十分か（母親）× 家庭類型別〔就学前児童〕

家庭類型別にみると、『ひとり親』『専業主婦（夫）の家庭』では「十分だと思う」が最も高くなっています。『フルタイム共働きの家庭』では「不十分だと思う」が最も高くなっています。『フルタイム・パートタイム共働きの家庭』では「まあまあ十分だと思う」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	十分だと思う	まあまあ十分 だと思う	あまり十分だ と思わない	不十分だと思 う	わからない	不明・無回答
合計	1034 100.0	547 52.9	163 15.8	117 11.3	107 10.3	11 1.1	89 8.6
ひとり親	66 100.0	19 28.8	13 19.7	15 22.7	13 19.7	2 3.0	4 6.1
フルタイム共働きの家 庭	227 100.0	39 17.2	40 17.6	66 29.1	70 30.8	2 0.9	10 4.4
フルタイム・パートタイ ム共働きの家庭	120 100.0	40 33.3	45 37.5	12 10.0	12 10.0	3 2.5	8 6.7
専業主婦（夫）の家 庭	442 100.0	366 82.8	32 7.2	3 0.7	1 0.2	3 0.7	37 8.4
その他	9 100.0	3 33.3	1 11.1	- -	- -	- -	5 55.6
不明・無回答	170 100.0	80 47.1	32 18.8	21 12.4	11 6.5	1 0.6	25 14.7

1日当たり子どもと一緒に過ごす時間について、小学生では、母親においては、平日では「5時間以上～6時間未満」、休日では「12時間以上」が最も高く、父親においては、平日では「1時間以上～2時間未満」、休日では「12時間以上」が最も高くなっています。

一緒に過ごす時間が十分だと思うかについて、小学生では、母親においては、平日、休日ともに「十分だと思う」が最も高く、父親においては、平日では「不十分だと思う」、休日では「十分だと思う」が最も高くなっています。

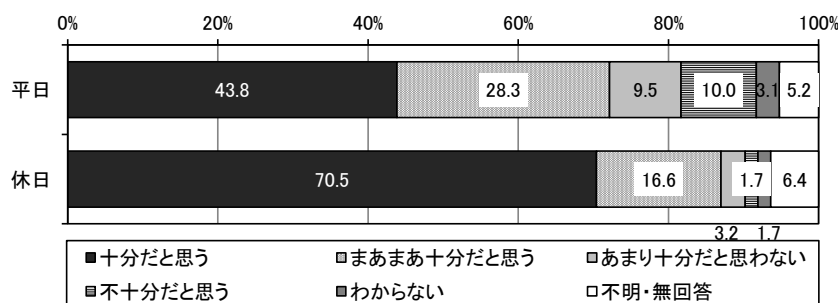
○小学生

【小学生】母親 子どもと過ごす時間	平日 (N=958)		休日 (N=958)	
	件数	%	件数	%
1時間未満	0	0.0	3	0.3
1時間以上～2時間未満	13	1.4	5	0.5
2時間以上～3時間未満	25	2.6	6	0.6
3時間以上～4時間未満	93	9.7	10	1.0
4時間以上～5時間未満	157	16.4	17	1.8
5時間以上～6時間未満	183	19.1	26	2.7
6時間以上～7時間未満	136	14.2	37	3.9
7時間以上～8時間未満	97	10.1	12	1.3
8時間以上～9時間未満	52	5.4	58	6.1
9時間以上～10時間未満	7	0.7	6	0.6
10時間以上～11時間未満	7	0.7	76	7.9
11時間以上～12時間未満	1	0.1	4	0.4
12時間以上	129	13.5	616	64.3
不明・無回答	58	6.1	82	8.6

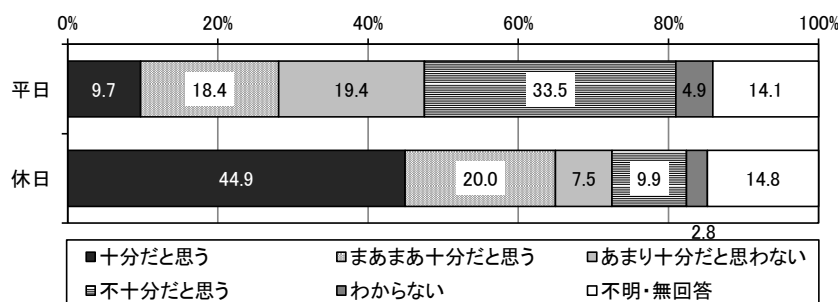
【小学生】父親 子どもと過ごす時間	平日 (N=958)		休日 (N=958)	
	件数	%	件数	%
1時間未満	128	13.4	19	2.0
1時間以上～2時間未満	289	30.2	22	2.3
2時間以上～3時間未満	182	19.0	31	3.2
3時間以上～4時間未満	104	10.9	40	4.2
4時間以上～5時間未満	38	4.0	27	2.8
5時間以上～6時間未満	17	1.8	48	5.0
6時間以上～7時間未満	10	1.0	51	5.3
7時間以上～8時間未満	5	0.5	13	1.4
8時間以上～9時間未満	4	0.4	61	6.4
9時間以上～10時間未満	6	0.6	5	0.5
10時間以上～11時間未満	13	1.4	63	6.6
11時間以上～12時間未満	6	0.6	3	0.3
12時間以上	22	2.3	413	43.1
不明・無回答	134	14.0	162	16.9

◎子どもと一緒に過ごす時間が十分か〈単数回答〉

【小学生】母親(N=958)



【小学生】父親(N=958)



(7) 1日当たりの家事をする時間〈数量回答〉〔就学前児童…問23、小学生…問20〕

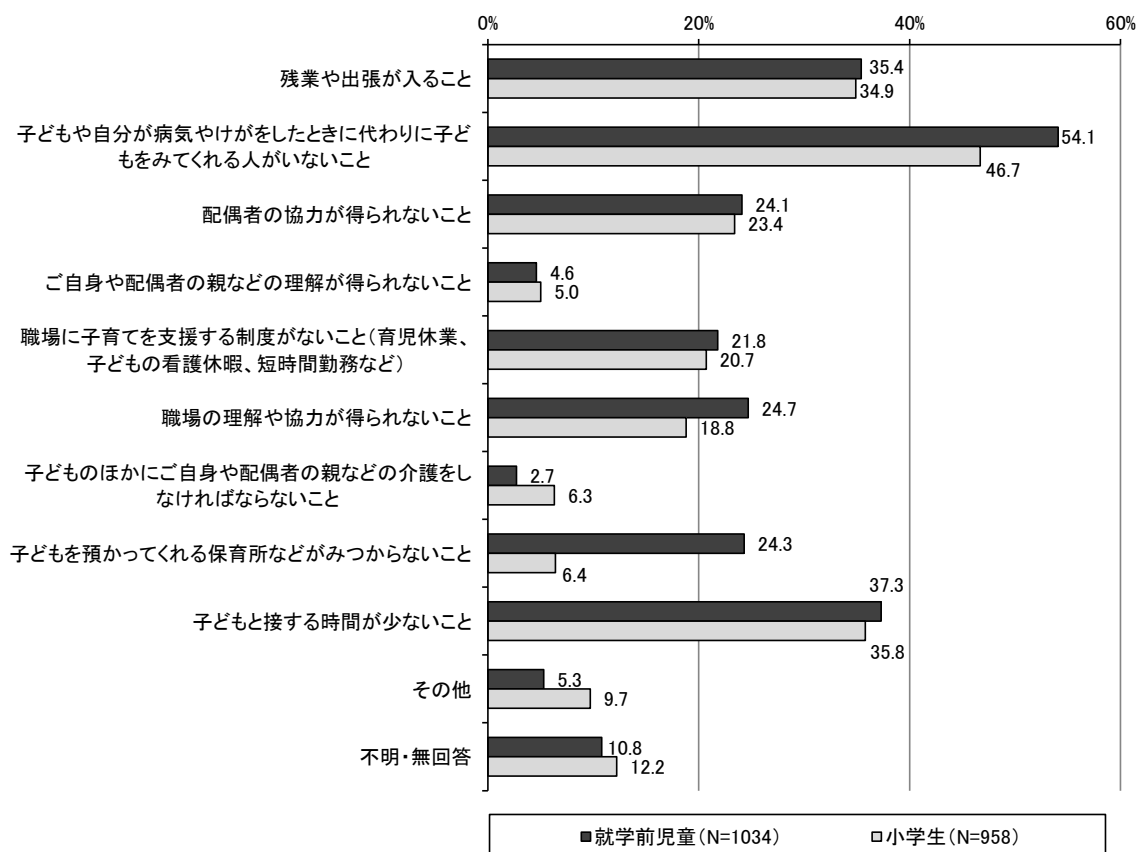
1日当たりの家事をする時間について、母親においては就学前児童、小学生ともに「3時間以上～4時間未満」が最も高くなっています。父親においては、就学前児童では「1時間以上～2時間未満」、小学生では「1時間未満」が最も高くなっています。

【就学前児童】 家事をする時間	母親 (N=1034)		父親 (N=1034)	
	件数	%	件数	%
1時間未満	0	0.0	359	34.7
1時間以上～2時間未満	30	2.9	364	35.2
2時間以上～3時間未満	116	11.2	66	6.4
3時間以上～4時間未満	209	20.2	26	2.5
4時間以上～5時間未満	174	16.8	8	0.8
5時間以上～6時間未満	127	12.3	3	0.3
6時間以上～7時間未満	83	8.0	1	0.1
7時間以上～8時間未満	36	3.5	7	0.7
8時間以上～9時間未満	37	3.6	2	0.2
9時間以上～10時間未満	9	0.9	0	0.0
10時間以上～11時間未満	14	1.4	2	0.2
11時間以上～12時間未満	3	0.3	0	0.0
12時間以上	120	11.6	4	0.4
不明・無回答	76	7.4	192	18.6

【小学生】 家事をする時間	母親 (N=958)		父親 (N=958)	
	件数	%	件数	%
1時間未満	2	0.2	364	38.0
1時間以上～2時間未満	11	1.1	341	35.6
2時間以上～3時間未満	106	11.1	57	5.9
3時間以上～4時間未満	195	20.4	13	1.4
4時間以上～5時間未満	193	20.1	4	0.4
5時間以上～6時間未満	139	14.5	3	0.3
6時間以上～7時間未満	79	8.2	2	0.2
7時間以上～8時間未満	38	4.0	3	0.3
8時間以上～9時間未満	37	3.9	1	0.1
9時間以上～10時間未満	10	1.0	1	0.1
10時間以上～11時間未満	18	1.9	1	0.1
11時間以上～12時間未満	2	0.2	0	0.0
12時間以上	72	7.5	4	0.4
不明・無回答	56	5.8	164	17.1

（８）仕事と子育てを両立させる上での課題〈複数回答〉〔就学前児童…問 24、小学生…問 21〕

仕事と子育てを両立させる上での課題について、就学前児童、小学生ともに「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」が最も高く、それぞれ 54.1%、46.7%となっていて、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が 37.3%、35.8%となっています。



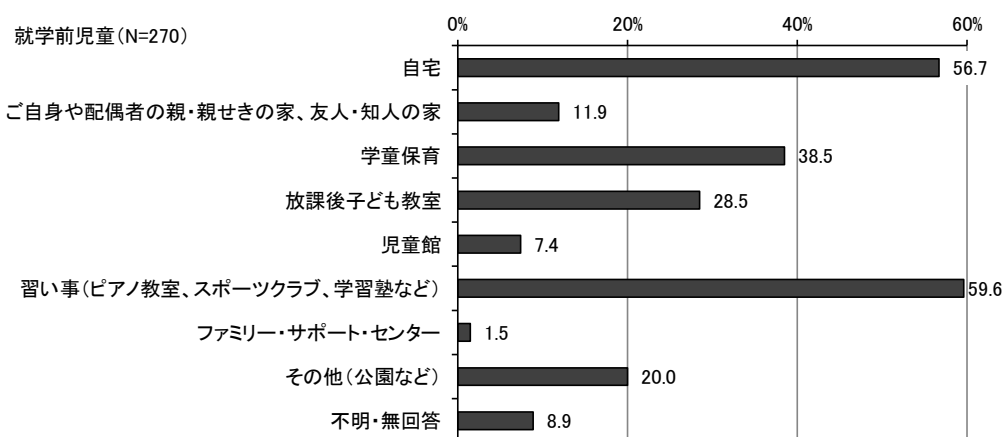
8 小学校就学後の放課後の過ごし方について

〔5歳以上である方〕

（1）希望する小学校低学年の放課後の過ごし方〈複数回答〉〔就学前児童…問 25〕

希望する小学校低学年の放課後の過ごし方について、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が59.6%と最も高く、次いで「自宅」が56.7%となっています。

利用を希望する日数については、「習い事」では『2日』、「自宅」では『3日』、「学童保育」では『5日以上』が高くなっています。また、「学童保育」を希望する時間については、『17時台』が最も高くなっています。



◎利用日数〈数量回答〉

【就学前児童】 小学校低学年 週あたりの 利用希望日数	自宅		友人・自身・親せきや配偶者の家の		学童保育		放課後子ども教室		児童館		習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)		ファミリー・サポート・センター		その他(公園など)	
	N=153		N=32		N=104		N=77		N=20		N=161		N=4		N=54	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	28	18.3	13	40.6	4	3.8	43	55.8	9	45.0	50	31.1	2	50.0	18	33.3
2日	37	24.2	8	25.0	14	13.5	17	22.1	4	20.0	79	49.1	1	25.0	24	44.4
3日	41	26.8	2	6.3	8	7.7	6	7.8	2	10.0	26	16.1	1	25.0	4	7.4
4日	9	5.9	1	3.1	10	9.6	2	2.6	0	0.0	1	0.6	0	0.0	1	1.9
5日以上	30	19.6	5	15.6	65	62.5	2	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	7.4
不明・無回答	8	5.2	3	9.4	3	2.9	7	9.1	5	25.0	5	3.1	0	0.0	3	5.6

【学童保育の利用希望時間】 ※学童保育…保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。小学校内にある学童保育及び市が補助する民間の学童保育で、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が必要となります。

【就学前児童】 小学校低学年 利用希望時間	学童保育 (N=210)	
	件数	%
16時台	6	5.8
17時台	49	47.1
18時台	27	26.0
19時台	17	16.3
20時台	2	1.9
不明・無回答	3	2.9

※放課後子ども教室…地域のみなさんの協力により、放課後や週末に小学校で、学習、スポーツ、文化芸術活動などを校区の実情に合わせ体験するものです。すべての小学生が利用できます。(教室により実施状況は異なります)

※児童館…児童の遊びの指導をする指導員がいて、遊びを通して心身ともに健やかな成長を助ける施設です。なお、茨木市には現在設置されていませんが、需要把握のため選択肢として設定しています。

※ファミリー・サポート・センター…センターに登録している近所の人が見てくれるサービス

小学校低学年の放課後の過ごし方 × 家庭類型別〔就学前児童〕

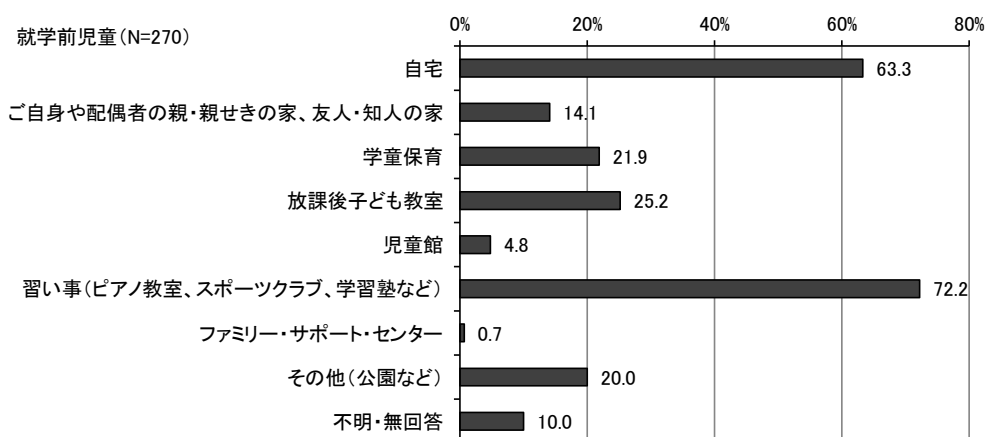
家庭類型別にみると、『ひとり親』『フルタイム共働きの家庭』『フルタイム・パートタイム共働きの家庭』では「学童保育」が最も高くなっています。『専業主婦（夫）の家庭』では「自宅」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	自宅	ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	学童保育	放課後子ども教室	児童館	習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	ファミリー・サポート・センター	その他(公園など)	不明・無回答
合計	270 100.0	153 56.7	32 11.9	104 38.5	77 28.5	20 7.4	161 59.6	4 1.5	54 20.0	24 8.9
ひとり親	24 100.0	10 41.7	5 20.8	14 58.3	7 29.2	2 8.3	9 37.5	2 8.3	3 12.5	1 4.2
フルタイム共働きの家庭	47 100.0	8 17.0	6 12.8	34 72.3	7 14.9	2 4.3	15 31.9	2 4.3	1 2.1	6 12.8
フルタイム・パートタイム共働きの家庭	49 100.0	23 46.9	7 14.3	33 67.3	17 34.7	4 8.2	24 49.0	-	7 14.3	1 2.0
専業主婦(夫)の家庭	102 100.0	84 82.4	10 9.8	12 11.8	30 29.4	7 6.9	83 81.4	-	33 32.4	8 7.8
その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
不明・無回答	47 100.0	28 59.6	4 8.5	10 21.3	16 34.0	5 10.6	30 63.8	-	10 21.3	8 17.0

(2) 希望する小学校高学年の放課後の過ごし方〈複数回答〉〔就学前児童…問26〕

希望する小学校高学年の放課後の過ごし方について、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が72.2%と最も高く、次いで「自宅」が63.3%となっています。

利用を希望する日数については、「習い事」「自宅」では『2日』、「学童保育」では『5日以上』が高くなっています。また、「学童保育」を希望する時間については、『18時台』が最も高くなっています。



◎利用日数〈数量回答〉

【就学前児童】 小学校高学年 週あたりの 利用希望日数	自宅 N=171		友人・親戚の家の N=38		学童保育 N=59		放課後子ども教室 N=68		児童館 N=13		習い事（ピアノ・ダンス・クラシック） N=195		フォーマリセンター N=2		その他（公園など） N=54	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	34	19.9	14	36.8	4	6.8	35	51.5	7	53.8	36	18.5	1	50.0	19
2日	48	28.1	9	23.7	10	16.9	18	26.5	2	15.4	92	47.2	0	0.0	20	37.0
3日	31	18.1	4	10.5	14	23.7	7	10.3	0	0.0	49	25.1	1	50.0	8	14.8
4日	10	5.8	1	2.6	5	8.5	0	0.0	0	0.0	6	3.1	0	0.0	2	3.7
5日以上	30	17.5	7	18.4	22	37.3	2	2.9	0	0.0	4	2.1	0	0.0	4	7.4
不明・無回答	18	10.5	3	7.9	4	6.8	6	8.8	4	30.8	8	4.1	0	0.0	1	1.9

【学童保育の利用希望時間】

【就学前児童】 小学校高学年 利用希望時間	学童保育 (N=59)	
	件数	%
16時台	3	5.1
17時台	17	28.8
18時台	22	37.3
19時台	12	20.3
20時台	2	3.4
不明・無回答	3	5.1

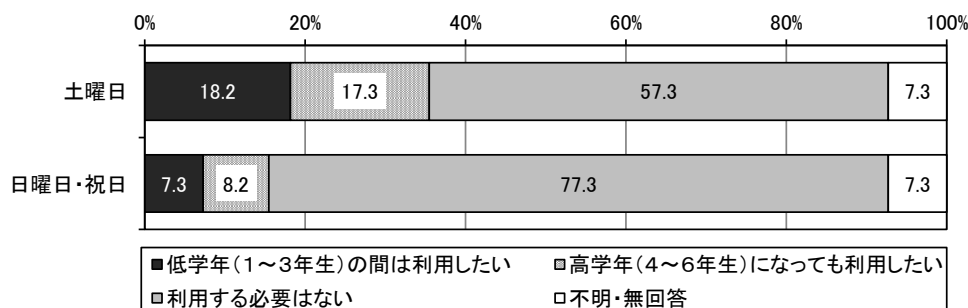
(1) または (2) で「学童保育」を選んだ方

(3) 土曜日、日曜日・祝日の学童保育の利用希望〈単数回答〉 [就学前児童…問 27]

土曜日、日曜日・祝日の学童保育の利用希望について、土曜日、日曜日・祝日ともに「利用する必要はない」が最も高く、それぞれ57.3%、77.3%となっています。

利用を希望する時間帯については、開始時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「8時～9時」が高く、終了時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「18時～19時」が高くなっています。

就学前児童(N=110)



◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

【開始時間】

【就学前児童】 開始時間	土曜日 (N=39)		日曜日・祝日 (N=17)	
	件数	%	件数	%
6時以前	1	2.6	0	0.0
6時～7時	0	0.0	0	0.0
7時～8時	4	10.3	3	17.6
8時～9時	21	53.8	11	64.7
9時～10時	8	20.5	3	17.6
10時～11時	0	0.0	0	0.0
11時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	5	12.8	0	0.0

【終了時間】

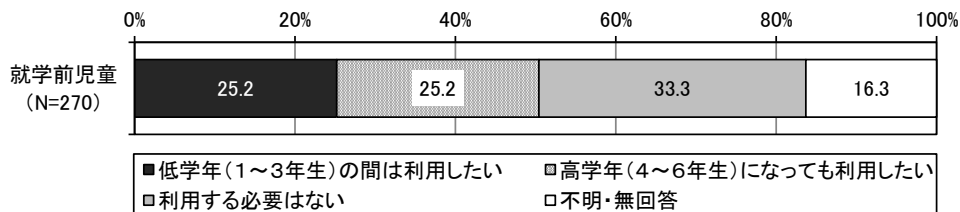
【就学前児童】 終了時間	土曜日 (N=39)		日曜日・祝日 (N=17)	
	件数	%	件数	%
15時以前	1	2.6	0	0.0
15時～16時	1	2.6	0	0.0
16時～17時	0	0.0	0	0.0
17時～18時	11	28.2	4	23.5
18時～19時	15	38.5	9	52.9
19時～20時	9	23.1	4	23.5
20時～21時	0	0.0	0	0.0
21時～22時	0	0.0	0	0.0
22時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	2	5.1	0	0.0

(4) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望〈単数回答〉

〔就学前児童…問28〕

学童保育の夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の利用希望について、「利用する必要はない」が33.3%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」「高学年（4～6年生）になっても利用したい」がともに25.2%となっています。

利用を希望する時間帯については、開始時間では、「8時～9時」が高く、終了時間では、「17時～18時」が高くなっています。



◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

【開始時間】

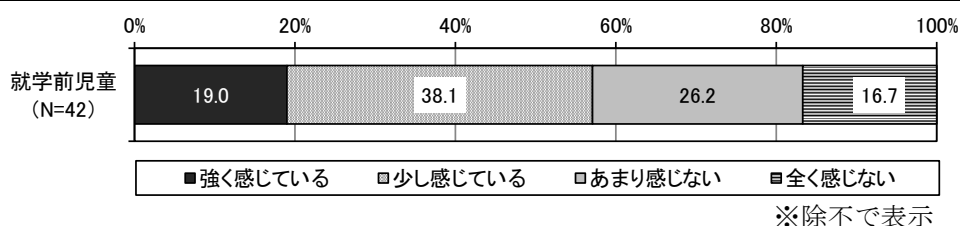
開始時間	就学前児童 (N=136)	
	件数	%
6時以前	0	0.0
6時～7時	1	0.7
7時～8時	3	2.2
8時～9時	30	22.1
9時～10時	26	19.1
10時～11時	0	0.0
11時以降	0	0.0
不明・無回答	76	55.9

【終了時間】

終了時間	就学前児童 (N=136)	
	件数	%
15時以前	5	3.7
15時～16時	10	7.4
16時～17時	14	10.3
17時～18時	52	38.2
18時～19時	37	27.2
19時～20時	16	11.8
20時～21時	1	0.7
21時～22時	0	0.0
22時以降	0	0.0
不明・無回答	1	0.7

(5) 就学前から小学校入学にあたっての不安〈単数回答〉〔就学前児童…問 29〕

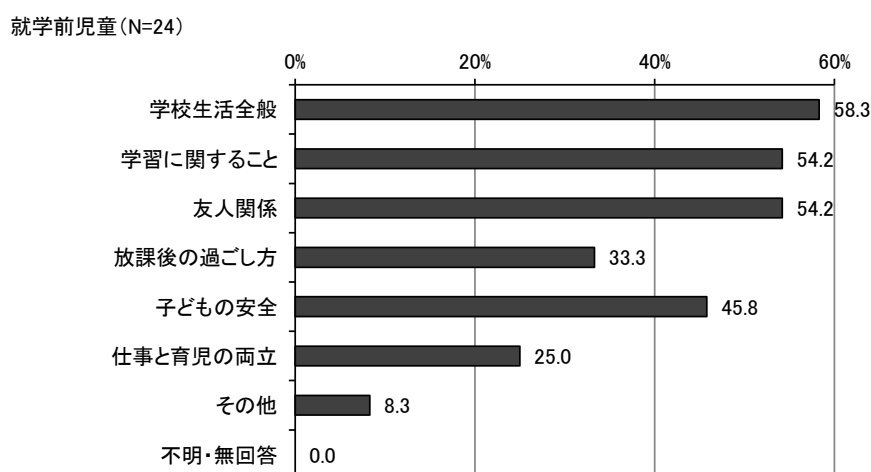
就学前から小学校入学にあたっての不安について、「少し感じている」が38.1%と最も高くなっています。



(5) で「強く感じている」「少し感じている」を選んだ方

(6) 不安の内容〈複数回答〉〔就学前児童…問 30〕

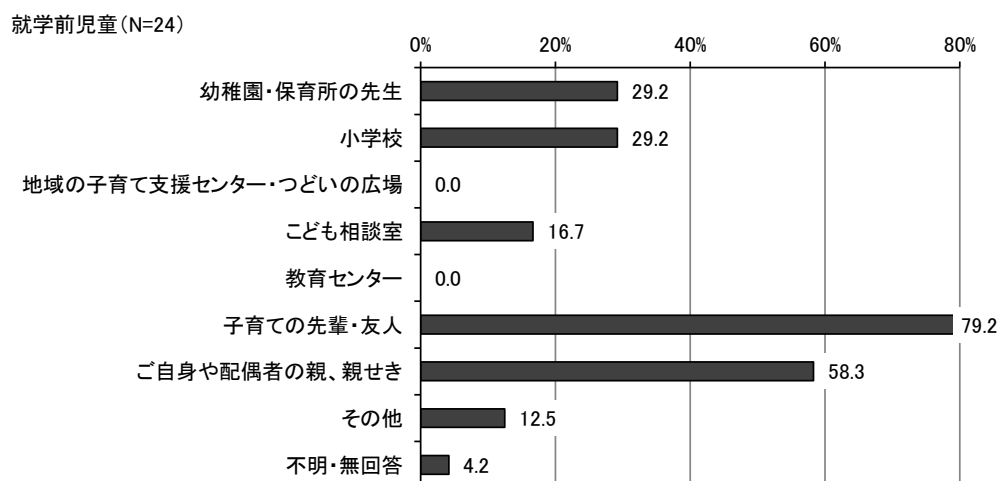
不安の内容について、「学校生活全般」が58.3%と最も高く、次いで「学習に関すること」、「友人関係」がそれぞれ54.2%となっています。



(5) で「強く感じている」「少し感じている」を選んだ方

(7) 相談する人や場所〈複数回答〉〔就学前児童…問 31〕

相談する人や場所について、「子育ての先輩・友人」が79.2%と最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき」が58.3%となっています。

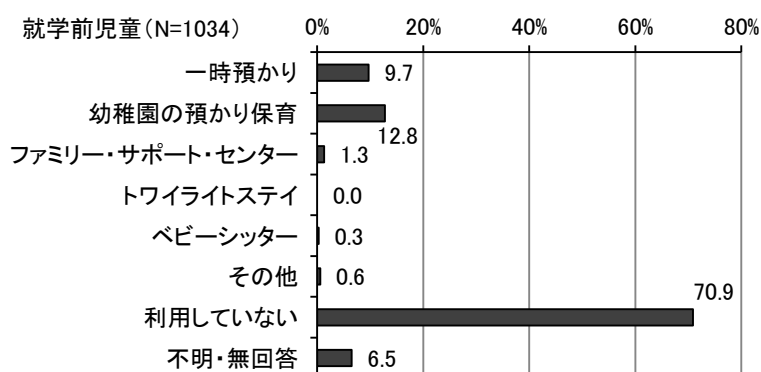


9 子どもを預かるサービスの不規則な利用について

(1) 不規則に利用した子どもを預かるサービス〈複数回答〉〔就学前児童…問 32〕

不規則に利用した子どもを預かるサービスについて、「利用していない」が70.9%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が12.8%となっています。

利用日数については、「一時預かり」で『1日～2日』、「幼稚園の預かり保育」で『3日～5日』『6日～10日』がともに高くなっています。

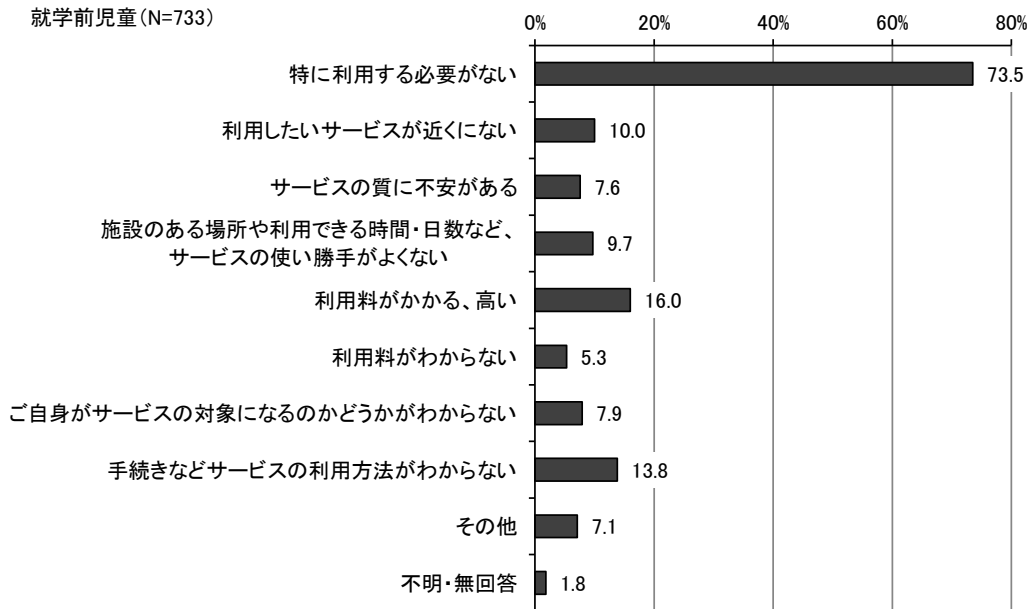


【就学前児童】 1年間の 利用日数	一時預かり		幼稚園の預かり保育		ファミリー・サポート・センター		ベビーシッター		その他	
	N=100		N=132		N=13		N=3		N=6	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日～2日	40	40.0	24	18.2	2	15.4	1	33.3	2	33.3
3日～5日	29	29.0	28	21.2	4	30.8	1	33.3	1	16.7
6日～10日	11	11.0	28	21.2	3	23.1	0	0.0	0	0.0
11日～20日	6	6.0	17	12.9	1	7.7	0	0.0	0	0.0
21日～30日	5	5.0	13	9.8	0	0.0	0	0.0	1	16.7
31日以上	5	5.0	16	12.1	3	23.1	0	0.0	1	16.7
不明・無回答	4	4.0	6	4.5	0	0.0	1	33.3	1	16.7

(1)で「利用していない」を選んだ方

(2) 現在利用していない理由〈複数回答〉〔就学前児童…問 32-1〕

現在利用していない理由について、「特に利用する必要がない」が73.5%と最も高く、次いで「利用料がかかる」が16.0%となっています。

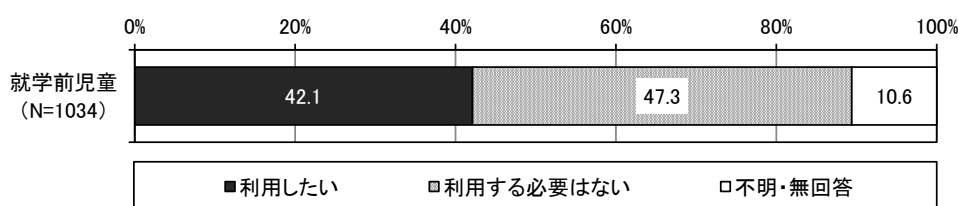


（3）不定期に一時預かりを利用したいと思うかの有無〈単数回答〉〔就学前児童…問 33〕

不定期に一時預かりを利用したいと思うかの有無について、「利用したい」が42.1%、「利用する必要はない」が47.3%となっています。

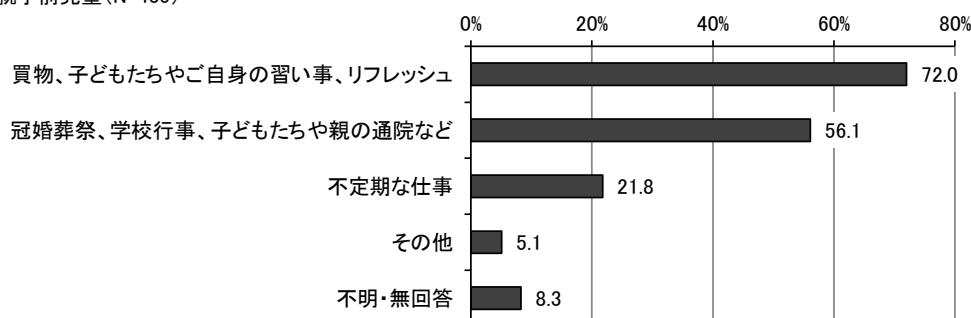
利用したい目的の内訳について、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が72.0%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が56.1%となっています。

利用したい年間の日数、目的別年間日数について、年間の日数では「11日～20日」、目的別年間日数では、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」で『11日～20日』、「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」で『3日～5日』が高くなっています。



①利用したい目的の内訳〈複数回答〉《「利用したい」を選んだ方》

就学前児童(N=435)



②利用したい年間の日数、目的別年間日数〈数量回答〉《「利用したい」を選んだ方》

【就学前児童】 利用したい 日数	年間日数 N=435		買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ N=313		冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など N=244		不定期な仕事 N=95		その他 N=22	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日～2日	15	3.4	19	6.1	26	10.7	7	7.4	4	18.2
3日～5日	54	12.4	55	17.6	90	36.9	24	25.3	5	22.7
6日～10日	76	17.5	75	24.0	70	28.7	17	17.9	2	9.1
11日～20日	113	26.0	101	32.3	29	11.9	14	14.7	3	13.6
21日～30日	48	11.0	24	7.7	9	3.7	9	9.5	1	4.5
31日以上	74	17.0	23	7.3	6	2.5	17	17.9	2	9.1
不明・無回答	55	12.6	16	5.1	14	5.7	7	7.4	5	22.7

不定期に一時預かりを利用したいと思うかの有無 × お子さんの面倒をみてもらえる人〔就学前児童〕

不定期な一時預かりの利用意向についてみると、『合計』では「利用する必要はない」が47.3%と最も高くなっています。

お子さんの面倒をみてもらえる人別についてみると、『緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる』『いずれもない』では「利用したい」が最も高くなっています。それ以外では「利用する必要はない」が最も高くなっています。

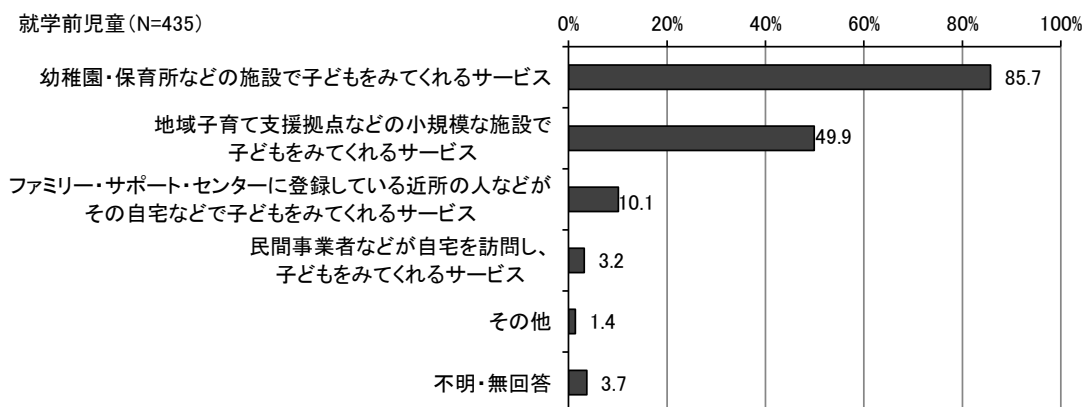
上段:度数 下段:%	合計	利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
合計	1034 100.0	435 42.1	489 47.3	110 10.6
日常にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる	277 100.0	79 28.5	155 56.0	43 15.5
緊急時もしくは用事のときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる	602 100.0	244 40.5	307 51.0	51 8.5
日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる	28 100.0	11 39.3	15 53.6	2 7.1
緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる	154 100.0	73 47.4	64 41.6	17 11.0
いずれもない	185 100.0	114 61.6	50 27.0	21 11.4
不明・無回答	7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3

（３）で「利用したい」を選んだ方

（４）一時預かりを利用したい場合に希望する子育て支援サービス〈複数回答〉

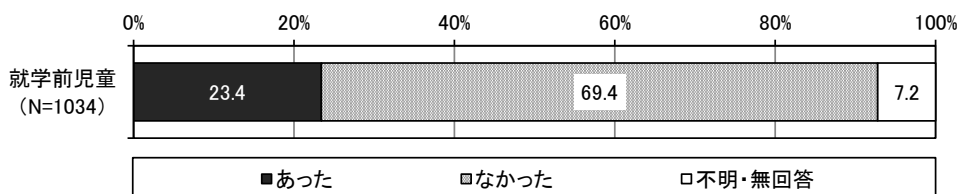
〔就学前児童…問 33-1〕

一時預かりを利用したい場合に希望する子育て支援サービスについて、「幼稚園・保育所などの施設で子どもをみてくれるサービス」が85.7%、「地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてくれるサービス」が49.9%となっています。



(5) この1年間に、保護者の用事等により、子どもを泊りがけで預けなければならなかった経験の有無〈単数回答〉〔就学前児童…問 34〕

子どもを泊りがけで預けなければならなかった経験の有無について、「なかった」が69.4%と高くなっています。また、「なかった」が「あった」を大きく上回っています。



(5) で「あった」を選んだ方

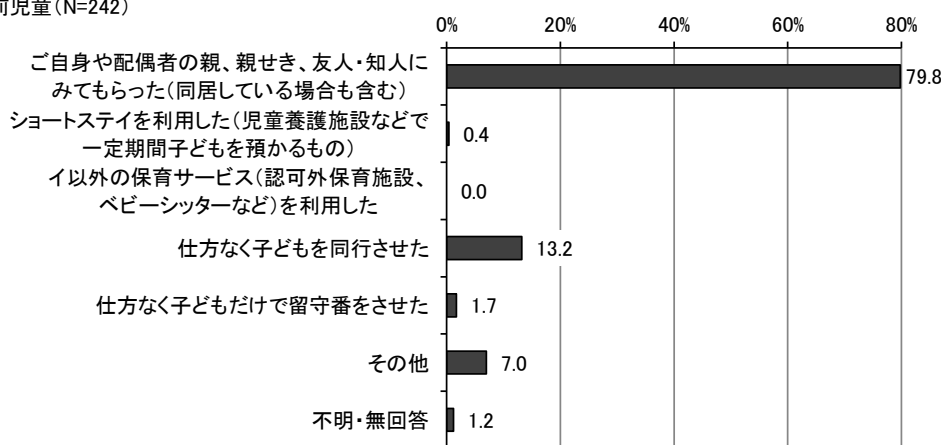
(6) この1年間の対処方法とそれぞれの日数〔就学前児童…問 34〕

対処方法について、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が79.8%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が13.2%となっています。

日数については、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」で『1泊』、「仕方なく子どもを同行させた」で『1泊』『2泊』がともに高くなっています。

① 1年間の対処方法〈複数回答〉

就学前児童(N=242)



② それぞれの日数〈数量回答〉

【就学前児童】 対応泊数	ご自身や配偶者の親、 親せき、友人・知人に みてもらった(同居して いる場合も含む)		ショートステイを 利用した		仕方なく子どもを 同行させた		仕方なく子どもだけで 留守番をさせた		その他	
	N=193		N=1		N=32		N=4		N=17	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	53	27.5	0	0.0	10	31.3	2	50.0	5	29.4
2泊	27	14.0	1	100.0	10	31.3	0	0.0	3	17.6
3泊	24	12.4	0	0.0	2	6.3	0	0.0	2	11.8
4泊	13	6.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5泊	21	10.9	0	0.0	5	15.6	0	0.0	1	5.9
6泊以上	50	25.9	0	0.0	1	3.1	0	0.0	1	5.9
不明・無回答	5	2.6	0	0.0	4	12.5	2	50.0	5	29.4

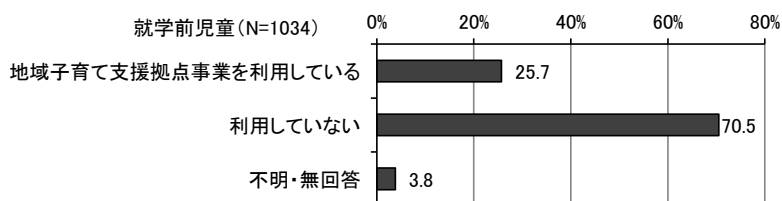
10 地域の子育て支援サービスの利用状況について

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用の有無〈単数回答〉〔就学前児童…問 35〕

地域子育て支援拠点事業の利用について、「利用していない」が70.5%、「地域子育て支援拠点事業を利用している」が25.7%となっています。

「地域子育て支援拠点事業」の利用回数について、1週あたりでは『1回』、1ヶ月あたりでは『1回～2回』が最も高くなっています。

※地域子育て支援拠点事業…親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「地域子育て支援センター」などと呼ばれています。



	地域子育て支援拠点事業 (N=266)	
	件数	%
1回	43	16.2
2回	17	6.4
3回	6	2.3
4回	3	1.1
5回	2	0.8
不明・無回答	195	73.3

	地域子育て支援拠点事業 (N=266)	
	件数	%
1回～2回	154	57.9
3回～5回	34	12.8
6回～10回	5	1.9
11回～15回	2	0.8
16回～20回	1	0.4
不明・無回答	70	26.3

地域子育て支援拠点事業の利用の有無 × 年齢別〔就学前児童〕

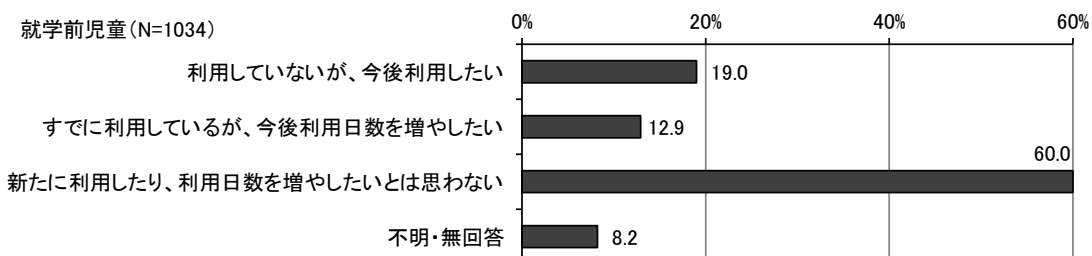
子育て支援拠点事業の利用の有無を年齢別にみると、『地域子育て支援拠点事業』では「1歳」が最も高くなっています。『利用していない』では「5歳」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明・無回答
合計	1034 100.0	68 6.6	172 16.6	167 16.2	181 17.5	156 15.1	157 15.2	113 10.9	20 1.9
地域子育て支援拠点事業	266 100.0	37 13.9	72 27.1	67 25.2	48 18.0	24 9.0	12 4.5	3 1.1	3 1.1
利用していない	729 100.0	29 4.0	93 12.8	95 13.0	130 17.8	124 17.0	138 18.9	103 14.1	17 2.3
不明・無回答	39 100.0	2 5.1	7 17.9	5 12.8	3 7.7	8 20.5	7 17.9	7 17.9	-

(2) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向〈単数回答〉〔就学前児童…問 36〕

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向について、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が60.0%、「利用していないが、今後利用したい」が19.0%となっています。

「利用していないが、今後利用したい」回数について、1週あたりでは『1回』、1ヶ月あたりでは『1回～2回』が最も高くなっています。



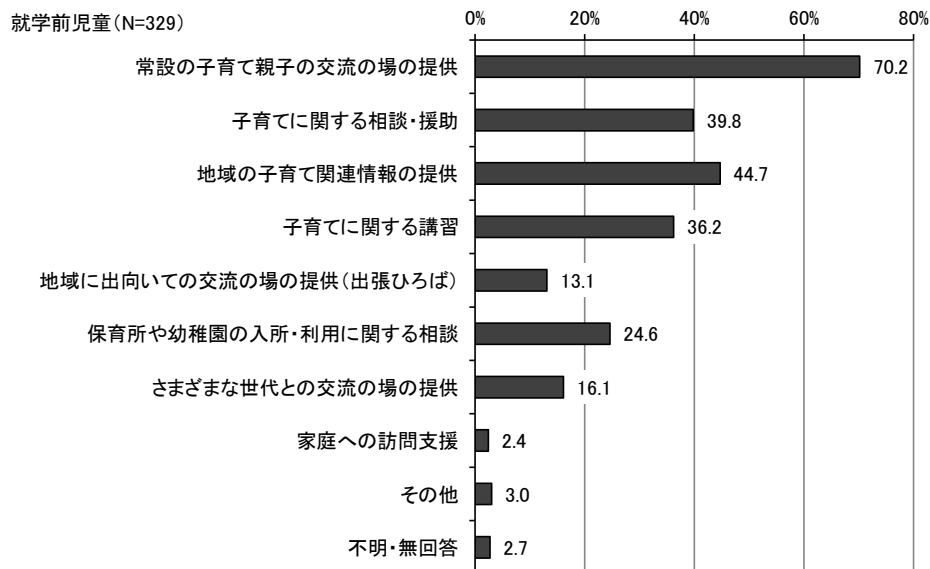
【就学前児童】 1週あたりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=196)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=133)	
	件数	%	件数	%
1回	40	20.4	32	24.1
2回	9	4.6	13	9.8
3回	4	2.0	7	5.3
4回	0	0.0	2	1.5
5回	1	0.5	3	2.3
不明・無回答	142	72.4	76	57.1

【就学前児童】 1ヶ月あたりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=196)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=133)	
	件数	%	件数	%
1回～2回	104	53.1	40	30.1
3回～5回	19	9.7	29	21.8
6回～10回	5	2.6	10	7.5
11回～15回	1	0.5	4	3.0
16回～20回	0	0.0	2	1.5
不明・無回答	67	34.2	48	36.1

(2)で「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ方

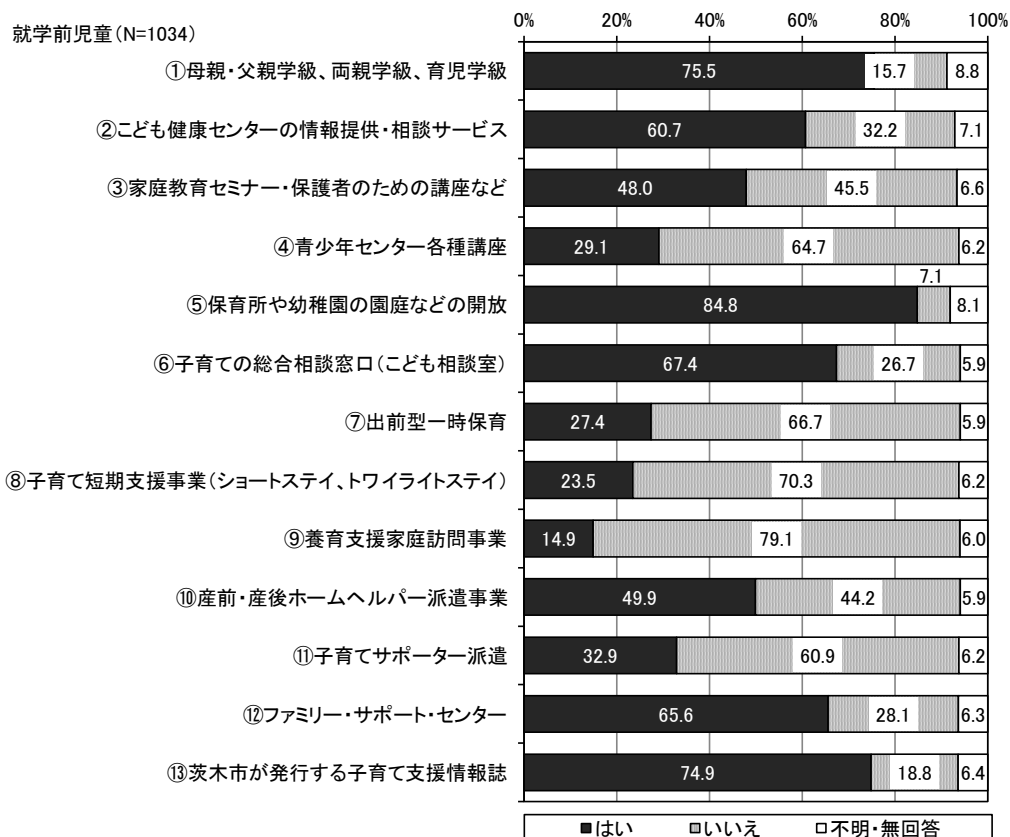
(3) 利用したい地域子育て支援拠点事業のサービス〈複数回答〉〔就学前児童…問 36-1〕

利用したい地域子育て支援拠点事業のサービスについて、「常設の子育て親子の交流の場の提供」が70.2%、次いで「地域の子育て関連情報の提供」が44.7%、「子育てに関する相談・援助」が39.8%となっています。



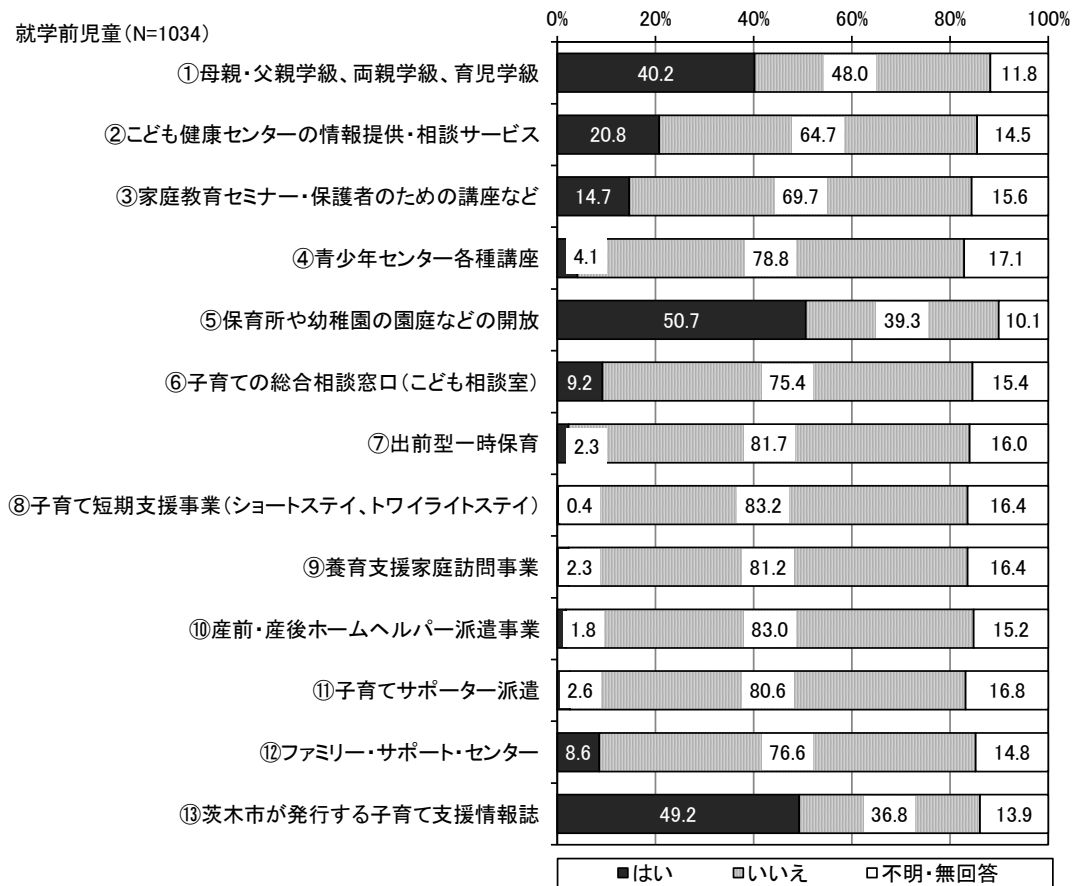
(4) 子育て支援サービスの認知度〈単数回答〉〔就学前児童…問 37〕

子育て支援サービスの認知度について、「⑤保育所や幼稚園の園庭などの開放」が84.8%と最も高く、次いで「①母親・父親学級、両親学級、育児学級」が75.5%となっている一方で、「⑨養育支援家庭訪問事業」が14.9%と最も低くなっています。



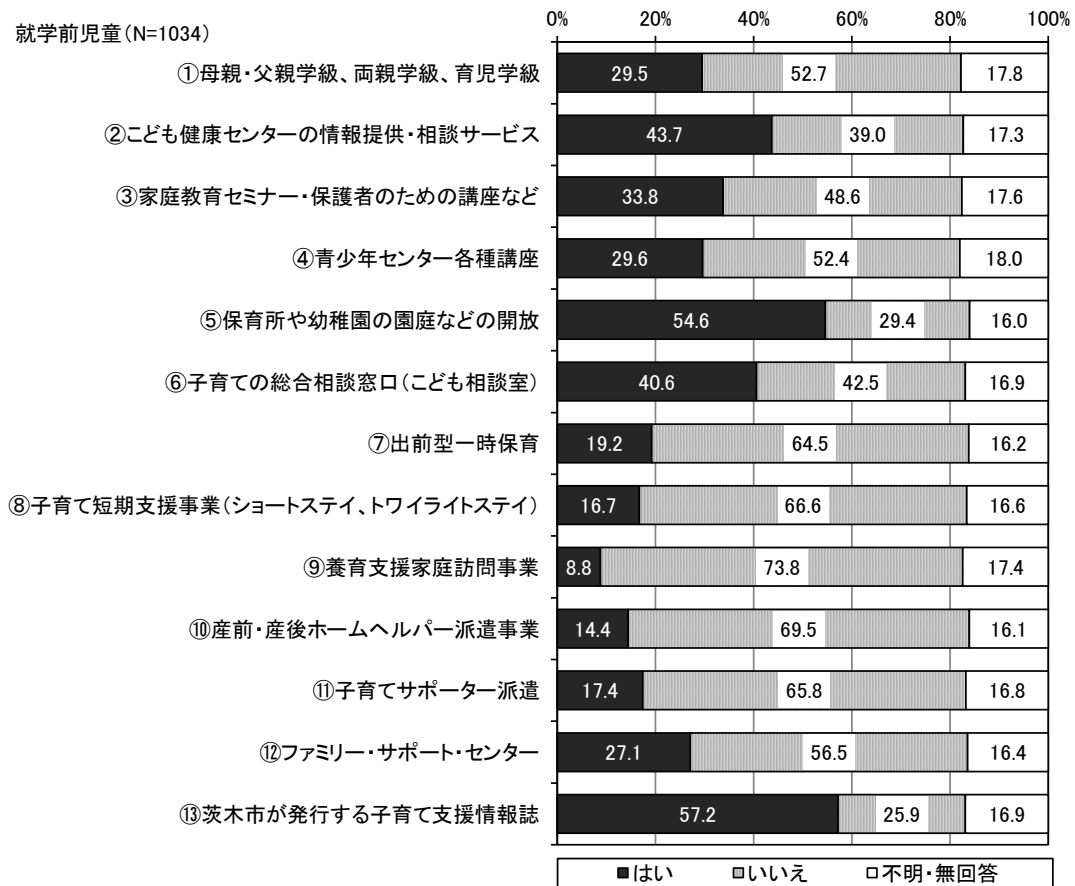
(5) 子育て支援サービスの利用経験〈単数回答〉〔就学前児童…問 37〕

子育て支援サービスの利用経験について、「⑤保育所や幼稚園の園庭などの開放」が50.7%と最も高く、次いで「⑬茨木市が発行する子育て支援情報誌」が49.2%となっている一方で、「⑧子育て短期支援事業（ショートステイ、トワイライトステイ）」が0.4%と最も低くなっています。



(6) 子育て支援サービスの利用希望〈単数回答〉〔就学前児童…問 37〕

子育て支援サービスの利用希望について、「⑬茨木市が発行する子育て支援情報誌」が57.2%と最も高く、次いで「⑤保育所や幼稚園の園庭などの開放」が54.6%となっている一方で、「⑨養育支援家庭訪問事業」が8.8%と最も低くなっています。



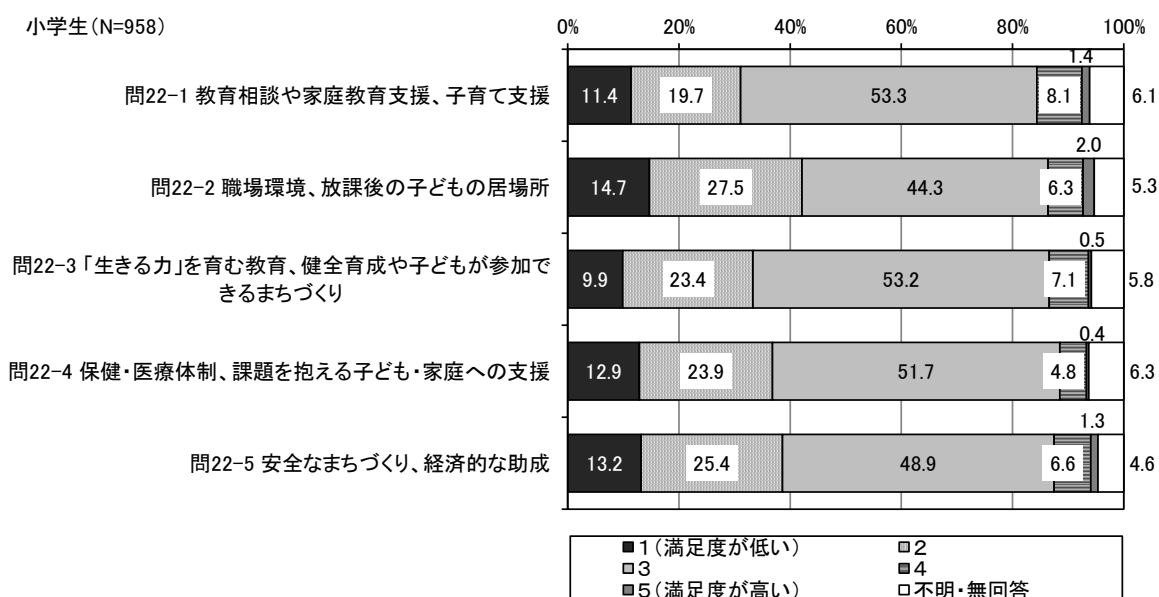
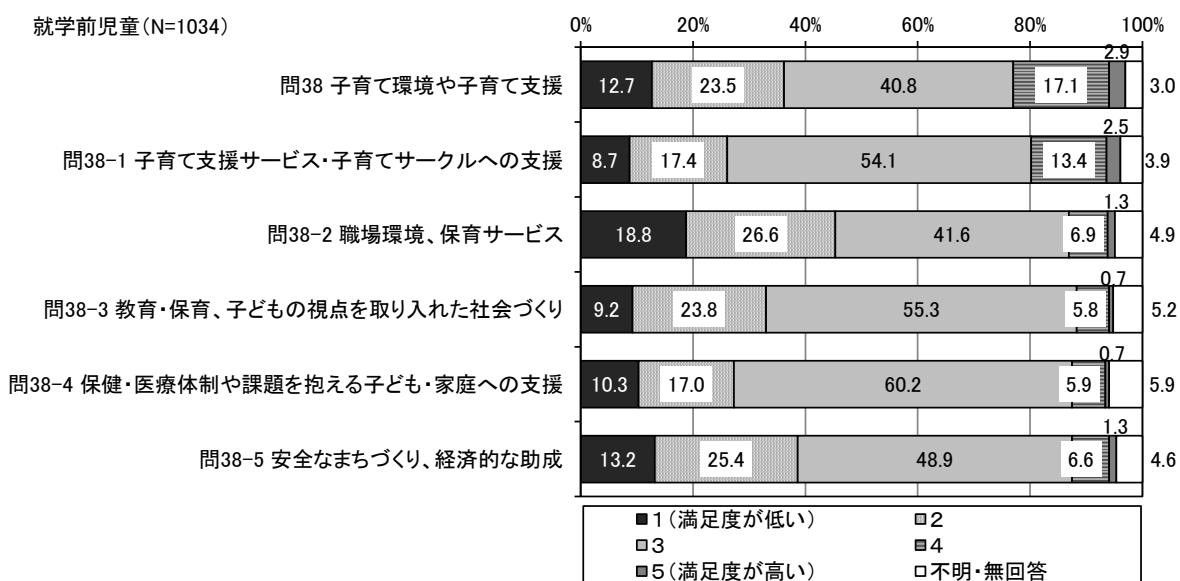
11 市役所などへの要望について

(1) 茨木市における子育てに関する満足度〈単数回答〉

〔就学前児童…問 38～38-5、小学生…問 22-1～22-5〕

茨木市における子育てに関する満足度について、就学前児童においては全体的に「3」の割合が高くなっているなかで、「職場環境、保育サービス」では特に満足度が低くなっています。

また、小学生においても全体的に「3」の割合が高くなっているなかで、「職場環境、放課後の子どもの居場所」の満足度が低くなっています。

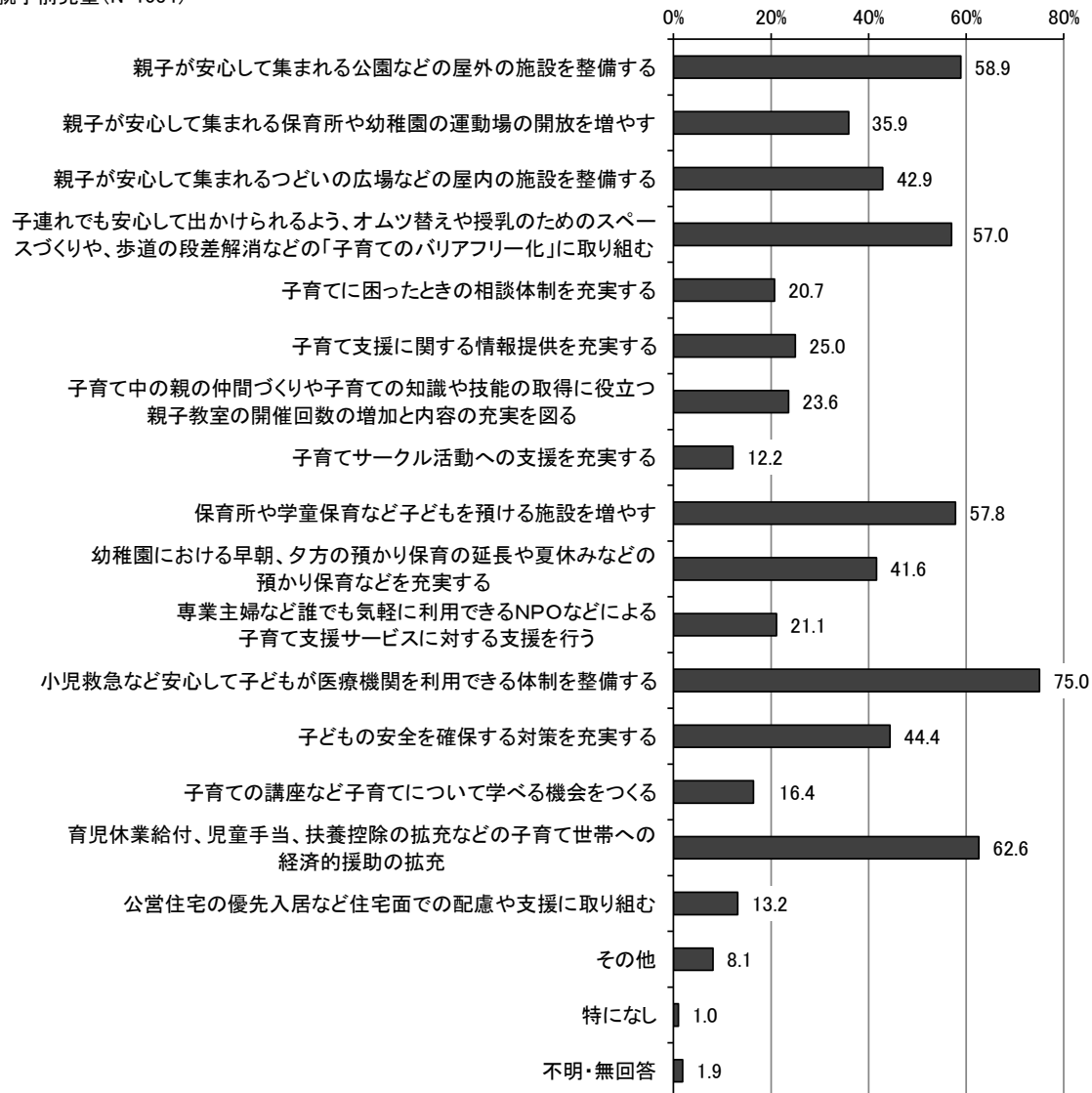


(2) 充実してほしい子育て支援サービス〈複数回答〉〔就学前児童…問 39、小学生…問 22〕

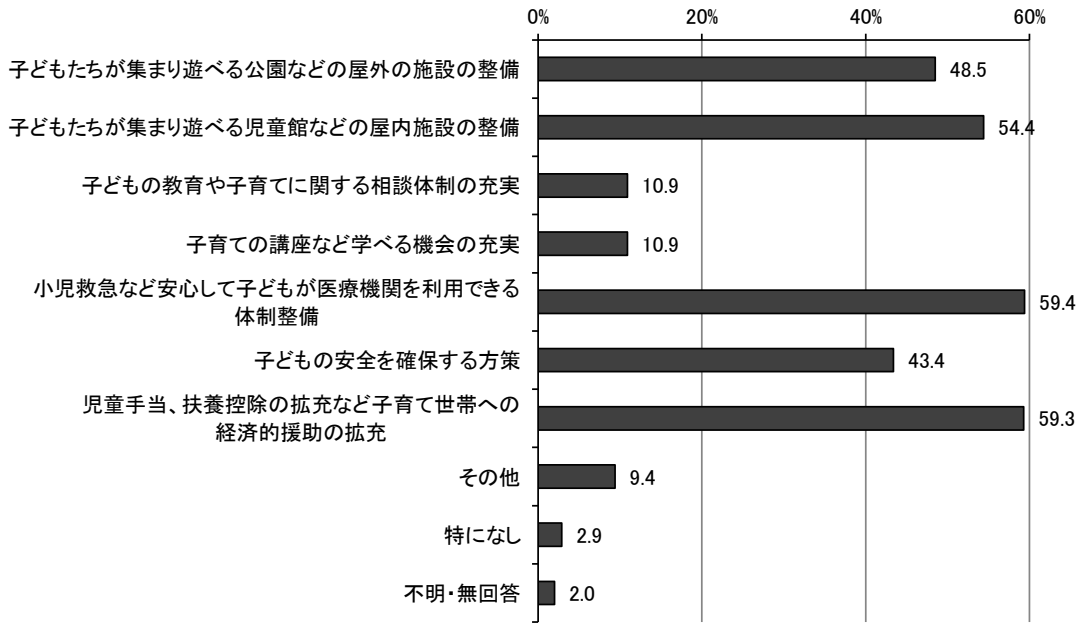
充実してほしい子育て支援サービスについて、就学前児童においては「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が 75.0%と最も高く、次いで「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が 62.6%となっています。

また、小学生においては「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制整備」が 59.4%と最も高く、次いで「児童手当、扶養控除の拡充など子育て世帯への経済的援助の拡充」が 59.3%となっています。

就学前児童(N=1034)



小学生(N=958)

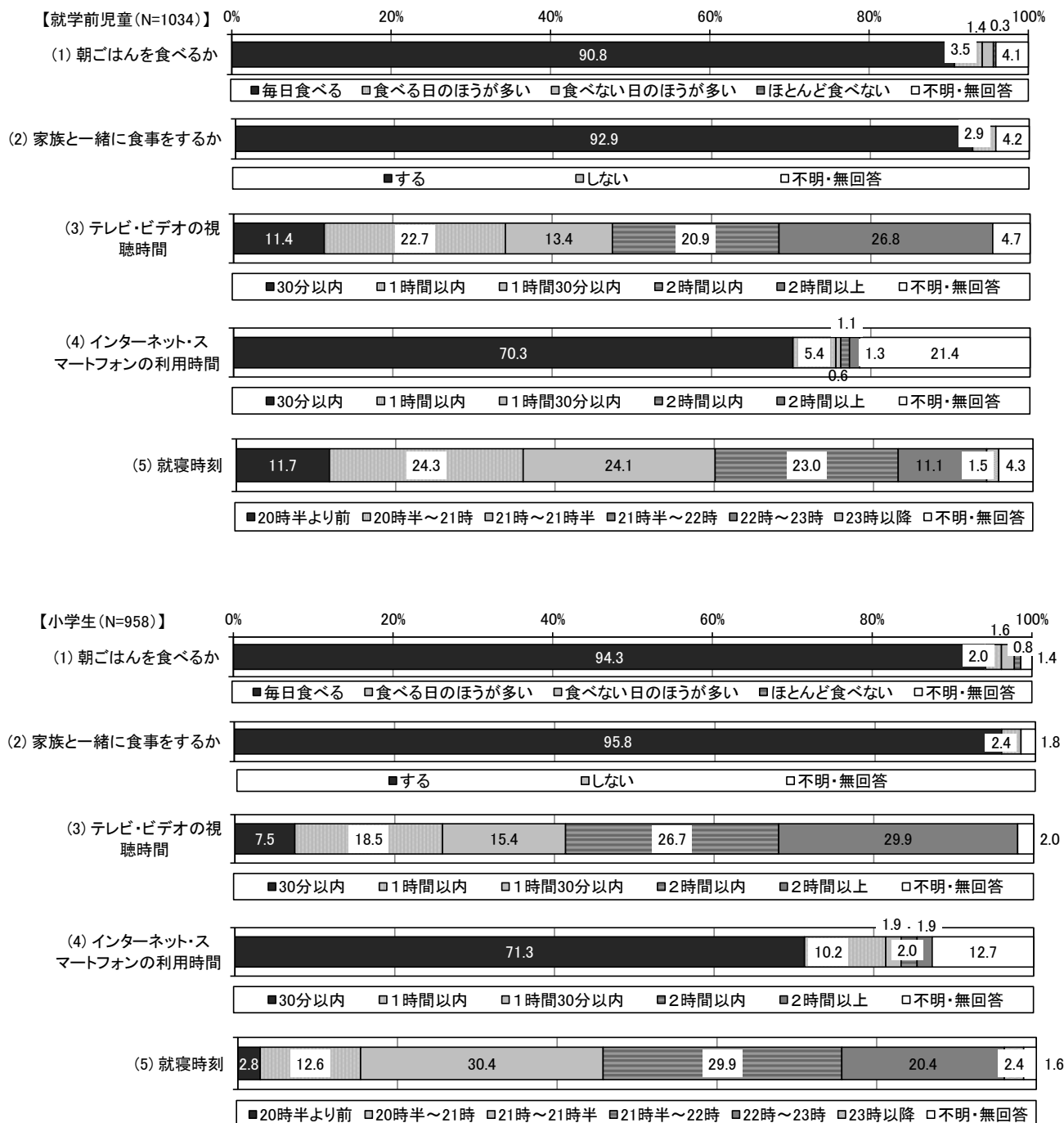


12 子どもの生活習慣について

(1) 子どもの生活習慣〈単数回答〉〔就学前児童…問 40、小学生…問 23〕

子どもの生活習慣について、就学前児童において、小学生と比べて朝ごはんを「毎日食べる」割合が低くなっています。

また、小学生において、就学前児童と比べて就寝時刻では「20時半～21時」、「21時半～22時」の割合が高いなど就寝時刻が遅くなっています。

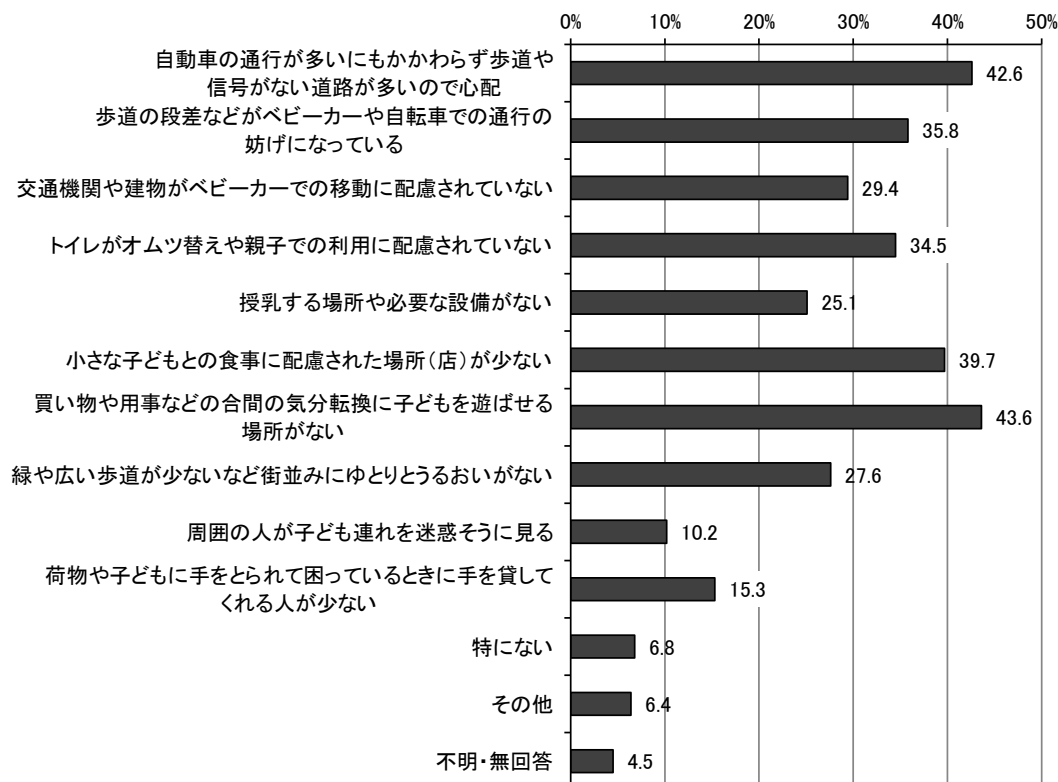


13 子育てを支援する生活環境や子どもの安全確保について

(1) 子どもと外出する際に困ること〈複数回答〉〔就学前児童…問 41〕

子どもと外出する際に困ることについて、「買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が43.6%と最も高く、次いで「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」が42.6%となっています。

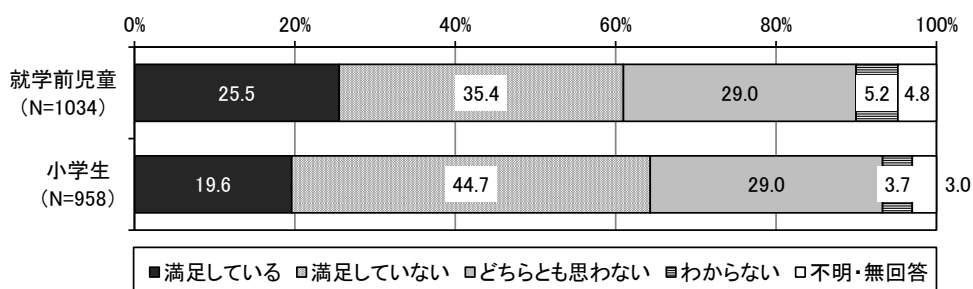
就学前児童(N=1034)



(2) 地域における子どもの遊び場に関する満足度〈単数回答〉

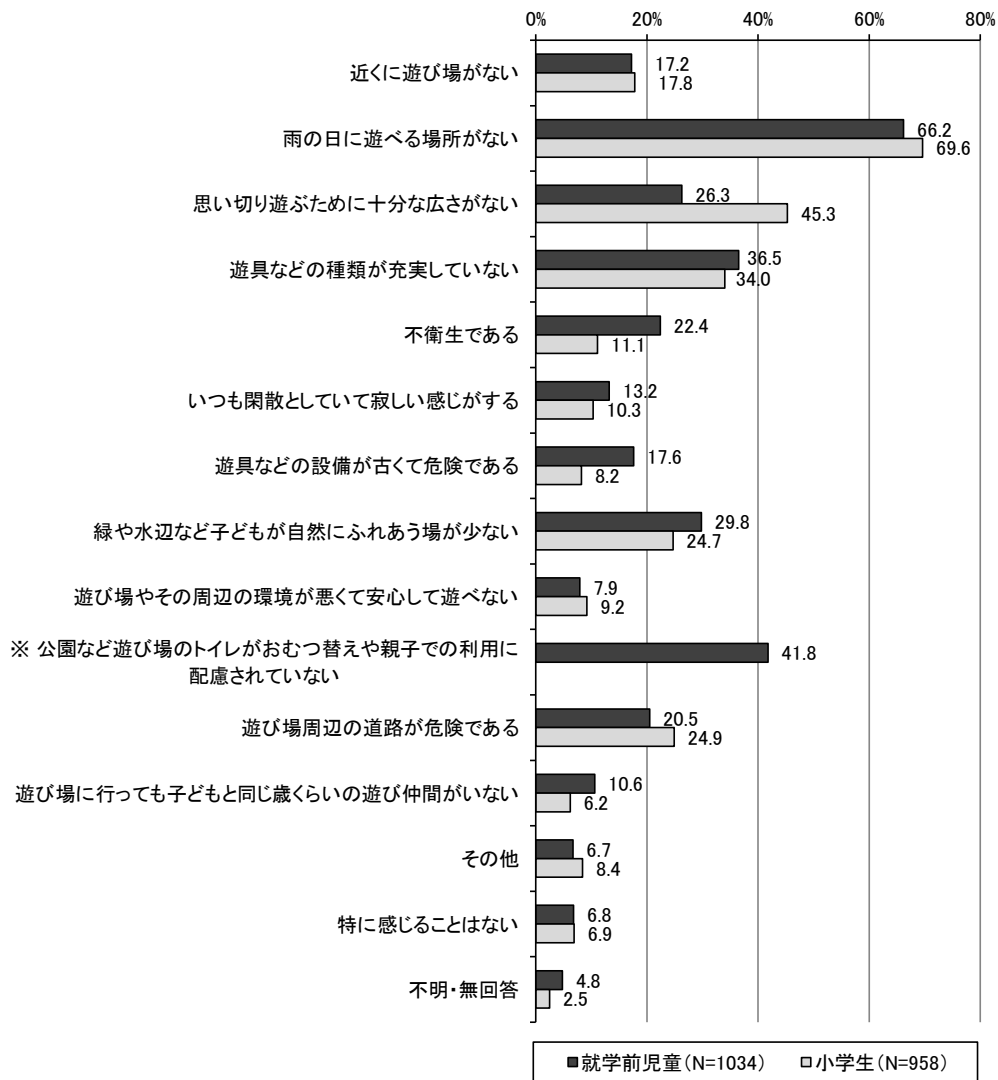
〔就学前児童…問 42、小学生…問 29〕

地域における子どもの遊び場に関する満足度について、就学前児童、小学生ともに「満足していない」が最も高く、それぞれ35.4%、44.7%となっています。



(3) 地域の遊び場について日頃感じること〈複数回答〉〔就学前児童…問 43、小学生…問 30〕

地域の遊び場について日頃感じることについて、就学前児童、小学生ともに「雨の日に遊べる場所がない」が最も高く、それぞれ 66.2%、69.6%となっています。

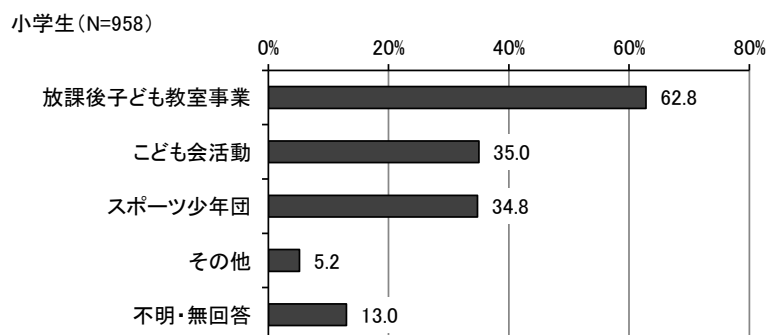


※「公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない」は就学前児童調査のみ

(4) 子育てを支援する生活環境のために必要、効果があると思う事業や取組〈複数回答〉

〔小学生…問 31〕

子育てを支援する生活環境のために必要、効果があると思う事業や取組について、「放課後子ども教室事業」が 62.8%と最も高く、次いで「こども会活動」が 35.0%となっています



14 普段の過ごし方について

(1) 平日の放課後および休日のお子さんの過ごし方〈単数回答〉〔小学生…問 24〕

平日の放課後および休日のお子さんの過ごし方について、『平日 18～20 時の過ごし方』、『平日 20 以降の過ごし方』、『休日』では「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」、『平日 14～16 時の過ごし方』では「授業などで学校にいる」、『平日 16～18 時の過ごし方』では「家や公園などで友だちと過ごす」が最も高くなっています。

【小学生】 普段の過ごし方	平日14～16時 の過ごし方 N=958		平日16～18時 の過ごし方 N=958		平日18～20時 の過ごし方 N=958	
	件数	%	件数	%	件数	%
	授業などで学校にいる	644	67.2	2	0.2	2
学童保育室で過ごす	88	9.2	103	10.8	5	0.5
放課後子ども教室に参加する	11	1.1	9	0.9	0	0.0
放課後等児童デイサービスを利用する	1	0.1	3	0.3	1	0.1
保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	58	6.1	170	17.7	709	74.0
家事代行サービスなどを利用する	1	0.1	2	0.2	0	0.0
家や公園などで友だちと過ごす	62	6.5	356	37.2	11	1.1
図書館など公共の施設にいる	0	0.0	1	0.1	0	0.0
地域活動に参加する(子ども会活動、スポーツ活動)	0	0.0	9	0.9	7	0.7
学習塾や習い事へ行く	22	2.3	218	22.8	111	11.6
家で、ひとりで過ごす	6	0.6	27	2.8	20	2.1
その他	5	0.5	15	1.6	30	3.1
不明・無回答	60	6.3	43	4.5	62	6.5

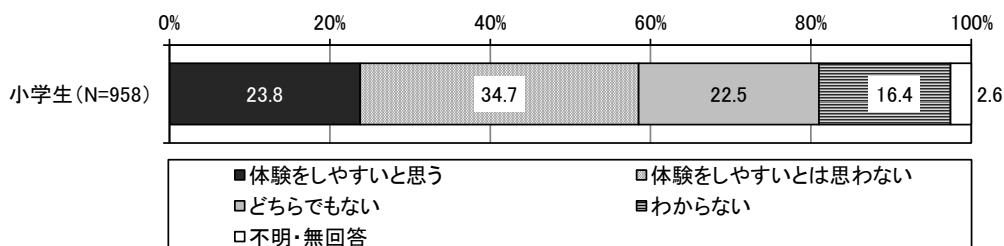
【小学生】 普段の過ごし方	平日20時以降 の過ごし方 N=958		休日 N=958	
	件数	%	件数	%
	授業などで学校にいる	1	0.1	0
学童保育室で過ごす	0	0.0	1	0.1
放課後子ども教室に参加する	0	0.0	6	0.6
放課後等児童デイサービスを利用する	1	0.1	1	0.1
保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	815	85.1	674	70.4
家事代行サービスなどを利用する	1	0.1	1	0.1
家や公園などで友だちと過ごす	7	0.7	76	7.9
図書館など公共の施設にいる	0	0.0	7	0.7
地域活動に参加する(子ども会活動、スポーツ活動)	0	0.0	41	4.3
学習塾や習い事へ行く	12	1.3	51	5.3
家で、ひとりで過ごす	12	1.3	8	0.8
その他	34	3.5	29	3.0
不明・無回答	75	7.8	63	6.6

15 地域での自然体験などへの参加について

(1) 子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思うか

〈単数回答〉〔小学生…問 25〕

子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思うかにおいて、「体験をしやすいとは思わない」が34.7%と最も高く、次いで「体験をしやすいと思う」が23.8%となっています。



自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思うか × ブロック別〔小学生〕

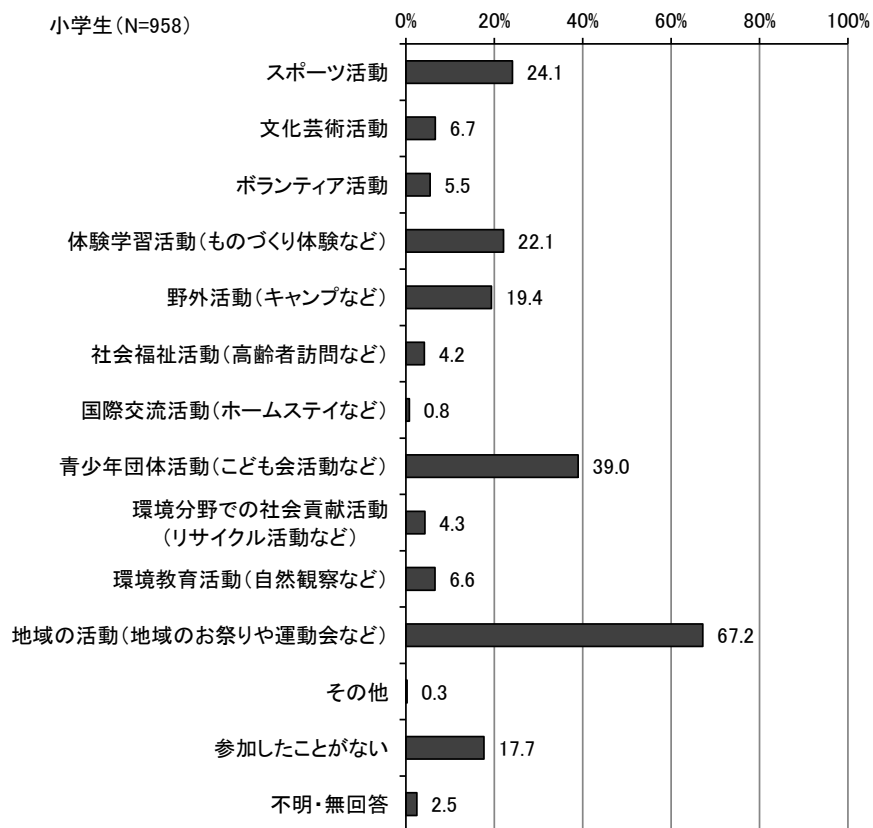
ブロック別にみると、『北』では「体験をしやすいと思う」が最も高くなっています。それ以外のブロックでは「体験をしやすいとは思わない」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	体験をしやすい と思う	体験をしやすい とは思わない	どちらでもない	わからない	不明・無回答
合計	958 100.0	228 23.8	332 34.7	216 22.5	157 16.4	25 2.6
中央	188 100.0	31 16.5	75 39.9	46 24.5	33 17.6	3 1.6
東	195 100.0	42 21.5	78 40.0	40 20.5	32 16.4	3 1.5
西	171 100.0	41 24.0	70 40.9	33 19.3	25 14.6	2 1.2
南	215 100.0	32 14.9	84 39.1	45 20.9	44 20.5	10 4.7
北	183 100.0	80 43.7	24 13.1	51 27.9	21 11.5	7 3.8
その他	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0
不明・無回答	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0

(2) 参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動〈複数回答〉

[小学生…問 26]

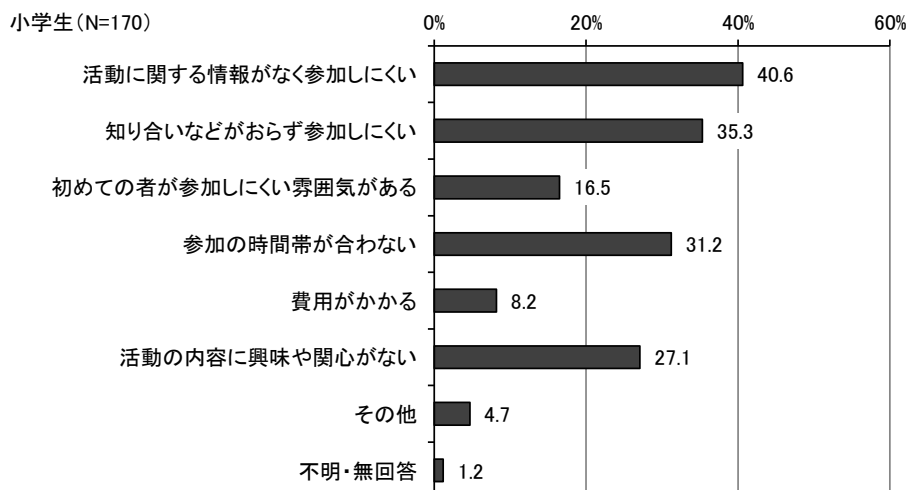
参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動について、「地域の活動（地域のお祭りや運動会など）」が67.2%と最も高く、次いで「青少年団体活動（こども会活動など）」が39.0%となっています。



(2) で「参加したことがない」を選んだ方

(3) これまで参加したことのない理由〈複数回答〉 [小学生…問 26-1]

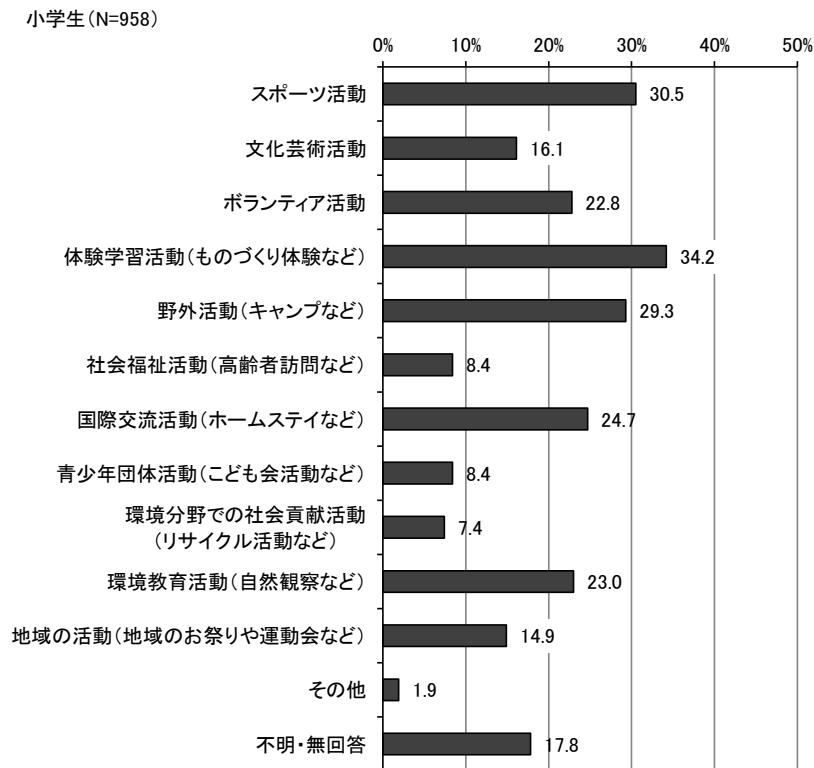
これまで参加したことのない理由について、「活動に関する情報がなく参加しにくい」が40.6%と最も高く、次いで「知り合いなどがおらず参加しにくい」が35.3%となっています。



(4) 今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動

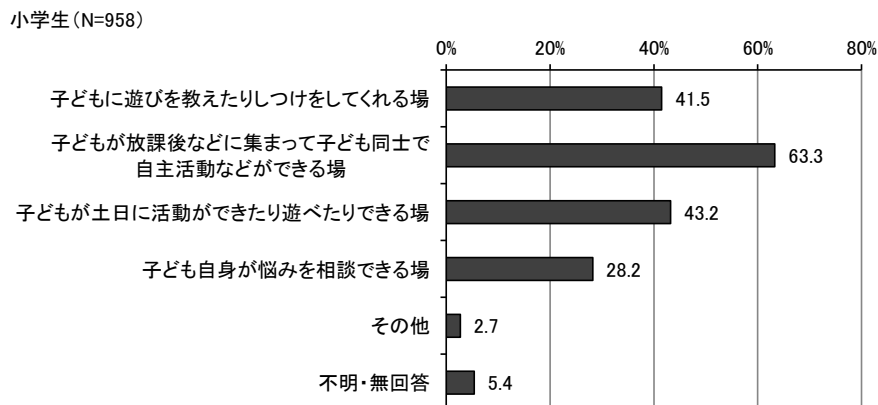
〈複数回答〉〔小学生…問 27〕

今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動について、「体験学習活動(ものづくり体験など)」が34.2%と最も高く、次いで「スポーツ活動」が30.5%となっています。



(5) 望ましい子ども同士が交流等を行うことのできる場〈複数回答〉〔小学生…問 28〕

望ましい子ども同士が交流等を行うことのできる場について、「子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場」が63.3%と最も高く、次いで「子どもが土日に活動ができたり遊べたりできる場」が43.2%となっています。

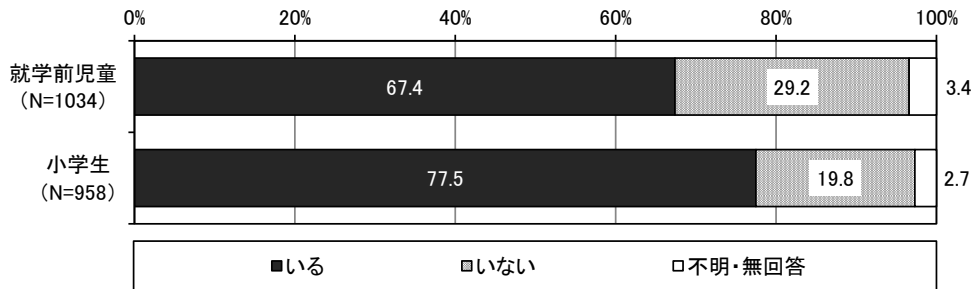


16 子育てに対する意識について

(1) 近所で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人の有無〈単数回答〉

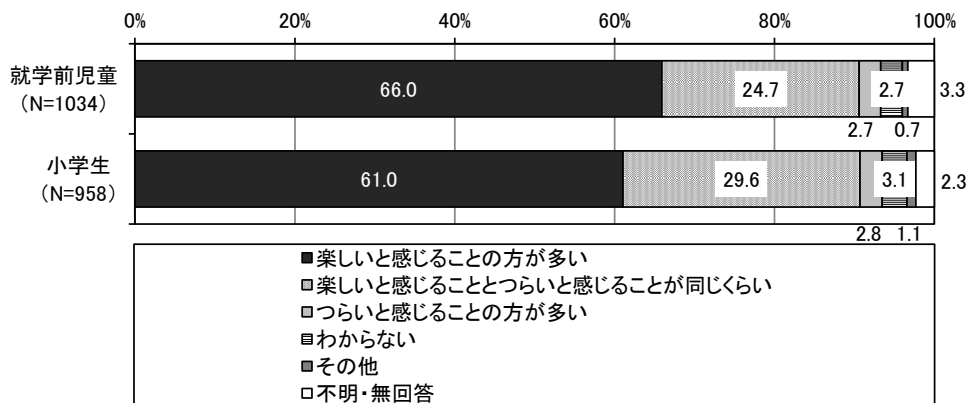
〔就学前児童…問 44、小学生…問 32〕

近所で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人の有無について、就学前児童において、小学生と比べて世間話をする人の有無の「いる」の割合が低くなっています。



(2) 子育てに対する感じ方〈単数回答〉〔就学前児童…問 45、小学生…問 33〕

子育てに対する感じ方について、就学前児童、小学生ともに「楽しいと感じることの方が多い」がそれぞれ66.0%、61.0%と最も高くなっています。



子育てに対する感じ方 × 気軽に相談できる人〔就学前児童〕

気軽に相談できる人別にみると、『いる／ある』では「楽しいと感じることの方が多い」が最も高くなっています。『いない／ない』では「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることの方が多い	わからない	その他	不明・無回答
合計	1,034	682	255	28	28	7	34
	100.0	66.0	24.7	2.7	2.7	0.7	3.3
いる／ある	962	658	226	20	21	6	31
	100.0	68.4	23.5	2.1	2.2	0.6	3.2
いない／ない	56	13	25	7	7	1	3
	100.0	23.2	44.6	12.5	12.5	1.8	5.4
不明・無回答	16	11	4	1	-	-	-
	100.0	68.8	25.0	6.3	-	-	-

(2)で「楽しいと感じることの方が多い」を選んだ方

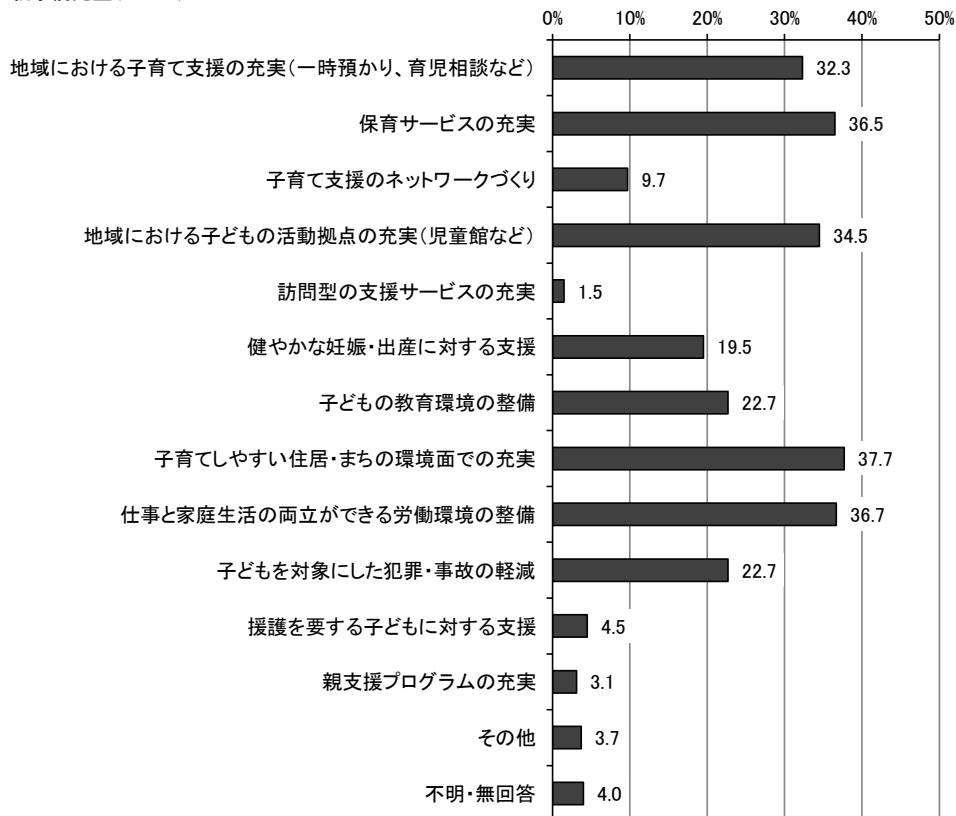
(3) 子育てをする中で有効だと感じる支援・対策〈複数回答〉

〔就学前児童…問 45-1、小学生…問 33-1〕

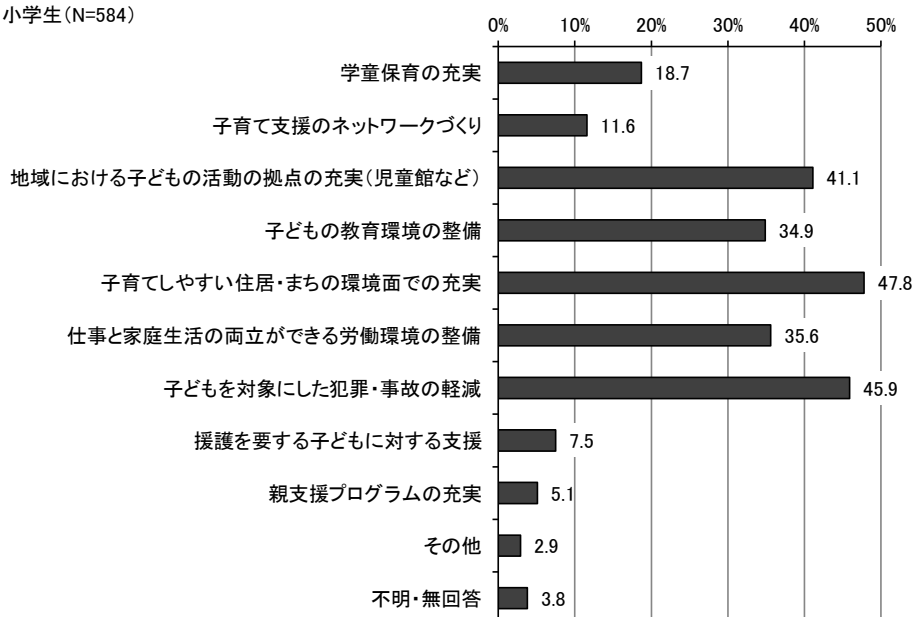
子育てをする中で有効だと感じる支援・対策について、就学前児童において、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が37.7%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が36.7%となっています。

また、小学生において、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が47.8%と最も高く、次いで「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が45.9%となっています。

就学前児童(N=682)



小学生(N=584)

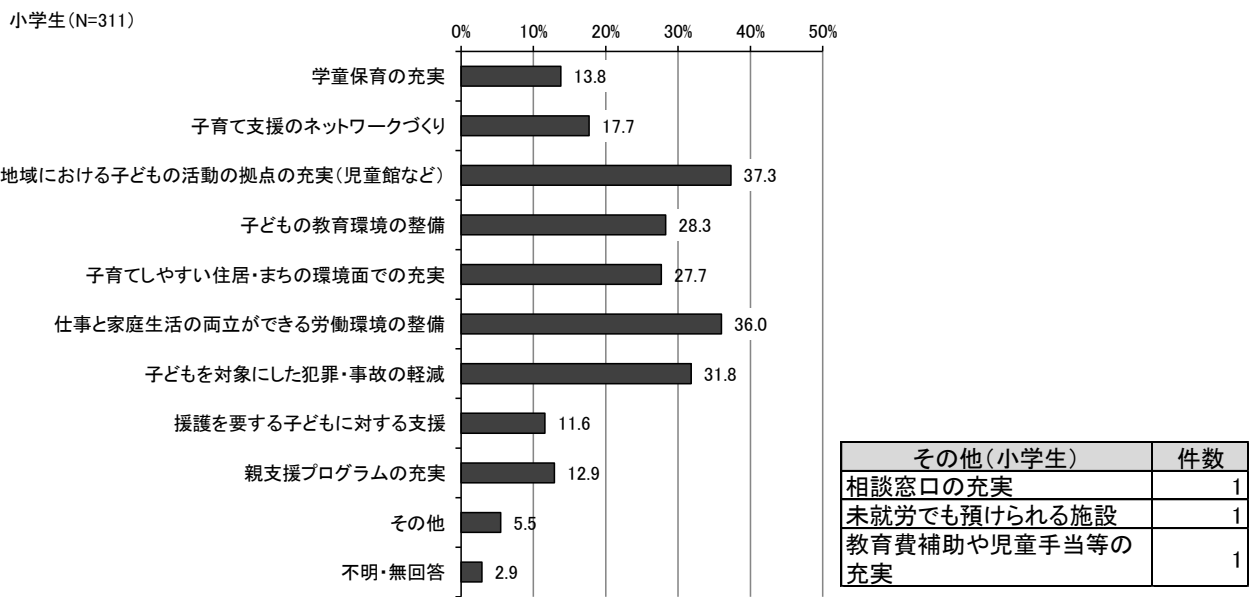
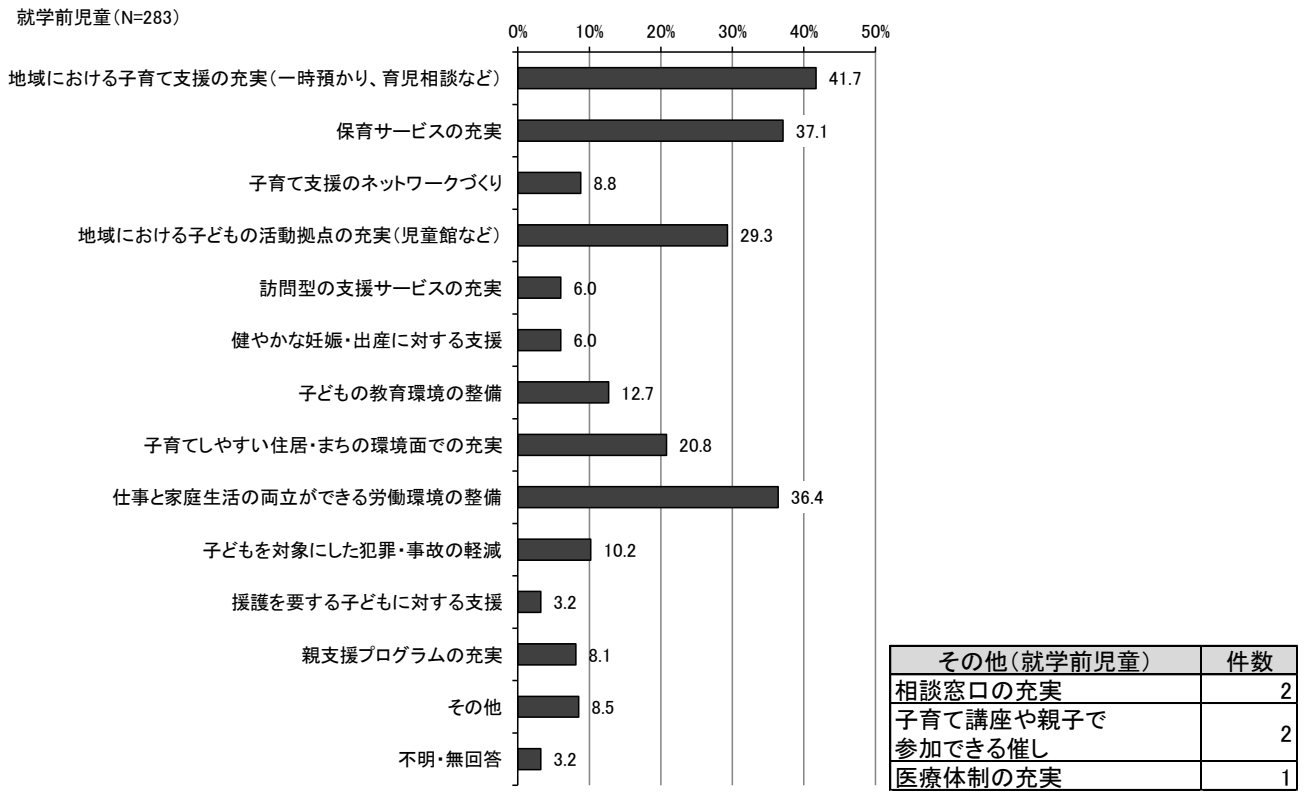


(2)で「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「つらいと感じることの方が多し」を選んだ方
(4) 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策〈複数回答〉

[就学前児童…問 45-2、小学生…問 33-2]

子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策について、就学前児童において、「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が41.7%と最も高く、次いで「保育サービスの充実」が37.1%となっています。

また、小学生において、「地域における子どもの活動の拠点の充実（児童館など）」が37.3%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が36.0%となっています。



子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策 × 家庭類型別〔就学前児童〕

家庭類型別にみると、『ひとり親』『フルタイム共働きの家庭』では「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が最も高くなっています。『フルタイム・パートタイム共働きの家庭』では「保育サービスの充実」が最も高くなっています。『専業主婦（夫）の家庭』では「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実（児童館など）	訪問型の支援サービスの充実	健やかな妊娠・出産に対する支援	子どもの教育環境の整備	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	援護を要する子どもに対する支援	親支援プログラムの充実	その他	不明・無回答
合計	283 100.0	118 41.7	105 37.1	25 8.8	83 29.3	17 6.0	17 6.0	36 12.7	59 20.8	103 36.4	29 10.2	9 3.2	23 8.1	24 8.5	9 3.2
ひとり親	18 100.0	3 16.7	7 38.9	1 5.6	2 11.1	2 11.1	-	3 16.7	5 27.8	11 61.1	5 27.8	1 5.6	1 5.6	2 11.1	-
フルタイム共働きの家庭	54 100.0	8 14.8	28 51.9	5 9.3	10 18.5	-	2 3.7	5 9.3	13 24.1	35 64.8	5 9.3	1 1.9	4 7.4	2 3.7	-
フルタイム・パートタイム共働きの家庭	25 100.0	7 28.0	12 48.0	1 4.0	6 24.0	-	1 4.0	6 24.0	6 24.0	9 36.0	1 4.0	-	2 8.0	3 12.0	2 8.0
専業主婦（夫）の家庭	138 100.0	77 55.8	46 33.3	16 11.6	51 37.0	11 8.0	11 8.0	17 12.3	29 21.0	36 26.1	15 10.9	5 3.6	13 9.4	9 6.5	4 2.9
その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	-
不明・無回答	46 100.0	22 47.8	11 23.9	2 4.3	14 30.4	4 8.7	2 4.3	5 10.9	4 8.7	12 26.1	1 2.2	2 4.3	3 6.5	8 17.4	3 6.5

子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策 × 家庭類型別〔小学生〕

家庭類型別にみると、『ひとり親』『フルタイム共働きの家庭』では「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が最も高くなっています。『フルタイム・パートタイム共働きの家庭』『専業主婦（夫）の家庭』では「地域における子どもの活動の拠点の充実（児童館など）」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	学童保育の充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動の拠点の充実（児童館など）	子どもの教育環境の整備	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	援護を要する子どもに対する支援	親支援プログラムの充実	その他	不明・無回答
合計	311 100.0	43 13.8	55 17.7	116 37.3	88 28.3	86 27.7	112 36.0	99 31.8	36 11.6	40 12.9	17 5.5	9 2.9
ひとり親	29 100.0	3 10.3	6 20.7	7 24.1	3 10.3	8 27.6	14 48.3	7 24.1	6 20.7	4 13.8	3 10.3	-
フルタイム共働きの家庭	67 100.0	25 37.3	8 11.9	26 38.8	22 32.8	15 22.4	36 53.7	17 25.4	9 13.4	6 9.0	2 3.0	2 3.0
フルタイム・パートタイム共働きの家庭	77 100.0	7 9.1	17 22.1	31 40.3	26 33.8	24 31.2	28 36.4	28 36.4	5 6.5	13 16.9	6 7.8	3 3.9
専業主婦（夫）の家庭	93 100.0	4 4.3	14 15.1	35 37.6	28 30.1	30 32.3	22 23.7	33 35.5	13 14.0	11 11.8	3 3.2	1 1.1
不明・無回答	45 100.0	4 8.9	10 22.2	17 37.8	9 20.0	9 20.0	12 26.7	14 31.1	3 6.7	6 13.3	3 6.7	3 6.7

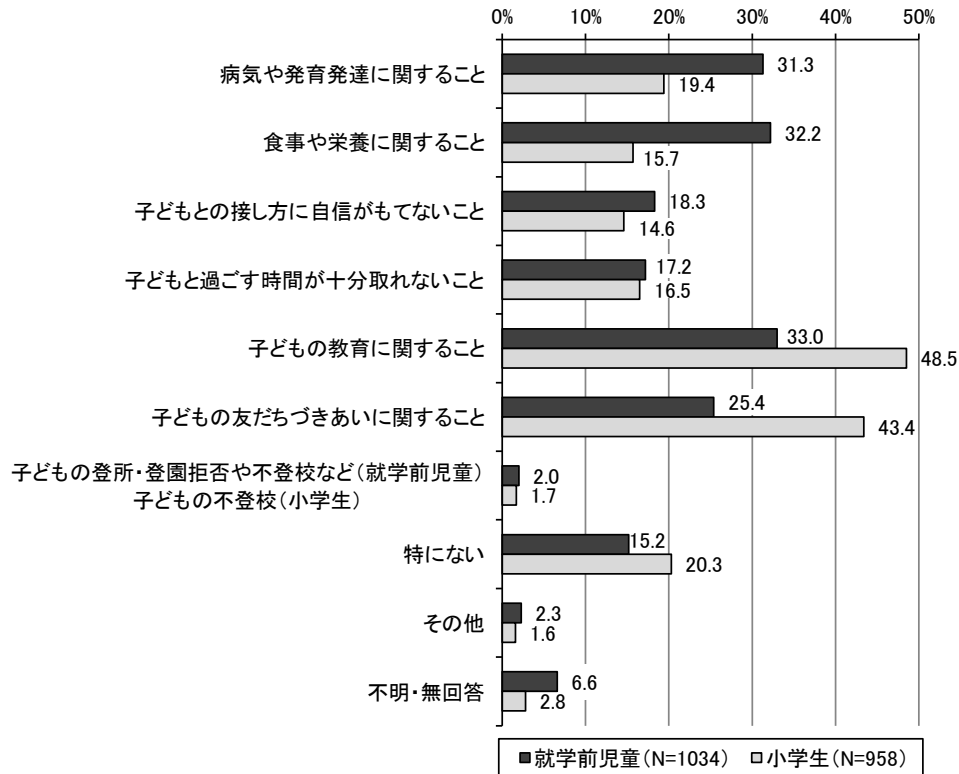
(5) 子育てに関して日常悩んでいること、気になること〈複数回答〉

〔就学前児童…問 46、小学生…問 34〕

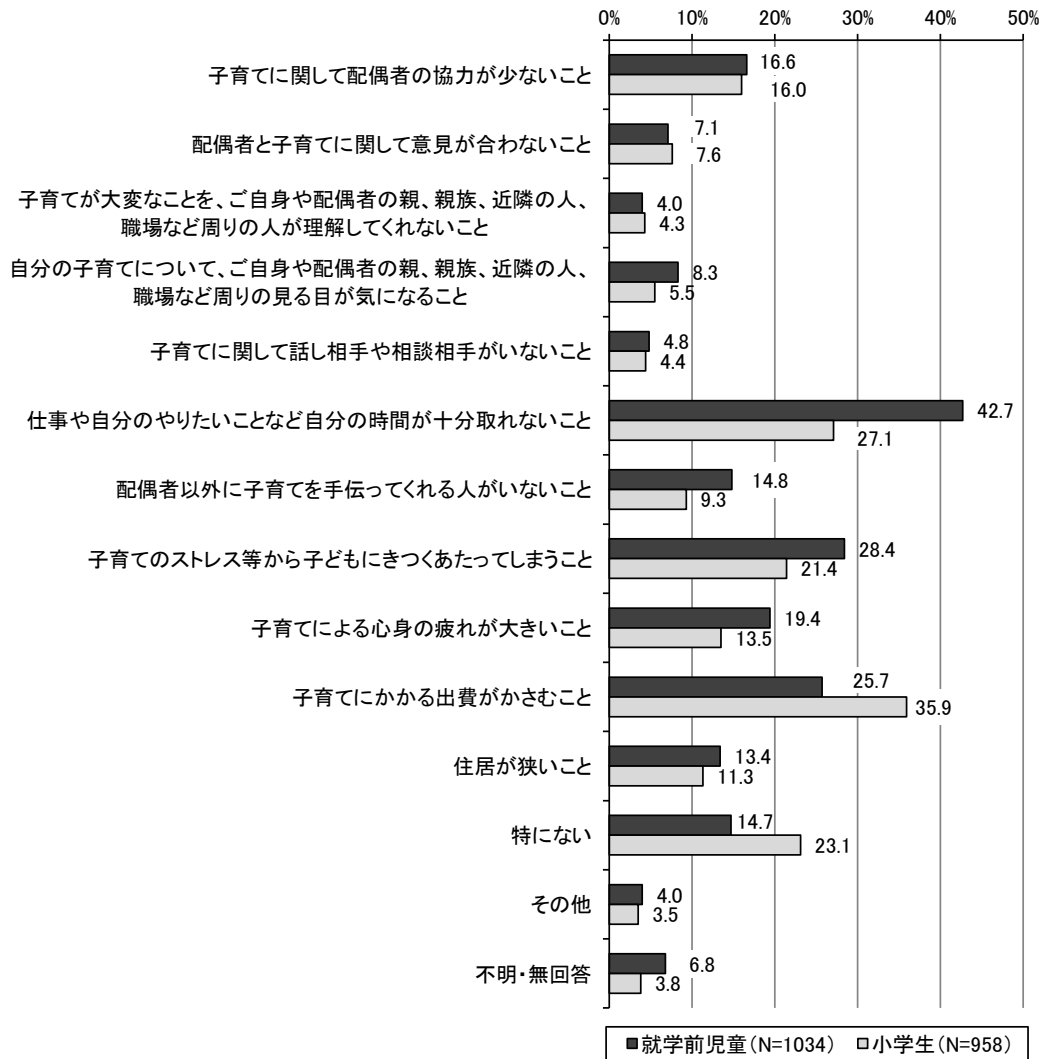
子育てに関して日常悩んでいること、気になることについて、①子どもに関することでは、就学前児童、小学生ともに「子どもの教育に関すること」が、それぞれ 33.0%、48.5%と最も高くなっています。

②ご自身に関することでは、就学前児童において、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が 42.7%、小学生において、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 35.9%と最も高くなっています。

①子どもに関すること



②ご自身に関すること



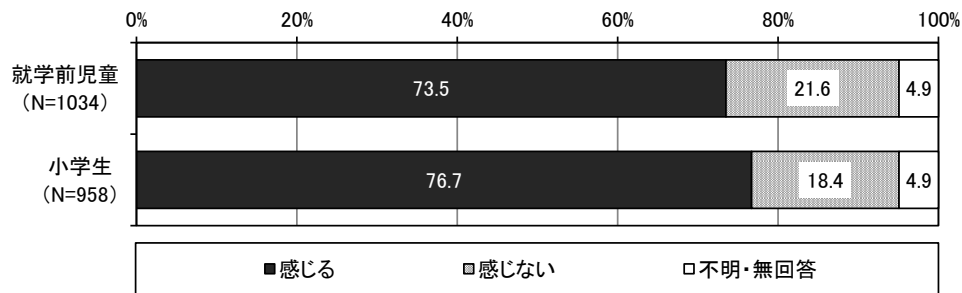
(6) 子育てが地域の人や社会に支えられていると感じるか〈単数回答〉

〔就学前児童…問 47、小学生…問 35〕

子育てが地域の人や社会に支えられていると感じるかについて、就学前児童、小学生ともに「感じる」が、それぞれ 73.5%、76.7%と高くなっています。

支えられていると感じる人では、就学前児童、小学生ともに「同じ子どもを持つ保護者」が、それぞれ 66.6%、81.2%と最も高くなっています。

支えてほしいと感じる人では、就学前児童において、「幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点などの職員」が 36.8%、小学生において、「同じ子どもを持つ保護者」が 31.8%と最も高くなっています。



◎支えられていると感じる人、支えてほしいと感じる人〈複数回答〉《「感じる」を選んだ方》

【就学前児童】	支えられていると感じる N=1034		支えてほしい N=1034	
	件数	%	件数	%
近所の人	292	38.4	43	19.3
同じ子どもを持つ保護者	506	66.6	79	35.4
民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	53	7.0	27	12.1
地域活動を行っているNPOなどの人	45	5.9	28	12.6
幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点などの職員	457	60.1	82	36.8
市役所の職員	27	3.6	26	11.7
その他	51	6.7	23	10.3
不明・無回答	11	1.4	40	17.9

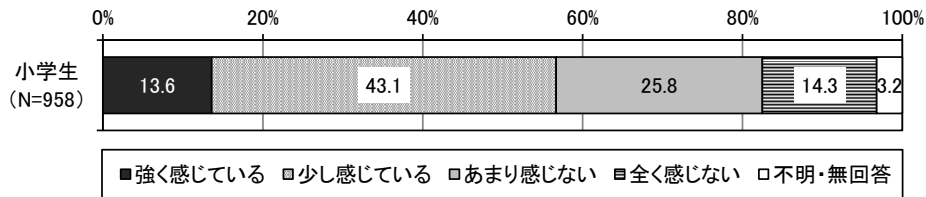
【小学生】	支えられていると感じる N=735		支えてほしい N=176	
	件数	%	件数	%
近所の人	326	44.4	22	12.5
同じ子どもを持つ保護者	597	81.2	56	31.8
民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	171	23.3	26	14.8
地域活動を行っているNPOなどの人	37	5.0	26	14.8
市役所の職員	14	1.9	14	8.0
その他	44	6.0	21	11.9
不明・無回答	15	2.0	53	30.1

その他(就学前児童)	件数
親・親戚	16
職場・会社	8

その他(小学生)	件数
学校の先生	10
親・親戚	6
学童保育指導員	5
教育センター	3
地域の人	3

(7) 就学前から小学生入学にあたっての不安〈単数回答〉〔小学生…問 36〕

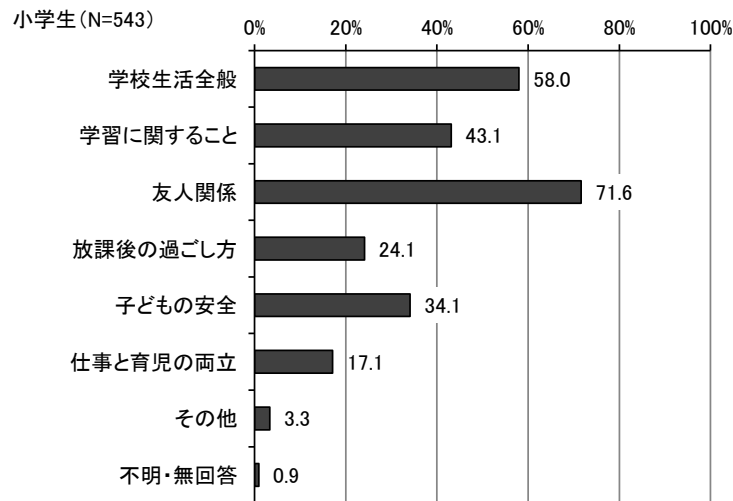
就学前から小学生入学にあたっての不安があったかについて、「少し感じている」が43.1%と最も高く、次いで「あまり感じない」が25.8%となっています。



(7) で「強く感じている」「少し感じている」を選んだ方

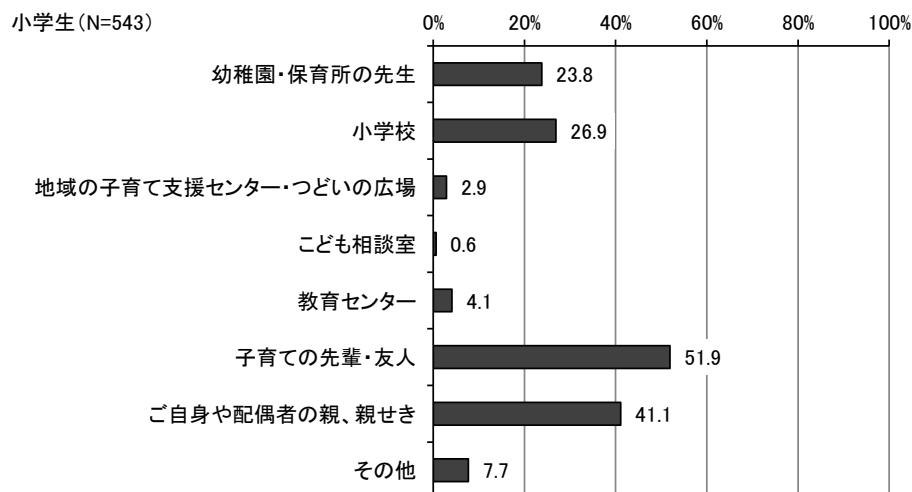
(8) 不安の内容〈複数回答〉〔小学生…問 36-1〕

不安の内容について、「友人関係」が71.6%と最も高く、次いで「学校生活全般」が58.0%となっています。



(9) 相談した人や場所〈複数回答〉〔小学生…問 36-2〕

相談した人や場所について、「子育ての先輩・友人」が51.9%と最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき」が41.1%となっています。

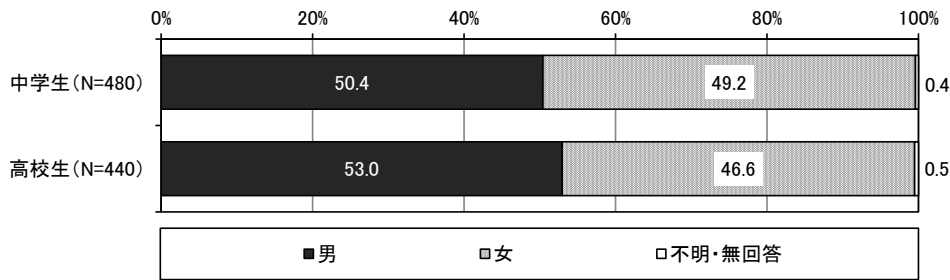


Ⅲ. 調査結果

(中高生)

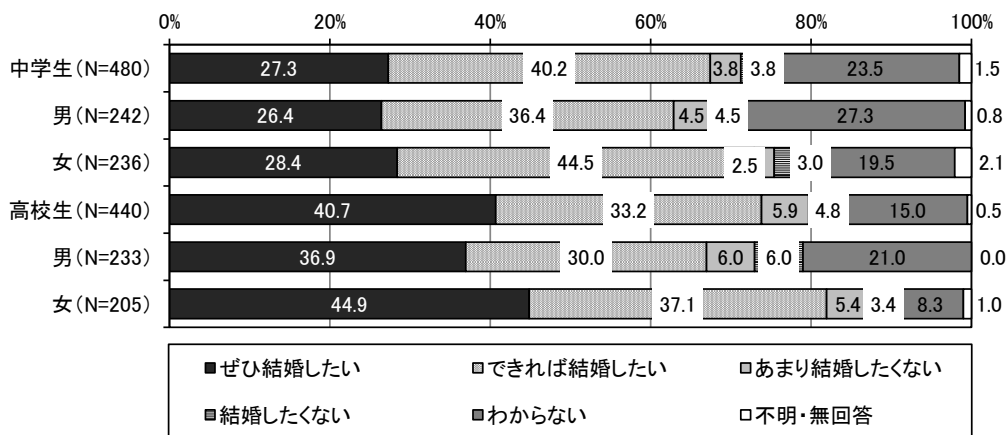
(1) 性別〈単数回答〉〔中高生〕

性別について、中高生ともに「男」の割合が高く、それぞれ50.4%、53.0%となっています。



(2) 結婚したいか〈単数回答〉〔中高生…問1〕

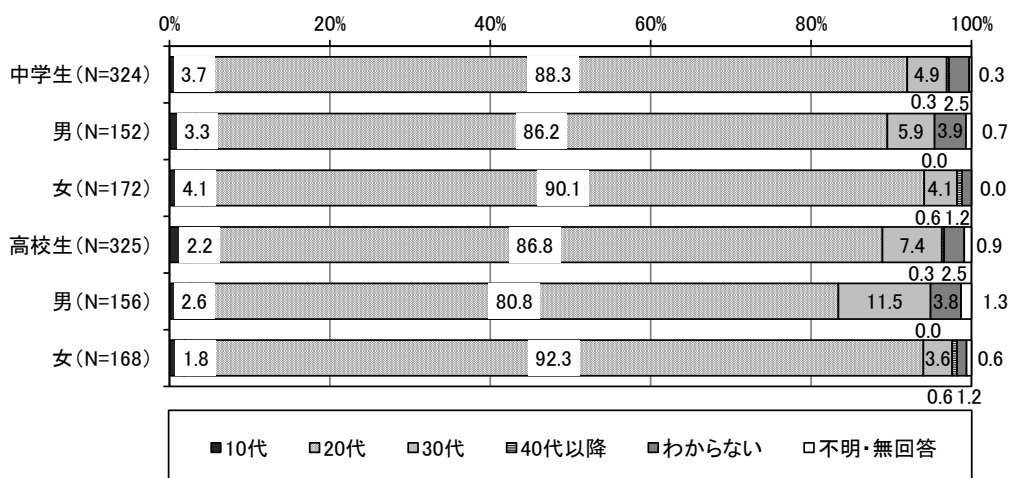
結婚したいかについて、中学生では「できれば結婚したい」が40.2%、高校生では「ぜひ結婚したい」が40.7%と最も高くなっています。



(2) で「ぜひ結婚したい」または「できれば結婚したい」を選んだ方

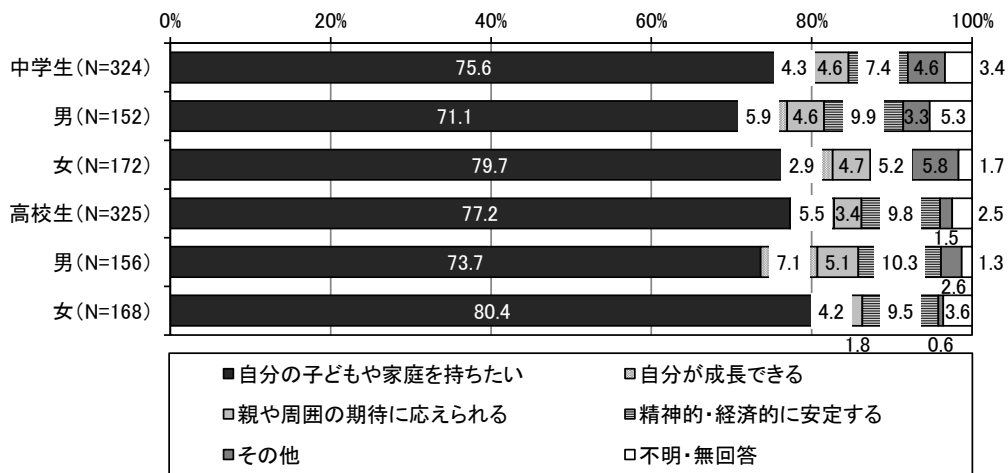
(3) 何歳で結婚したいか〈単数回答〉〔中高生…問1-1〕

何歳で結婚したいかについて、中高生ともに「20代」が最も高く、それぞれ88.3%、86.8%となっていて、次いで「30代」が4.9%、7.4%となっています。



(4) 結婚したい理由〈単数回答〉〔中学生…問 1-2〕

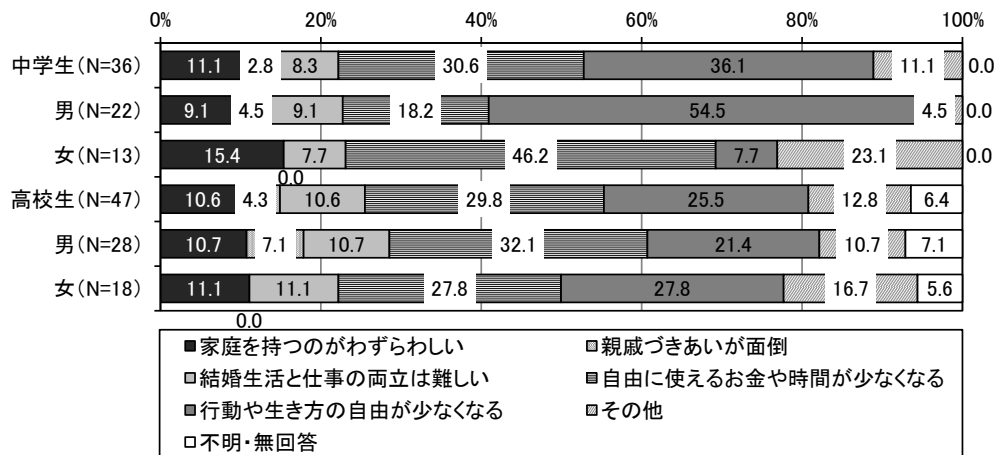
結婚したい理由について、中学生ともに「自分の子どもや家庭を持ちたい」が最も高く、それぞれ75.6%、77.2%となっています。



(2) で「あまり結婚したくない」または「結婚したくない」を選んだ方

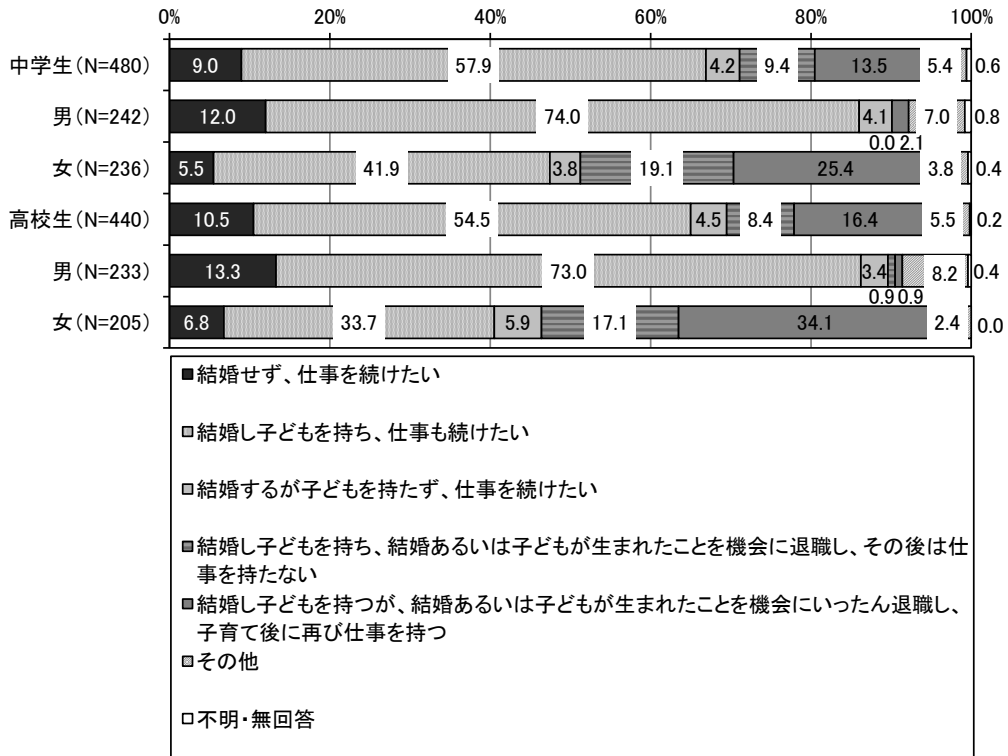
(5) 結婚したくない理由〈単数回答〉〔中学生…問 1-3〕

結婚したくない理由について、中学生では「行動や生き方の自由が少なくなる」が36.1%、高校生では「自由に使えるお金や時間が少なくなる」が29.8%と最も高くなっています。



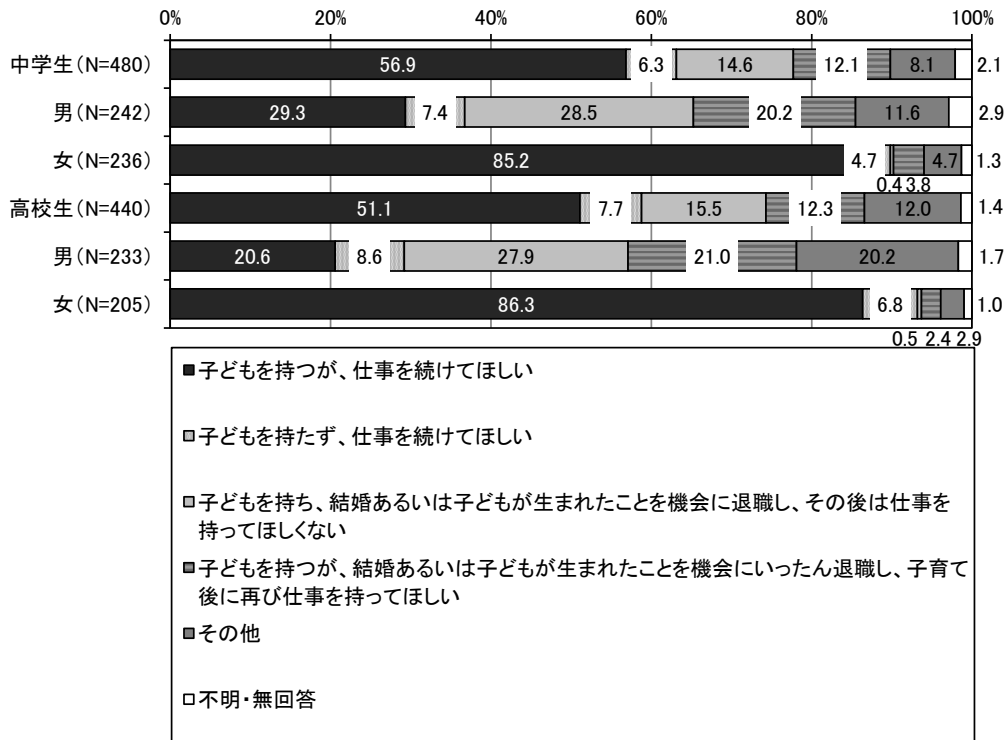
(6) 理想とするライフコースについて (あなた自身) <単数回答> [中学生…問 2①]

あなた自身についての理想とするライフコースについて、中学生ともに「結婚し子どもを持ち、仕事も続けたい」が最も高く、それぞれ 57.9%、54.5%となっていて、次いで「結婚し子どもを持つが、結婚あるいは子どもが生まれたことを機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ」が 13.5%、16.4%となっています。



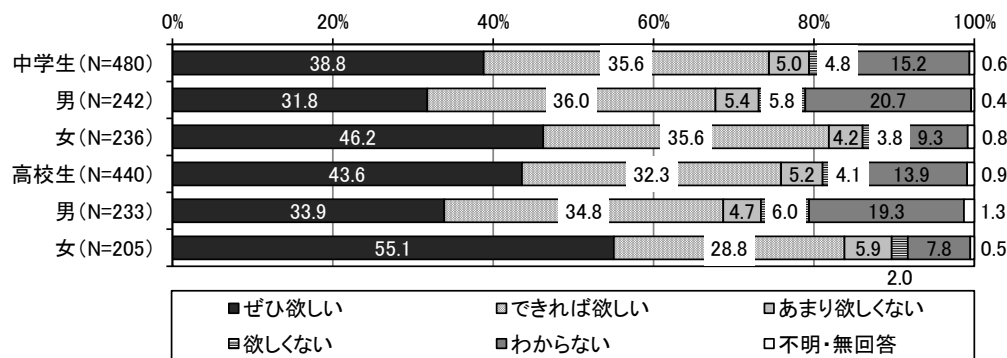
(7) 理想とするライフコースについて (パートナー) <単数回答> [中学生…問 2②]

パートナーについての理想とするライフコースについて、中学生ともに「子どもを持つが、仕事を続けてほしい」が最も高く、それぞれ 56.9%、51.1%となっていて、次いで「子どもを持ち、結婚あるいは子どもが生まれたことを機会に退職し、その後は仕事を持ってほしくない」が 14.6%、15.5%となっています。



(8) 将来子どもが欲しいか <単数回答> [中学生…問 3]

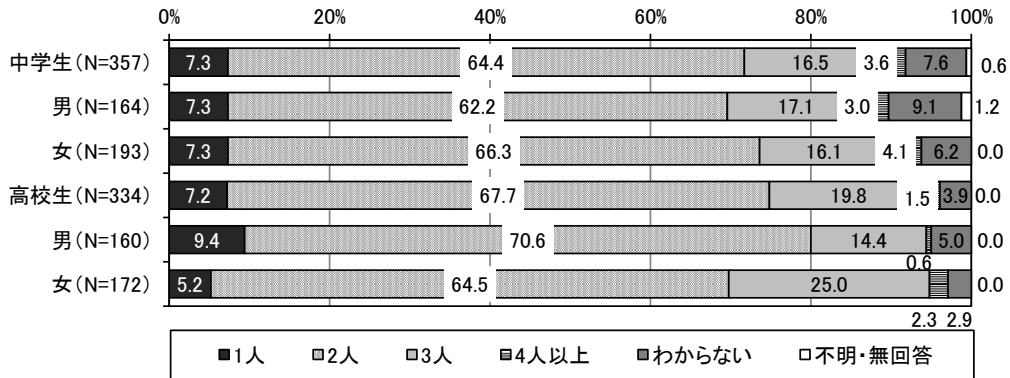
将来子どもが欲しいかについて、中学生ともに「ぜひ欲しい」が最も高く、それぞれ 38.8%、43.6%となっていて、次いで「できれば欲しい」が 35.6%、32.3%となっています。



(8)で「ぜひ欲しい」または「できれば欲しい」を選んだ方

(9) 何人くらい子どもが欲しいか〈単数回答〉〔中学生…問 3-1〕

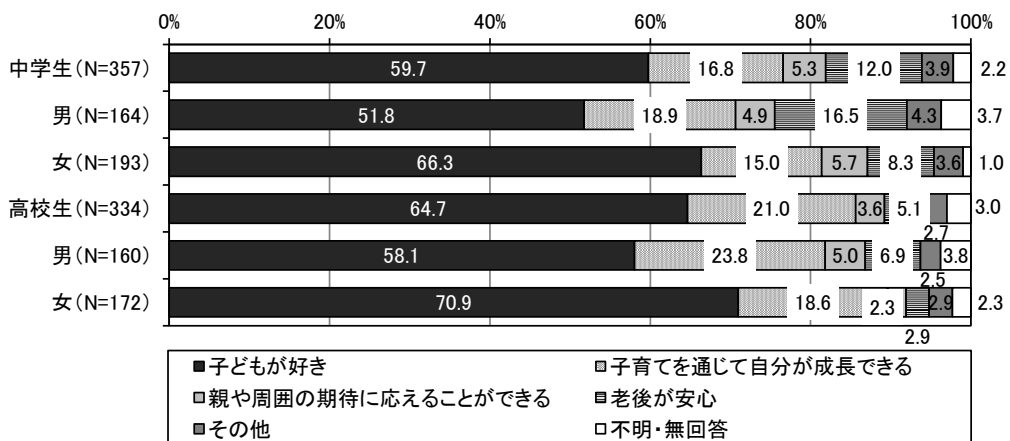
何人くらい子どもが欲しいかについて、中学生ともに「2人」が最も高く、それぞれ64.4%、67.7%となっていて、次いで「3人」が16.5%、19.8%となっています。



(8)で「ぜひ欲しい」または「できれば欲しい」を選んだ方

(10) 子どもが欲しい理由〈単数回答〉〔中学生…問 3-2〕

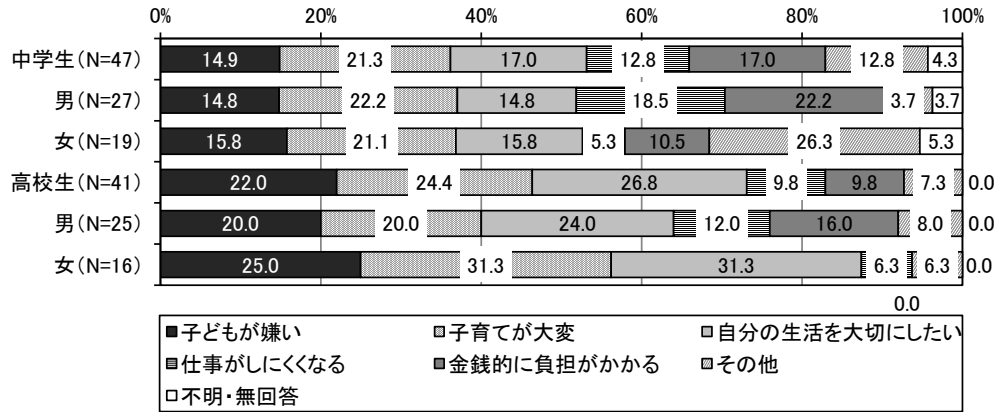
子どもが欲しい理由について、中学生ともに「子どもが好き」が最も高く、それぞれ59.7%、64.7%となっていて、次いで「子育てを通じて自分が成長できる」が16.8%、21.0%となっています。



(8)で「あまり欲しくない」または「欲しくない」を選んだ方

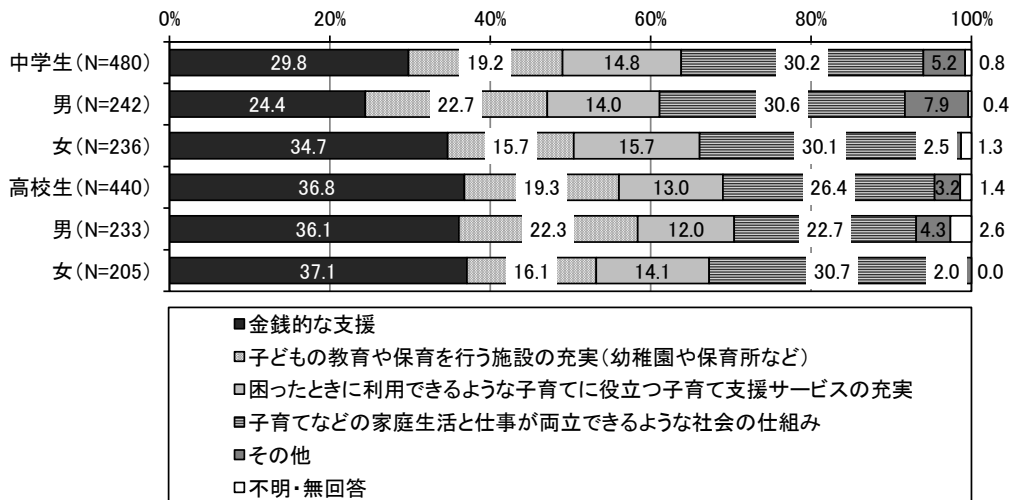
(11) 子どもが欲しくない理由〈単数回答〉〔中学生…問 3-3〕

子どもが欲しくない理由について、中学生では「子育てが大変」が 21.3%、高校生では「自分の生活を大切にしたい」が 26.8%と最も高くなっています。



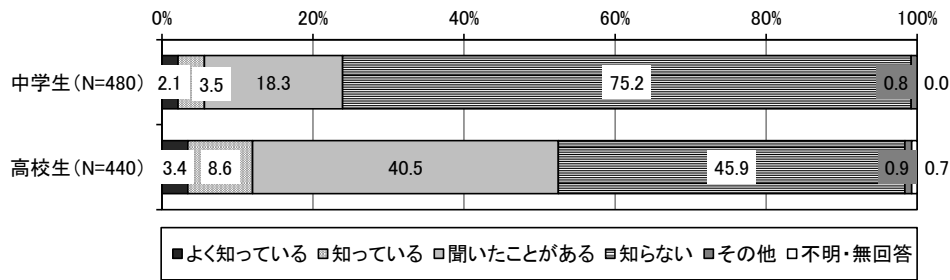
(12) 子どもを産み育てやすくなるための有効な手立て〈単数回答〉〔中学生…問 4〕

子どもを産み育てやすくなるための有効な手立てについて、中学生では「子育てなどの家庭生活と仕事が両立できるような社会の仕組み」が 30.2%、高校生では「金銭的な支援」が 36.8%と最も高くなっています。



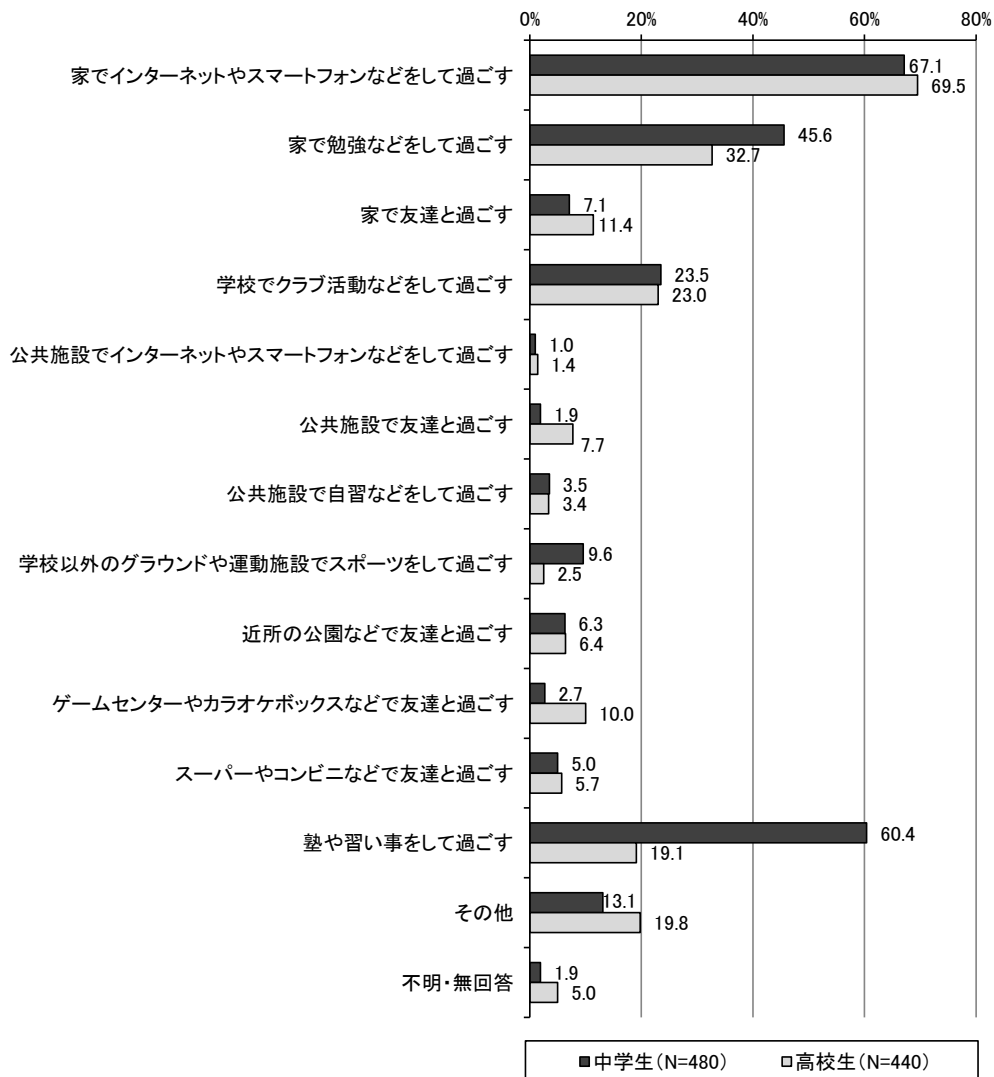
(13) 児童の権利に関する条約の認知度〈単数回答〉〔中学生…問5〕

児童の権利に関する条約の認知度について、中学生ともに「知らない」が最も高く、それぞれ75.2%、45.9%となっていて、次いで「聞いたことがある」が18.3%、40.5%となっています。



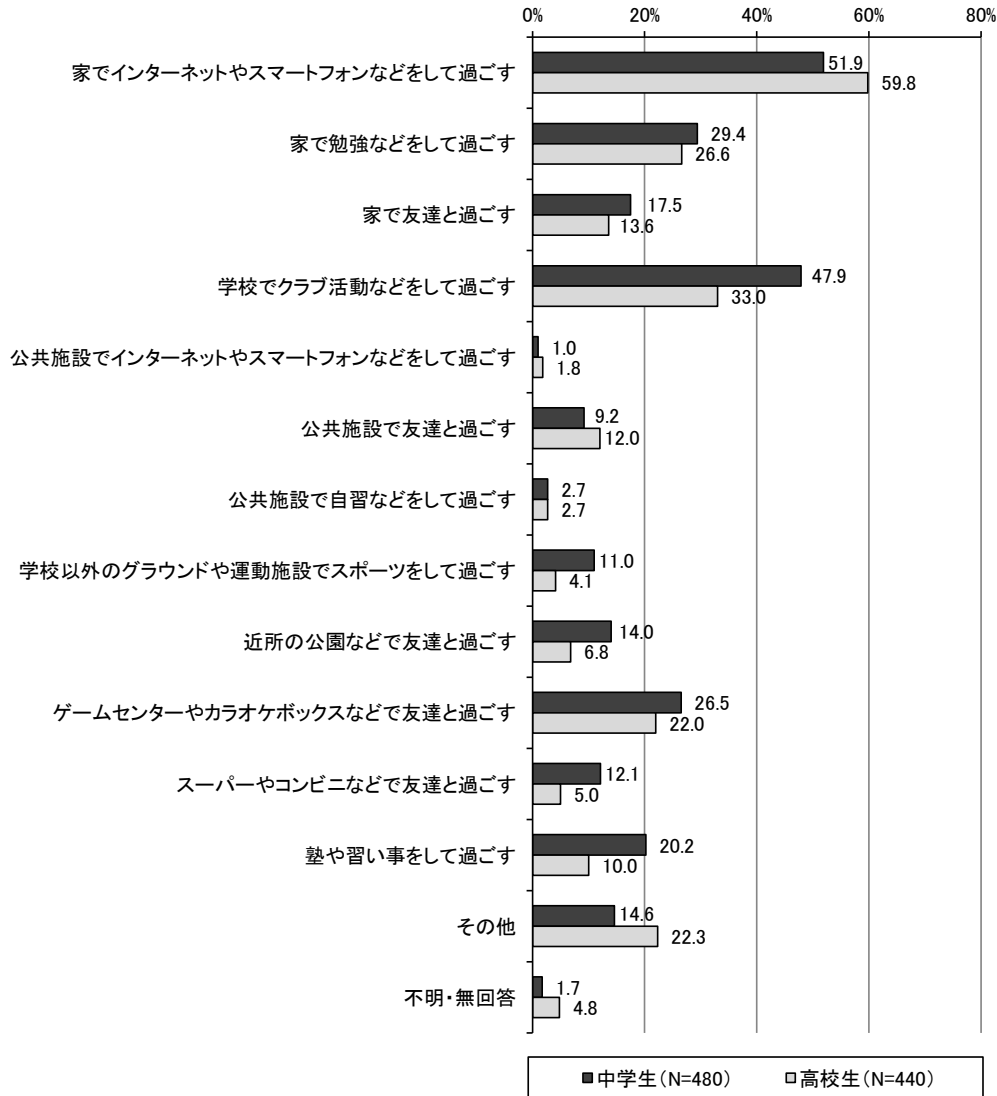
(14) (1) 平日の夕方～夜間の過ごし方〈複数回答〉〔中学生…問6〕

平日の夕方～夜間の過ごし方について、中学生ともに「家でインターネットやスマートフォンなどをして過ごす」が最も高く、それぞれ67.1%、69.5%となっていて、次いで中学生では「塾や習い事をして過ごす」が60.4%、高校生では「家で勉強などをして過ごす」が32.7%となっています。



(15) (2) 休日の過ごし方〈複数回答〉〔中学生…問6〕

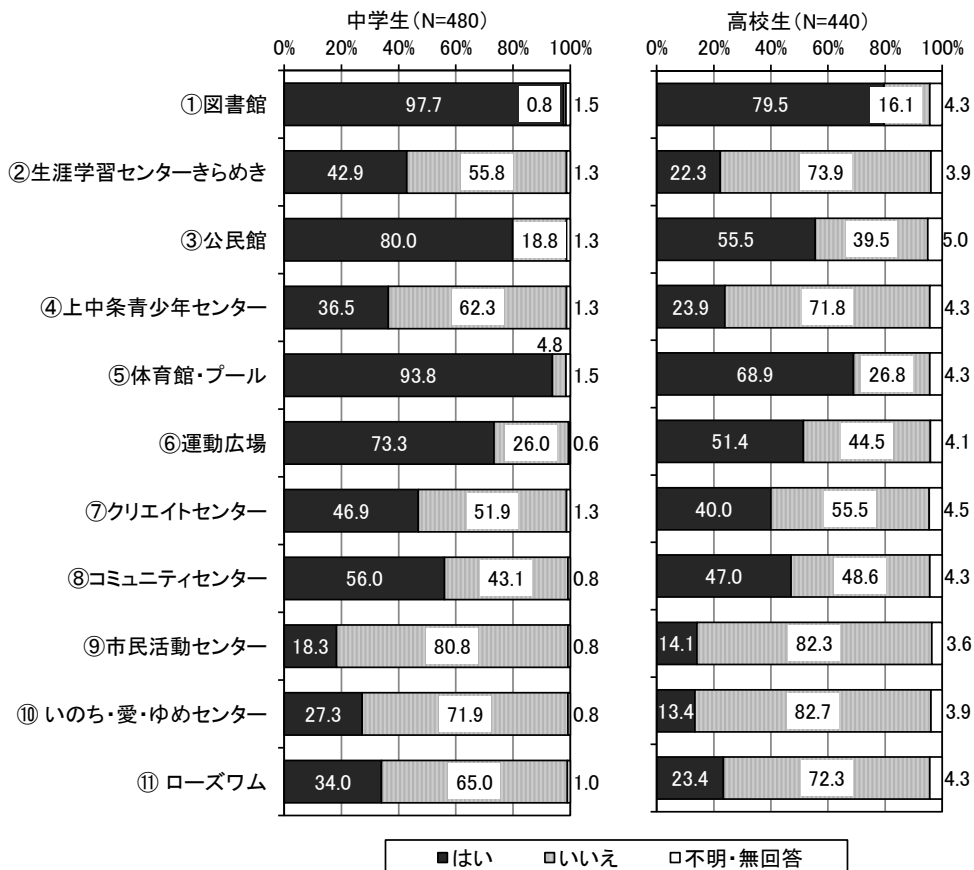
休日の過ごし方について、中学生ともに「家でインターネットやスマートフォンなどをして過ごす」が最も高く、それぞれ51.9%、59.8%となっていて、次いで「学校でクラブ活動などをして過ごす」が47.9%、33.0%となっています。



(16) 学校以外の市内の公共施設の認知度〈単数回答〉〔中学生…問7〕

中学生の学校以外の市内の公共施設の認知度について、「①図書館」が97.7%と最も高く、次いで「⑤体育館・プール」が93.8%となっている一方で、「⑨市民活動センター」が18.3%と最も低くなっています。

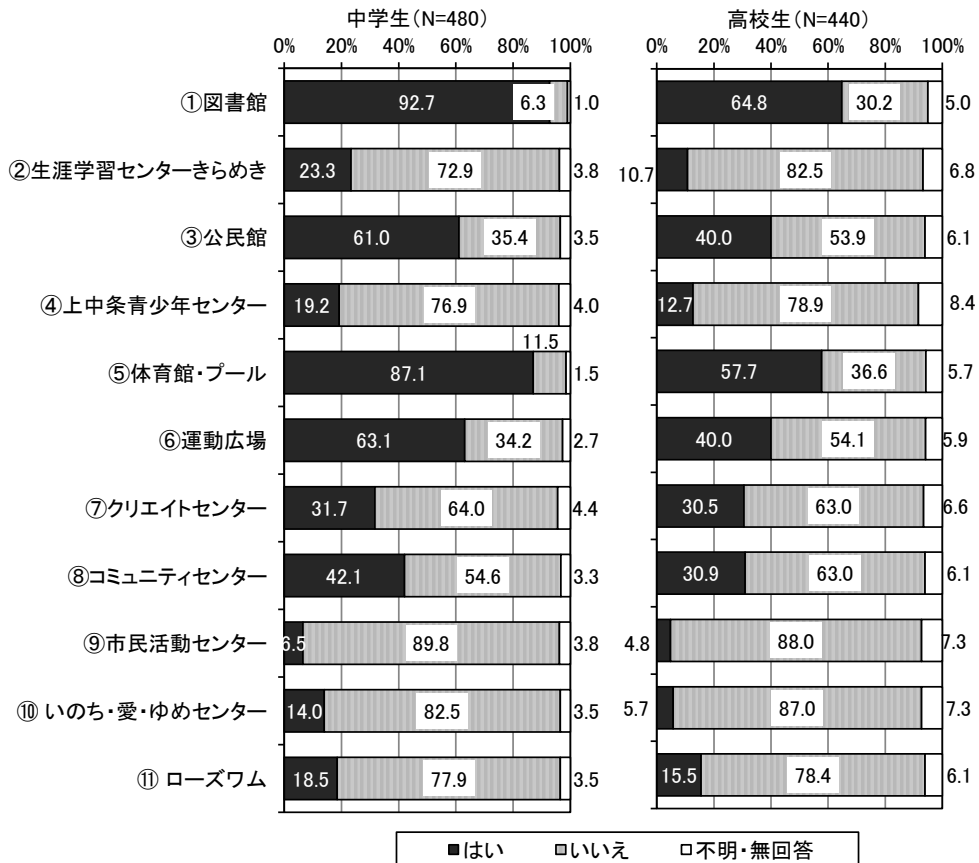
高校生では、「①図書館」が79.5%と最も高く、次いで「⑤体育館・プール」が68.9%となっている一方で、「⑩いのち・愛・ゆめセンター」が13.4%と最も低くなっています。



(17) 学校以外の市内の公共施設の利用経験〈単数回答〉〔中学生…問7〕

中学生の学校以外の市内の公共施設の利用経験について、「①図書館」が92.7%と最も高く、次いで「⑤体育館・プール」が87.1%となっている一方で、「⑨市民活動センター」が6.5%と最も低くなっています。

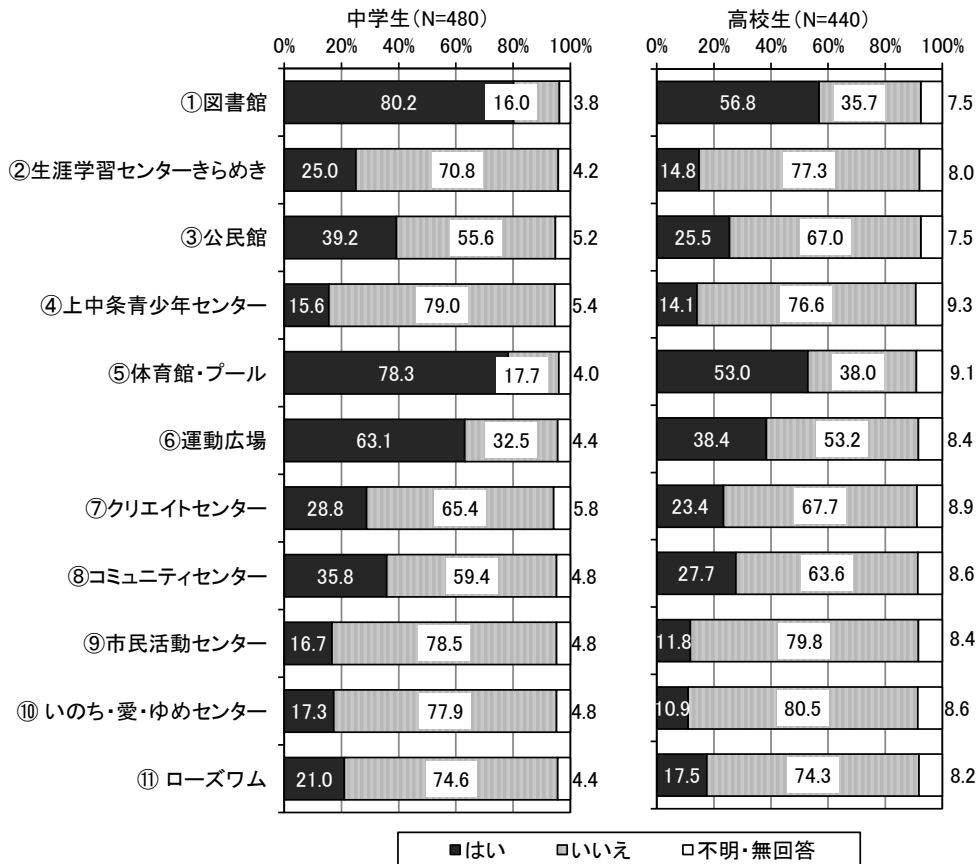
高校生では、「①図書館」が64.8%と最も高く、次いで「⑤体育館・プール」が57.7%となっている一方で、「⑨市民活動センター」が4.8%と最も低くなっています。



(18) 学校以外の市内の公共施設の利用希望〈単数回答〉〔中学生…問7〕

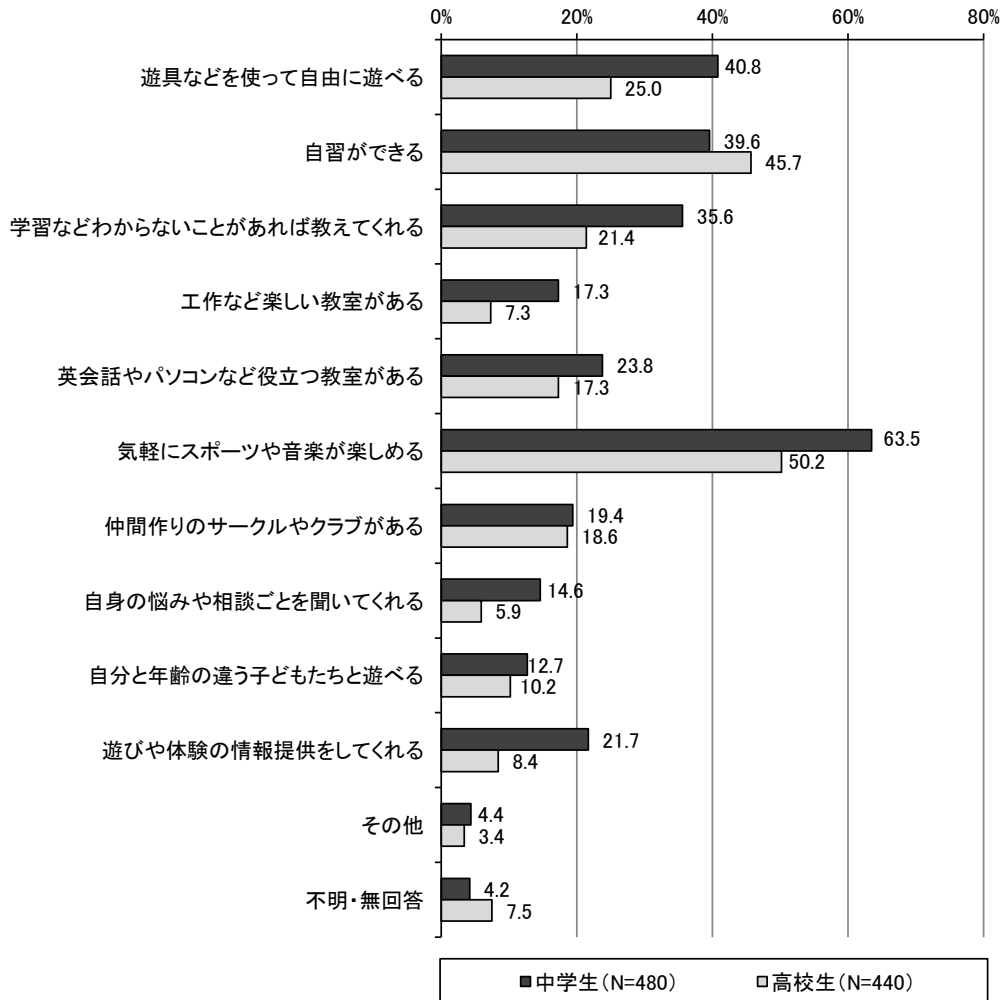
中学生の学校以外の市内の公共施設の利用希望について、「①図書館」が80.2%と最も高く、次いで「⑤体育館・プール」が78.3%となっている一方で、「④上中条青少年センター」が15.6%と最も低くなっています。

高校生では、「①図書館」が56.8%と最も高く、次いで「⑤体育館・プール」が53.0%となっている一方で、「⑩いのち・愛・ゆめセンター」が10.9%と最も低くなっています。



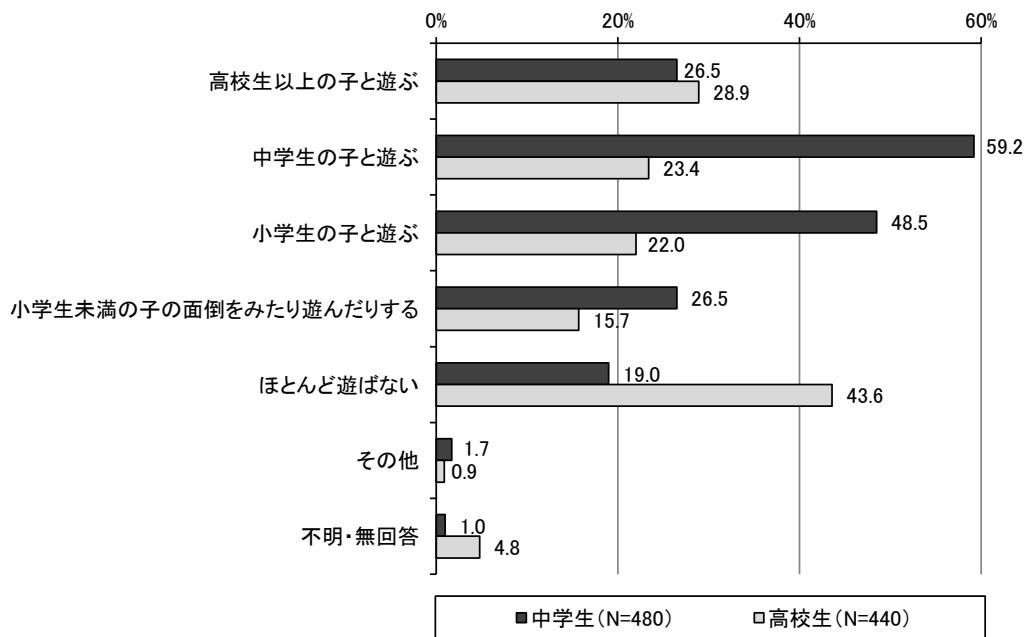
(19) どのような企画やサービスがあれば利用したいか〈複数回答〉〔中学生…問 8〕

どのような企画やサービスがあれば利用したいかについて、中高生ともに「気軽にスポーツや音楽が楽しめる」が最も高く、それぞれ63.5%、50.2%となっていて、次いで中学生では「遊具などを使って自由に遊べる」が40.8%、高校生では「自習ができる」が45.7%となっています。



(20) 自分と違う年齢の子どもと遊ぶことはあるか〈複数回答〉〔中高生…問 9〕

自分と違う年齢の子どもと遊ぶことはあるかについて、中学生では「中学生の子と遊ぶ」が59.2%、高校生では「ほとんど遊ばない」が43.6%と最も高くなっています。



(21) 平日のインターネット・スマートフォンの平均利用時間〈単数回答〉〔中高生…問 10〕

平日のインターネット・スマートフォンの平均利用時間について、中高生ともに「2時間以上」が最も高く、それぞれ29.8%、46.8%となっていて、次いで中学生では「30分以内」が20.8%、高校生では「2時間以内」が15.0%となっています。

